

# DS 3 取扱説明書



#### ごあいさつ

このたびはDS 3をお買い上げいただき、 誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、DS 3の取り扱いについて記載してあります。

で使用になる前に本書をよくお読みにな り、で理解を深めるようお願い申し上げ ます。

本書は車内に保管し、いつでも読み返す
ことができるようにしてください。

車に添え付けられているメンテナンス ノート(整備手帳)は、携行が義務付け られています。この取扱説明書とともに 常時携行していただくようお願い申し上 げます。



## おことわり

・本書は、欧州で発売されている車をも とに作成しております。

また、車の改良のために予告なく仕様が変更されることがあります。

したがって、本書に掲載されている写真、イラスト、仕様などの記載内容が実際の車と異なることがありますので、あらかじめで了承ください。

- ・本書は、紙面の都合上、右ハンドル車を例にとって説明しています。左ハンドル車では、イラストや写真が実際の車と異なることがあります。
- ・本書は、DS 3シリーズで採用している装備の使用方法を解説するもので、 個々の装備の装着の有無を保証するものではありません。

## 重要安全情報

この取扱説明書には、車を安全に取り扱うために必要な情報 が記載されています。

また、車を取り扱う上での危険性や注意点などについても説明 されており、それに伴う事故を避けるためのアドバイスも含ま れています。これらの警告や注意を守らない場合には、死亡を 含む人的な傷害や車の破損などにつながる可能性があります。 危険に関する警告や注意は、車体各部に貼り付けた3種類の 警告ラベルで表示されています。さらに、本書は注意に関する 記載を、人身と物損に分けています。

## ≜警告

指示に従わなかった場合、乗員や第三者が死亡または重度の 傷害を負うおそれがあることを示しています。

## ↑ 注 意

指示に従わなかった場合、乗員や第三者が傷害を負うおそれ があることを示しています。

## 注 意

指示に従わなかった場合、車を破損させるおそれがあること を示しています。



取り扱い上で、重要な点や注意点、アドバイスなどを示して います。



このマークが付いた指示に従わなかった場合、人身に関 わる(死亡や傷害の) おそれがあることを示しています。

## はじめに

## 車をご使用いただく前に

#### ●消耗品、アクセサリーについて

DS 3に使用する消耗品やアクセサリー類は、当社の純正部品をご使用ください。市販されている汎用の消耗品やアクセサリー類のなかには、車の機器に適合しなかったり正常な作動を妨げる可能性がある製品が含まれていることがあります。DSシリーズ車本来の安全性や耐久性を損わないためにも、純正の部品やアクセサリー類のご使用をお勧めします。

#### ●改造について

DS 3の非合法な改造は、法に触れるだけでなく車の安全性や耐久性を著しく損なうおそれがあります。また、車の保証修理が受けられなくなることがありますので、むやみな改造を行わないでください。本書に記載のない整備や修理については、当社指定サービス工場にご用命ください。

この車の電気配線には、多重通信システムの制御信号が流れています。当社純正以外のナビゲーションシステムやラジオなどのアクセサリー類の取り付けのために車の配線に加工や接続をすると、エンジンやブレーキの制御に障害を与え、その結果、機器の故障や事故にいたるおそれがあります。これらの取り付けにあたっては、当社指定サービス工場にご相談ください。また、当社が供給していないアクセサリー類の取り付けや、あるいは当社の指示に従わない装着方法によって発生した、車または機器の不具合もしくは事故等に関わる損害の補償をいたしません。

#### ●エコノミーモード

エンジンが停止してからも、オーディオ機器などへの電源供給を最大30分間行います。電源が切れると、メッセージが表示されます。

エンジンを再始動すると、電源の供給が再開されます。 すぐにアクセサリーを使用したいときは、エンジンを始動して 数分間まわしてください。

エンジンをかけていた時間の倍の間、アクセサリーを使用できます。ただし、この時間は $5\sim30$ 分に限られます。

## 環境・リサイクルへの取り組み

#### ●自動車リサイクル法

自動車リサイクル法は、使用済自動車(廃車)を適正に処理して、 資源の再利用を促進することでゴミを減らすことを目的に作ら れた法律です。

具体的には、廃車することで発生する再利用できないシュレッダーダストの削減、環境に有害な物質(フロン等)の適正処理などを行い、環境保護に役立てるものです。そのため、車の所有者、自動車会社(輸入事業者を含む)、自動車関連事業者それぞれに役割が定められています。

#### ●リサイクルへの取り組み

当社では、自動車リサイクル法が制定される以前から環境保護を行うためのリサイクルに関して対応してきております。

DS 3は、リサイクル可能な素材を車体の多くの部分や部品に 採用しています。

車の総重量のうち、90%は何らかの形でリサイクルすることが可能です。

全てのプラスチック部品には、素材を表す記号がつけられており、簡単に取りはずしや分解ができるように考慮されています。 そのほとんどは熱可塑型を使用していますので、熔解したり粉砕して別の自動車部品として蘇らせることができます。

金属部品も同様に、100%の再利用が可能です。この中にはアルミニウムを始め、プラチナやロジウムといった貴重な金属も含まれます。

なお、アスベストやカドミウムといった有害物質は、設計の段階から使用を除外しています。

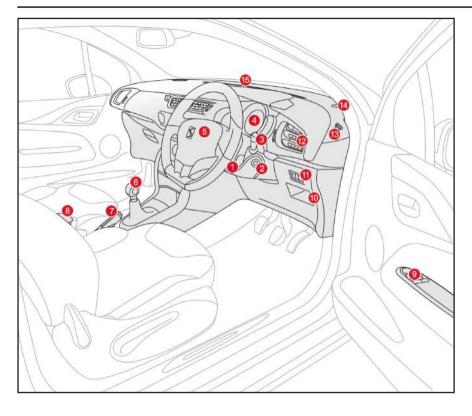
#### ●環境への配慮

当社指定サービス工場での定期点検整備をきちんと行うことは、環境保護と公害発散の防止につながります。

当社指定サービス工場では、交換済みのオイルや油脂類、損耗部品などを正しく処理することによって環境保護のために貢献しています。

特にエアコンに使用されている冷媒ガス(フロン: HFC134a) は、地球温暖化につながるため大気に放出してはなりません。 回収や破壊などの適正な処置をとるためにも、車を廃車にする ときは当社指定サービス工場にご相談ください。

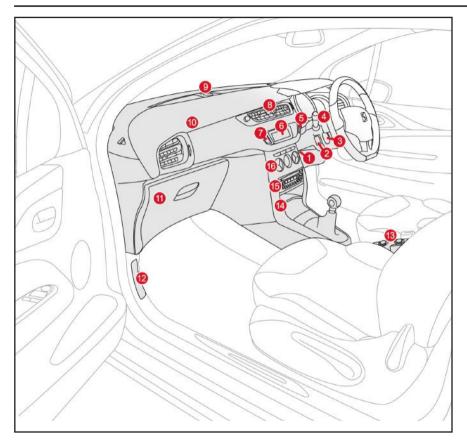
環境保護は、たとえキーレスエントリーのリモコンの電池1個であっても、お客様のご協力によって実践することができます。



- ①: オーディオリモコン
- ②: イグニッションスイッチ、ステアリングロック
- ③: ワイパーコントロールレバー、ドラ イブコンピューター
- ④:インストルメントパネル
- ⑤:運転席エアバッグ、ホーン
- ⑥:シフトレバー
- ⑦:パーキングブレーキ
- ⑧: フロントセンターアームレスト
- ③:パワーウィンドウスイッチ、電動ドアミラースイッチ
- (10): 小物入れ
- ①: アラームスイッチ\*、ESC OFFボタン\*
- (12): ダッシュボード左右吹き出し口
- (3): サイドウィンドウ吹き出し口
- ⑭:スピーカー (Tweeter)
- (15): フロントウィンドウ吹き出し口

\*仕様により異なります。

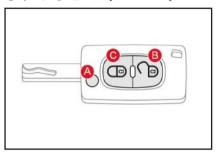
本書のイラストは日本仕様ではないため、実車と異なることがあります。



- (1): ステアリング位置調節ロックレバー
- ②: ヘッドライト光軸調整\*
- ③: クルーズコントロール、スピードリ ミッター
- ④: ライトコントロールスイッチ、方向 指示器スイッチ
- ⑤:集中ドアロックスイッチ
- ⑥:マルチファンクションディスプレイ
- ①:ハザードランプスイッチ
- (8): ダッシュボード中央吹き出し口
- 9:日射センサー
- (10): 助手席エアバッグ
- ①: グローブボックス、助手席エアバッ グキャンセルスイッチ、ヒューズ ボックス
- ⑫:ボンネット解除レバー
- 13:12V電源ソケット、USBボックス
- (14): 小物入れ
- 15:オーディオ\*
- 16:オートエアコン

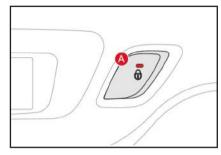
本書のイラストは日本仕様ではないため、実車と異なることがあります。

### ●キー/リモコン(→P. 2-2)



- A. キー格納、展開
- B. 解錠
- C. 施錠、スーパードアロック

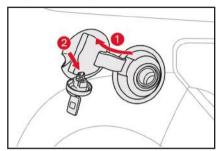
## 集中ドアロックスイッチ (→P. 2-8)



ロックスイッチ**A**を押すと、ドア/テール ゲートの施錠ができます。

解錠するときは、再度スイッチを押します。

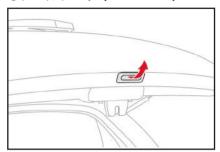
# ●フュエルリッド(給油口)(→P. 2-15)



- フュエルリッドフラップ①を開きます。
- 2. キーをキャップのキー穴に差し込み、 左(反時計方向)に回します。
- 3. キャップ②をはずして、フラップの 内側にかけます。

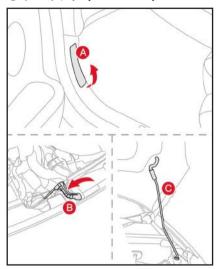
燃料タンクの容量は約50リットルです。

#### ●テールゲート (→P. 2-14)



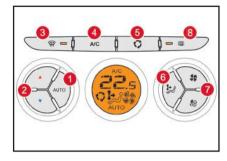
テールゲートを開けるには、キーやリモコンでドアロックを解除して、レバーを上方に押しながら持ち上げます。

#### ●ボンネット (→P.2-13)



- A. ボンネット解除レバー
- B. ロックレバー
- C. 支柱

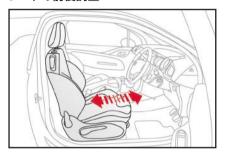
#### ●オートエアコン (→P.5-4)



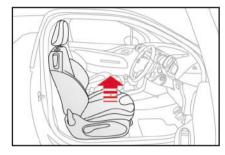
- ①:オート設定ボタン
- ②:温度設定ボタン
- ③: 視界確保モードボタン
- ④:エアコンオン/オフボタン
- ⑤: 内/外気切換えボタン
- ⑥:室内送風切換えボタン
- ⑦: 風量調整ボタン
- ⑧:リアウィンドウデフォッガーボタン

●フロントシートの調整(ノーマルシート)(→P. 1-2)

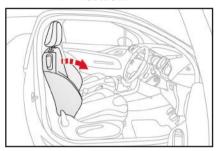
シートの前後調整

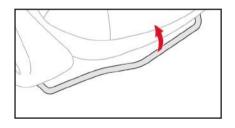


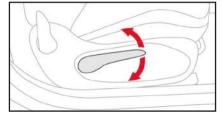
シートの高さ調整



バックレストの角度調整

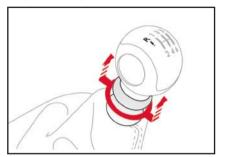




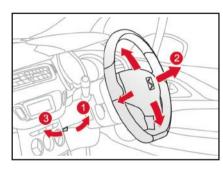


<sup>\*</sup>仕様により異なります。

## ●6速マニュアルトランスミッション\* ●チルトステアリング(→P. 3-3) (→P.3-4)

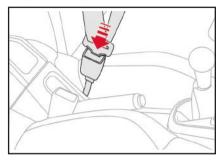


後退するときは シフトレバー下のリングを引き上げてか ら、Rの位置に動かします。



- 1. チルトステアリングのロックを解除し ます。
- 2. ステアリングの高さ、奥行きを調整 します。
- 3. チルトステアリングをロックします。

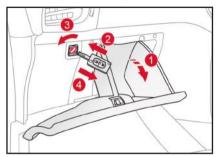
## ●フロントシートベルト (→P. 1-9)



シートベルトのプレートをバックルに差 し込みます。

バックルの赤いボタンを押すとはずれま す。

助手席エアバッグキャンセルス イッチ(→P. 1-18)



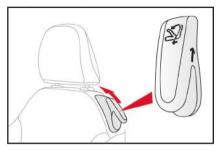
- 1. グローブボックスを開きます。
- 2. イグニッションキーを差し込みます。
- 3. 助手席に大人が乗車しているとき、 もしくは前向きチャイルドシートを 取り付けた場合、**ON**にします。 後ろ向きにチャイルドシートを取り 付けた場合には必ず**OFF**にします。
- 4. そのままキーを抜きます。

●シートベルト警告灯/助手席 エアバッグ表示灯(→P. 1-10、 1-19)



- A: シートベルト警告灯
- B: 助手席エアバッグ解除表示灯

●リアシートへの乗り降り (→P. 1-5)



リアシートに乗り降りするときは、ハンドルを引き上げて前席のバックレストを前方へ倒します。

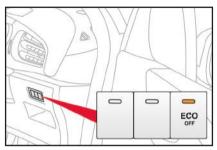
#### ●インストルメントパネル (→P.4-2)



- 1. タコメーター
- 2. スピードメーター
- 3. 冷却水温度計
- 4. ディスプレイ
- 5. 燃料計

- 6. リセットボタン 走行可能距離/トリップメーター切換え トリップメーターリセット サービスインジケーターリヤット
- 7. インストルメントパネル照明コント ローラーボタン

#### ●ストップ&スタート (→P.3-11)

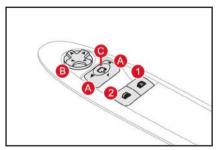


スイッチパネルのECO OFFボタンを押すことにより、ストップ&スタートの作動を解除できます。再度押すと作動させることができます。

インジケーター点灯:解除インジケーター消灯:作動

エンジンを始動すると、ストップ&スタートは作動状態になります。

#### ●電動ドアミラー (→P. 1-6)



- ①:運転席側ウィンドウ開閉スイッチ
- ②: 助手席側ウィンドウ開閉スイッチ

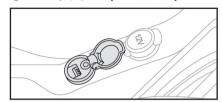
#### ドアミラーの調整

- スイッチCを、調整するドアミラー側 (A)に動かします。
- 2. スイッチBで角度を調整します。
- 3. スイッチCを中央の位置に戻します。

#### ドアミラーの格納

スイッチ**C**を中央にして、後方へ引きます。

#### ●USBボックス (→P.5-13)



外部音声入力端子とUSBポートがUSBボックスに装備されています。 iPod®やUSBメモリ型音楽プレーヤーなどのポータブルオーディオを接続し、音声をオーディオから再生することができます。

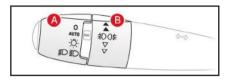
## ●アクティブシティブレーキ (→P.3-16)

アクティブシティブレーキは、時速5km から時速30kmで走行中に、同じ方向に進む前方の車両または停車中の車両に衝突するおそれがあるときに作動します。フロントウィンドウのレーザーセンサーが前方の車両を検知して、衝突の危険性が高まったにもかかわらず、運転者が衝突回避動作を取らなかったとき、衝突の直前に自動ブレーキが作動し、衝突回避を支援したり、衝突時の速度を低減するシステムです。

#### アクティブシティブレーキの設定

この機能のオン/オフを切り替えるときは、マルチファンクションディスプレイのメニューから設定します。

#### ●ライトスイッチ(→P. 4-15)



#### リングA

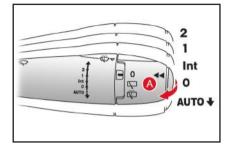
- すべてのライトが消灯します。
- **AUTO** オートライトが機能します。
- <mark>次</mark> ポジションランプおよびテール ランプが点灯します。
- **ロービームが点灯します。ハイビームに切り換える場合はスイッチレバーを手前に引きます。**

#### リングB



フロントフォグランプ、リアフォ グランプが点灯/消灯します。

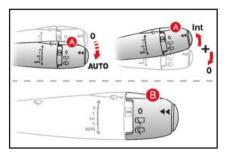
## ●ワイパー/ウォッシャー (→P.4-20)



- 2 高速作動
- 1 通常作動
- Int 間欠作動
- 0 停止

AUTO↓自動作動/1回作動

**ウィンドウウォッシャー** ワイパーレバー**A**を手前に引きます



**レバーA** フロントワイパー

AUTOモードにする

ワイパーレバーを下側に押します。

AUTOモードの解除

ワイパーレバーを一度上げてから**O**に戻すと**AUTO**モードが解除されます。

**リングB** リアワイパー



停止 間欠作動

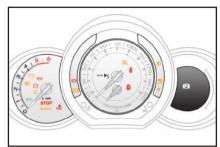
ウォッシャー

### ●インストルメントパネル (→P.4-2)



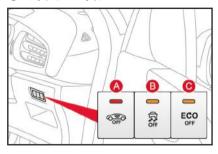
- A.イグニッションがオンになると、燃料 計のバーが残量を表示します。
- B.エンジンがかかると、燃料残量警告 灯が消灯します。
  - (燃料不足の場合を除く)
- C.イグニッションがオンになるとオイル の量が適正であることを示す**OIL OK** の表示が数秒間点灯します。

## ●警告灯(→P.4-6)



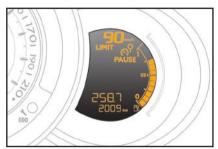
イグニッションをオンにすると、オレンジと赤の警告灯が点灯します。エンジンがかかっても消灯しないランプがあれば、その箇所に異常があることがあります。当社指定サービス工場にご相談ください。

#### ●スイッチパネル



- A.アラームスイッチ\*(→P.2-9)
  - 内部検知アラームをキャンセルします。
- B.ESC OFFボタン\*(→P.3-15) ESCの機能をOFFにします。
- C.ECO OFFボタン (→P.3-11)
  ストップ&スタートをキャンセルします。

# ●インストルメントパネルのディスプレイ(→P.3-20)

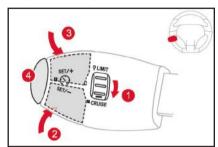


クルーズコントロールとスピードリミッターの機能はインストルメントパネルの ディスプレイに表示されます。

CRUISE グルーズコントロール

LIMIT OF AL-FUSUS-

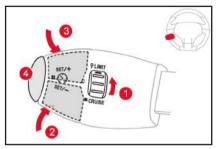
## ●クルーズコントロール (→P. 3-20)



- ①:スピードリミッター/クルーズコント ロール切り替えスイッチ
- ②:速度設定/設定速度の減少
- ③:速度設定/設定速度の増加
- ④:システムのオン/オフ

速度の設定およびシステムの作動は、4 速(MT車)、2速(AT車)以上で、時速 40Km以上のときに可能です。

## ■スピードリミッター (→P. 3-22)



- ①: スピードリミッター/クルーズコント ロール切り替えスイッチ
- ②: 設定速度の減少
- ③:設定速度の増加
- ④:システムのオン/オフ

エンジン運転時に設定してください。

## 目 次

安全なドライブについて 安全装置について 運転装置について もしものとき その他

## 第1章 安全に運転するために

フロントシート・・・・・・1-2
ミラー・・・・・・・1-6
リアシート・・・・・・1-7
シートベルト・・・・・・1-9
チャイルドシート・・・・・・ 1-11
エアバッグ1-17
走行する前に・・・・・・ 1-22
使用燃料について・・・・・・ 1-22
冬季の取り扱い
保安炎筒・・・・・・ 1-24
触媒コンバーター・・・・・・1-24

## 第2章 各部の開閉のしかた

キー、リモコン・・・・・・・2-	2
イモビライザー (盗難防止システム)2-	5
ドア/ドアロック・・・・・・2-	7
アラーム・・・・・・・2-	9
パワーウィンドウ・・・・・・ 2-1	1
ボンネット・・・・・・・2-1	3
テールゲート・・・・・・・2-1	4
フュエルリッド (給油口)・・・・・・・・2-1	5

## 第3章 運転装置の使いかた

エンジンの始動・・・・・・3-2
ステアリング/ホーン・・・・・・3-3
パーキングブレーキ・・・・・・3-3
6速マニュアルトランスミッション3-4
シフトタイミングインジケーター・・・・・・3-4
5速エフィシェント・トロニック・ギアボックス・・・・・3-5
オートマチックトランスミッション(シフトレバー)・・・・・3-8
ストップ&スタート・・・・・・・・・3-11
ESC (エレクトロニックスタビリティコントロール)・・・・ 3-14
アクティブシティブレーキ・・・・・・・・・3-16
クルーズコントロール/スピードリミッター 3-20
ヒルスタートアシスタンス・・・・・・・3-25
フロント/バックソナー・・・・・・・・・・・・・・・3-26

<b>筆</b> ⊿音	メーター・ラ	イト・ワ	イパー装置の	使いかた
2772	<i>"</i>		1/1 夜间以	

インストルメントパネル・・・・・・・4-2
表示灯類4-3
警告灯類 · · · · · · · 4-6
エンジン油量インジケーター・・・・・・・4-11
サービスインジケーター・・・・・・・4-12
ライト類(ヘッドランプ、フォグランプ、方向指示器、
ハザードランプ)・・・・・・・・・・・・・・・4-15
ワイパー/ウォッシャー・・・・・・・・・・4-20
間接式タイヤ空気圧警告・・・・・・・・・・・4-23
マルチファンクションディスプレイ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-24
ドライブコンピューター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4-28

## 第5章 室内装置の使いかた

エアコンディショナー・・・・・・5-2	)
ラゲッジルーム・・・・・・5-7	7
ルームランプ・・・・・・5-9	)
インテリア・・・・・・ 5-1 1	l

## 第6章 お手入れ・メンテナンス

外装のお手入れ6-2
外装のお手入れ(マット塗装)・・・・・・・6-2
内装のお手入れ・・・・・・・6-3
エンジンルームの点検・・・・・・・6-4
電球の交換・・・・・・・6-9
ヒューズの交換・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6-16
燃費の改善について6-20
推奨交換時期・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6-21
油脂類容量6-21
推奨油脂類・・・・・・・6-21

## もしものとき

ホイール (タイヤ) の交換7-2
ペンク修理キット・・・・・・・7-7
「ッテリーが上がったとき7-13
けん引されるとき・・・・・・ 7-17

## 車両データ・アクセサリー類・索引

戮別表示······8-2	
Y形寸法······8-3	,
<sup>ァ</sup> クセサリー類・・・・・・・8-4	
氡引······8-5	1
付録・・・・・・・・・・・・8-9	J

## 安全のために

重大な事故や車両火災に及ぶおそれのある内容と回避 方法、一般的な注意事項などについて記載してあります。 重要な内容ですので、必ずお読みください。

#### 点検整備のお願い

#### 点検整備を必ず実施してください

- ・車を安全に使用していただくため、お客様の責任において日常 点検と法定定期点検の実施が法律で義務づけられています。 点検内容については、別冊の「メンテナンスノート」をお読みく ださい。
- ・日常点検を行い異常があるときは、当社指定サービス工場で点 検を受けてください。

#### 走行する前の注意

#### 燃えやすいものは積まないでください

・燃料が入った容器や可燃性のガスが入ったスプレー缶などは積まないでください。炎天下の駐車で室内が高温になったときや 万一のとき、引火や爆発するおそれがあります。



・エンジンルーム内に燃えやすい物の置き忘れに注意してください。引火のおそれがあります。

車両を長時間使用しなかった場合は、小動物や鳥類に持ち込まれた小枝等がないことを確認してください。もし走行中に焦げた臭いを感じたときは、直ちに停車して確認してください。

#### 運転席足元・運転席下にはものを置かないでください

・空き缶などを置くと、ブレーキペダルやアクセルペダルにはさまり、走行中にペダル操作ができなくなるおそれがあります。 思わぬ事故につながりますので、絶対に行わないでください。



#### 運転前にフロアマットを点検してください。

・フロアマットが正しく取り付けられていることを確認してください。また、フロアマットを重ねて敷くことはしないでください。フロアマットがペダル操作の妨げになり、重大な事故につながるおそれがあります。

#### ダッシュボードなどにものを取り付けたり、置かないでください

- ・ダッシュボードなどにものを置いたまま運転すると、視界の妨げや移動して安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・また、アクセサリー品を取り付けたり、シールを貼り付けると、 エアバッグ作動の妨げやエアバッグ作動時にアクセサリー品が 飛ばされて、思わぬケガや事故につながるおそれがあります。



#### 荷物は確実に固定してください

- ・助手席や後席に荷物を積むと、急ブレーキのときなど荷物が放り出されて乗員に当たり、思わぬケガをするおそれがあります。 荷物はできるだけラゲッジルームに積み、アクセサリー品(オプション)のネットやベルトを使用して固定してください。
- ・荷物の積み重ねによる後方視界の妨げがないようにしてください。

#### 燃料補給時の注意

#### 指定以外の燃料を使用しないでください

- ・燃料は無鉛プレミアム(無鉛ハイオク)ガソリンを給油してください。
- ・有鉛ガソリンや粗悪なガソリン、指定以外の燃料(軽油、高濃度アルコール含有燃料など)を給油すると、エンジンなどに悪影響を与えますので使用しないでください。

#### 燃料補給時には次のことをお守りください

セルフ式のガソリンスタンドで給油するときは、十分に注意して 給油してください。

- 1. エンジンは必ず止めて、ドアやウィンドウを閉めます。 タバコなどの火気は近付けないでください。
- 2. フュエルリッド、フュエルキャップを開けるなどの給油作業を行う前に、車体や給油機などの金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。

身体に静電気が帯電していると、放電による火花で燃料に引 火し、やけどをするおそれがあります。また給油口には、身 体の静電気を除去した方以外の人を近付けないでください。

- 3. フュエルキャップは、何度かに分けて開き、燃料タンク内の 圧力を少しずつ下げてからはずします。 フュエルキャップが「シュー」と音を出すときは、その状態で 鳴り止むのを待ってから開けます。いっきに開けると、燃料 が給油口から吹き返して、傷害を受けたり火災になるおそれ があります。
- 4. 給油作業中は、車内に戻ったり、帯電している人やものに触れないでください。再び帯電するおそれがあります。
- 5. 燃料を車体にこぼさないように注意してください。塗装面を 傷めるおそれがあります。
- 6. 給油時に気化した燃料を吸いこまないように注意してください。燃料の成分には、有害物質を含んでいるものがあります。
- 7. 給油後は、フュエルキャップが確実に閉まっていることを確認してください。
- 8. その他、ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

#### 走行するときの注意

## 走行中はエンジンを止めたり、キーを抜いたりしないでください

・走行中にエンジンを止めると、ブレーキ倍力装置やパワーステアリングが働きません。

そのためにブレーキの効きが悪くなり、ハンドル操作も重くなります。また、走行中にキーを抜くと、ハンドルがロックされて思わぬ事故につながるおそれがあります。非常に危険なので、絶対に行わないでください。

#### 長い下り坂ではエンジンブレーキ\*を併用してください

- ・ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあります。坂の勾配に応じて、適切なレンジを 選択し、エンジンブレーキを併用してください。
- \* エンジンブレーキ 走行中にアクセルペダルから足を離したときにかかるブレーキ



#### 車を移動するときはエンジンをかけてください。

・エンジンがかかっていないときは、ブレーキの効きが悪くなり、 ハンドル操作も重くなります。ハンドルがロックされて操作が できなくなることもあります。

車を少し移動させるときでも、必ずエンジンをかけてください。 車を押したり傾斜を利用して車を移動させると、思わぬ事故に つながるおそれがあります。

## ブレーキペダルに足を乗せたまま走行したり、パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください

・ブレーキパッドが早く摩耗したり、ブレーキが過熱して効きが 悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

#### 運転中にハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話を使用 しないでください

- ・ハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話を、運転中に操作することは法律で禁止されています。
- ・ハンズフリーであっても注意力が散漫になり、事故の原因につ ながるおそれがありますので、車を安全な場所に停車して使用 することをお勧めします。



#### カーナビゲーションシステム等の操作は停車時に行ってください

・運転中にカーナビゲーションシステム等を操作しないでください。操作は安全な場所に停車して行ってください。

#### 雨天の走行は次のことに注意してください

- ・濡れた路面では、タイヤのグリップが低下して滑りやすくなります。通常より注意して安全運転に心がけ、急加速、急ブレーキ、 急激なエンジンブレーキ、急ハンドルを避けてください。
- ・わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、ハイドロプレーニング現象\*を起こしてハンドル操作やブレーキが効かなくなります。特に摩耗したタイヤは、ハイドロプレーニング現象が起きやすいので注意してください。
- \* ハイドロプレーニング現象

水たまりを高速で走行しているときに、タイヤと路面の間に水の膜ができ、タイヤが浮いた状態になり、車がコントロールできなくなる現象。

・水たまり走行後や洗車後は、ブレーキペダルを軽く踏んでブレーキの効き具合を確認してください。ブレーキの効きが悪いときは、周囲の車に十分注意しながら低速で走行し、ブレーキの効きが回復するまで繰り返しブレーキペダルを軽く踏んでください。

#### 冠水した道路の走行は避けてください

・冠水した道路を走行すると、エンストするだけでなく、水を吸い込んでのエンジン破損などの車両故障につながるおそれがあります。



やむを得ず冠水した道路を走行するときは次のことをお守りください。ただし、冠水した道路の水面が15cmを超えるような場合は走行しないでください。

- ・ストップ&スタートを解除する
- ・エンストしない程度に速度を落とし、時速10km以上で走行しない
- ・車を停止したり、エンジンを停止したりしない

冠水した道路から脱出したら、できるだけ早く安全な場所で、ブレーキペダルを軽く数回踏み、ブレーキの湿りを乾かしてください。お車の状態に不安がある場合は、当社指定サービス工場で 点検を受けてください。

#### 霧で見えにくいときはフォグランプを併用してください

- ・霧で視界が悪いときは、昼間でもヘッドランプ(下向き)とフォグランプを点灯して、周囲の車や歩行者に車の存在を知らせてください。走行は、センターライン、ガードレール、前の車のテールランプを目安にして十分な車間距離をとってください。
- ・オートライトシステム装着車は、周囲が明るい昼間はヘッドランプが点灯しません。手動で点灯してください。

#### 雪が降っているときの滑りやすい路面に注意してください

・雪道や路面が凍結しているときは、非常に滑りやすくなり思わぬ事故につながるおそれがあります。冬用タイヤまたはタイヤチェーン/ネットを使用していても急加速、急ブレーキ、急激なエンジンブレーキ、急ハンドルを避け、十分な車間距離をとり低速で走行してください。

#### 横風が強いときに走行が乱れないように注意してください

- ・横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握り、速度を徐々に下げてください。
- ・特にトンネルの出口、橋や土手の上、大型車の追い越しや追い 越されたときなどには、横風の影響を受けやすいので注意して ください。



#### 高速道路に入る前には燃料などの確認をしてください

- ・燃料は十分に給油してあるかを確認してください。
- ・タイヤの空気圧を確認してください。空気圧不足で高速走行すると、タイヤがバースト(破裂)するおそれがあります。
- ・万一のために、停止表示板(停止表示灯)を車に用意しておいてください。(法律で義務づけられています。)

#### 段差ではフロントスポイラーのこすれに注意してください

- ・段差のある場所は、速度を落としてゆっくりと進んでください。 路面の状態によっては、フロントスポイラーがこすれることが あります。
- ・フロント側から進入すると車止めにこすれたり当たることがありますので注意してください。



#### 車を後退させるときは周囲に注意してください

・バックミラーには確認できない死角があります。車を後退させるときは、前もって車から降りて後方の人や障害物を確認してください。

#### お子さまを乗せるときの注意

#### お子さまは後席に座らせてください

- ・お子さまを助手席に乗せないでください。走行中にお子さまの 動作が気になったり、運転装置のいたずらなど事故につながる おそれがあります。
- ・また、万一の事故などで助手席のSRSエアバッグが作動したときに、ケガをするおそれがあります。

#### お子さまにもシートベルトを着用させてください

・お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまを膝の上に抱いての乗車は、絶対にしないでください。急ブレーキをかけたときや衝突したときにお子さまを支えることができず、ケガをするおそれがあります。

シートベルトが首や顔に当たったり、腰骨にかからないなどで 正しく着用できない小さなお子さまには、ベビーシートやチャ イルドシートを使用してください。



#### チャイルドシートは後席に正しく取り付けてください (→P. 1-11)

- ・チャイルドシートの使用は6歳未満のお子さまに法律で義務付けられています。6歳以上のお子さまでもシートベルトが正しく着用できないときは、チャイルドシートを使用してください。お子さまの安全のため、短時間の走行でも身体に合った当社純正品のベビーシートやチャイルドシートを使用してください。
- ・取り付け方法は、シートに付属している取扱説明書に従って後席に正しく取り付けてください。乳幼児用のベビーシートは進行方向に対して後ろ向きに、チャイルドシートは前向きに取り付けてください。
- ・やむを得ず助手席にチャイルドシートを取り付けるときは、助手席の位置を中間部に移動して前向きに取り付けてください。 ベビーシートタイプで後ろ向きに装着するときは、助手席エアバッグキャンセルスイッチをOFFにしてください。衝撃でケガをしたり、最悪の場合死亡するおそれがあります。キャンセルスイッチがない車では、進行方向に対して後ろ向きに装着しないでください。
- ・当社純正のベビーシート、チャイルドシートの詳細については、 当社販売店にお問い合わせください。

#### ドア、ウィンドウなどの開閉は大人が操作してください

・ドアやウィンドウなどの開閉は、お子さまに操作させないでください。開閉時に手や首、足などをはさみ、思わぬケガをするおそれがあります。また、同乗者が操作するときも十分に注意してください。

#### ウィンドウから手や顔を出さないでください

・急ブレーキ時に窓枠にぶつけたり、車外の障害物に当てたりして、思わぬケガをするおそれがあります。

#### シートの可動部分に気をつけてください

- ・お子さまが、リアシートやフロントシートの隙間に手を入れたり、可動部分に触れたりして思わぬケガにつながるおそれがあります。同乗者の方が十分に注意をしてください。
- ・走行中は必ずベビーシートやチャイルドシートに座らせるか、 シートベルトをさせてください。

#### お子さまだけを車内に残さないでください

- ・車から離れるときは、エンジンを止め、キーを抜いて必ずお子 さまも一緒に降ろしてください。
- ・お子さまのいたずらにより、車の発進、火災などの思わぬ事故 につながるおそれがあります。
- ・炎天下の車内は50℃以上の高温になり、脱水症状、熱射病などの生命の危険に関わるおそれがあります。



### 駐停車するときの注意

#### 燃えやすいものや植え込みに注意してください

- ・紙や枯草、木材などの燃えやすいものの上や近くには駐停車しないでください。特に走行後の排気管や排気ガスは高温になるため引火するおそれがあります。
- ・車両後方に燃えやすいものや植え込みがあるときは、車両後端から十分に距離を取って駐車してください。すき間が少ないと、排気ガスによる変色や着火、生育への悪影響につながるおそれがありますので、車の向きも配慮してください。

#### ハンドルをいっぱいに回した状態を続けないでください

・車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けると、ハンドル操作力が重くなることがありますが異常ではありません。

#### 車から離れるときはエンジンを止め、施錠してください

・シフトレバーをPまたはN(オートマチック車以外)にし、パーキングブレーキをかけ、エンジンを止めてドアを施錠してください。無人で車が動き出して、思わぬ事故につながるおそれがあります。坂道では、状況に応じてシフトレバーをPまたは1またはRにして、タイヤに輪止めをしてください。

貴重品を車内に残さないでください。施錠しても盗難につなが るおそれがあります。

・お子さまや介護の必要な方だけを車内に残さないでください。 車の発進や車内の高温/低温による思わぬ傷害などが発生するおそれがあります。

#### 炎天下での駐車時は、ライター、スプレー缶、炭酸飲料など を車内に放置しないでください

- ・車体やシート、ステアリングなどが高温となり、やけどをするお それがあります。駐車後に乗車されるときは注意してください。
- ・車内にお子さまやペットなどを乗せたまま車から離れることは、 絶対におやめください。車内の温度が50℃を超えることもあ り、大変危険な状態になります。
- ・ライターやスプレー缶、炭酸飲料などは、自然発火や破裂を起 こすおそれがあります。車内に放置しないでください。
- ・ガスライターを床やシートのすき間に落としたままにすると、 シートを動かしたときに着火して火災につながるおそれがあり ます。
- ・メガネをダッシュボードなどに置いたままにすると、変形やひび割れのおそれがあります。また、レンズにより火災を起こす ことがあり危険です。

#### 仮眠するときは必ずエンジンを止めてください

- ・無意識にシフトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして車が発進するおそれがあります。
- ・エンジンや排気管の異常過熱に火災が発生するなどの思わぬ 事故につながるおそれがあります。
- ・車内で仮眠するときは、エンジンを止め、助手席または後席で してください。
- ・排気管が損傷していたり、風向きや風通しの悪い場所では、排 気ガスが車内に侵入し一酸化炭素中毒になるおそれがあります。



#### エンジンルーム内に可燃物を放置しないでください

- ・エンジンルーム内に燃えやすい物の置き忘れに注意してください。引火のおそれがあります。
- ・車両を長時間使用しなかった場合は、小動物や鳥類に持ち込まれた小枝等がないことを確認してください。もし走行中に焦げた臭いを感じたときは、ただちに停車して確認してください。

#### 走行中に異常を感じたとき

#### 警告灯が点灯・点滅したときは、直ちに停車して適切な処置 をしてください

- ・走行中に警告灯が点灯や点滅したときは、直ちに安全な場所に 停車し、適切な処置をしてください。(「第4章 メーター・ライト・ワイパー装置の使いかた」を参照)
- そのまま走行すると故障の原因になるだけでなく、重大な事故につながるおそれがあります。
- ・走行中は車の状態に気を配り、いつもと異なる音や臭い、振動などを感じたときは、直ちに当社指定サービス工場で点検を受けてください。
- ・故障等でやむを得ず路上に停車する時は、ハザードランプの他に停止表示板を使用して、他の車両に停止している事を知らせてください。

#### 走行中にタイヤがパンクやバーストしたときは、あわてずに 安全な場所に停車してください

- ・走行中、タイヤに異常があったときは、あわてずにハンドルを しっかり握り、徐々に速度を下げて安全な場所に停車してくだ さい。
- 急ブレーキや急ハンドルは、車のコントロールができなくなるおそれがあります。

#### 走行中に床下やタイヤなどに大きな音や衝撃を感じたときは 車の下部を点検してください

・直ちに安全な場所に停車し、車の下部を点検してください。 ブレーキ液や燃料の漏れ、サスペンション部品、タイヤ関係、 駆動系部品などの変形や損傷は、そのまま使用すると思わぬ 事故につながるおそれがあります。漏れや損傷を見つけたとき は、運転を中止して当社指定サービス工場にご連絡ください。

#### 排気ガスについての注意

#### 換気が悪い車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしないで ください

- ・車庫や屋内などの換気が悪い場所では、排気ガスが充満しやすいのでエンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭の有害な一酸化炭素が含まれており、吸い込むと排気ガスによる一酸化炭素中毒になり重大な障害におよぶか死亡につながるおそれがあります。
- ・排気管に腐食などによる穴や亀裂がないかをときどき点検してく ださい。走行中に排気ガスが車内に侵入するおそれがあります。



#### 車内で排気ガスの臭いがしたら次のことをしてください

- ・ 直ちにすべてのウィンドウを全開にする。
- ・エアコンの内外気の切り替えを外気にして風量を最大にする。
- ・すみやかに当社指定サービス工場で点検を受けてください。 放置すると、排気ガスによる一酸化炭素中毒になり重大な傷害 におよぶか死亡につながるおそれがあります。

## 安全装置について

#### シート位置についての注意

#### 正しい運転(乗車)姿勢がとれるシート位置に設定してください

- ・運転操作を誤り思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ·万一衝突したときにシートベルトやSRSエアバッグ、ヘッドレストなどの乗員保護装置の効果が軽減されて、重大な傷害を受けるおそれがあります。



- ・前後位置は、各ペダルが楽に踏めるシート位置を調節し、腿は シートクッションに乗るようにします。運転中は右足をアクセ ルペダルに、左足をフットレストに置きます。
- ・バックレストの角度は、楽に支えられるよう調節します。シートベルトの効果を発揮させるため、バックレストを倒しすぎないようにしてください。
- ・ヘッドレストが安全装置としての役割を果たせるよう、上面の高さが乗員の頭頂部と同じ高さかそれ以上になるように調節します。これができない場合、ヘッドレストを一番高い位置に上げて使用してください。

#### 走行中はバックレストを倒しすぎないようにしてください

・急ブレーキをかけたときや万一衝突したときにシートベルトなどの乗員保護装置の効果が十分に発揮されず、身体がシートベルトの下に潜り込んだり、シートベルトが首にかかり傷害を受けるおそれがあります。

## 安全装置について

#### シートベルトについての注意

#### シートベルトは正しく着用してください

- ・乗車した全員が正しくシートベルトを着用してください。シートベルトを着用しなかったり、正しく着用していないと、万一衝突したときにプリテンショナー\*、フォースリミッター\*\*付きシートベルト、エアバッグなどの乗員保護装置の機能が適切に発揮されず、重大な傷害を受けるおそれがあります。
- \* プリテンショナー

前方からの強い衝撃を受けたときに、瞬間的にシートベルトを引き 込み身体を固定して乗員保護装置の効果を高める装置。

#### \*\* フォースリミッター

シートベルトに一定以上の衝撃を受けたときに、身体にかかる衝撃を減少させる装置。

#### 妊娠中の方や疾患のある方も必ずシートベルトを正しく着用 してください

- ・医師に注意事項をご確認ください。
- ・腰部ベルトが腹部にかからないように、腰骨のできるだけ低い 位置にしてください。また、肩部ベルトは腹部を避けて胸部に かかるように着用してください。

#### 損傷のあるシートベルトは直ちに交換してください

- ・損傷したシートベルトを使用すると、衝突したときなどに十分 な効果を発揮できず、重大な傷害を受けるおそれがあります。 シートベルトやプレートを、シートやドアに挟まないでください。 傷が付くおそれがあります。
- ・万一重大な事故にあったときは、明らかな損傷が見受けられなくても、シート、シートベルトを交換してください。
- ・プリテンショナー付きシートベルトの取り外しや交換・廃棄は 当社指定サービス工場以外では行わないでください。

## 安全装置について

#### SRSエアバッグについての注意

- ・SRSエアバッグシステムは (SRS=Supplemental Restraint System) 補助拘束の事です。
- ·SRSエアバッグは、センサーが一定以上の衝撃を感知したときにのみ作動します。衝突などで車が大きく変形しても、衝撃吸収ボディ構造により衝撃が段階的に吸収されたときは、SRSエアバッグが作動しないことがあります。

#### フロントエアバッグの効果は正しい姿勢とシートベルトとで 発揮します

- ・SRSエアバッグシステムはシートベルトを補助するシステムで、 シートベルトに代わるものではありません。このシステムはシートベルトを必ず着用してください。
- ・シートに正しく座りシートベルトを正しく着用していないと、 衝突などで身体が前方に放り出されたときにSRSエアバッグシ ステムがふくらみ、強い衝撃を受け重大な傷害につながるおそ れがあります。
- ・運転者とステアリングホイールとの間には、適当な距離を確保してください。あまり近すぎると、エアバッグの効果が低下したり、エアバッグそのものでケガを負うおそれがあります。
- ・ステアリングホイールは、9時と3時の位置を外側から両手で持ってください。他の位置(12時の位置や真ん中、内側)を持つと思わぬケガにつながったり、エアバッグが作動した際に重大なケガを負うおそれがあります。

## 安全装置について

#### フロントエアバッグは車両前方からの衝撃を緩和します

・SRSフロントエアバッグは、イグニッションがオンのときに車両前方から乗員に重大な危害が及ぶような強い衝撃を受けたときに瞬時にふくらみ、乗員の頭や胸にかかる衝撃を緩和するシステムです。

#### フロントエアバッグの保護性能が発揮されるために次の点に 注意してください

- ・運転者が顔や胸をステアリングに近付けすぎると、SRSエアバッグがふくらんだときに強い衝撃を受け非常に危険です。常に正しい運転姿勢で座り、ステアリングに近付きすぎないようにしてください。
- ・助手席に乗車する人は、シート前端に座ったり、ダッシュボードに足を乗せていたりすると、SRSエアバッグがふくらんだときに強い衝撃を受け非常に危険です。常に正しい乗車姿勢で座り、ダッシュボードに近付きすぎないようにしてください。

# エアバッグの近くにものを置いたり、ステッカーなどを貼り付けないでください

- ・ステアリングを交換したり、ステアリングのパット部にステッカーなどを貼り付けないでください。
- ・助手席側エアバッグの周辺(ダッシュボード)にカー用品や芳香剤を置いたり、傘などを立てかけないでください。エアバッグが正常に作動しなかったり、エアバッグがふくらんだときに飛ばされて、ケガをするおそれがあります。



## 安全装置について

# SRSサイドエアバッグ/カーテンエアバッグについての注意

·SRSサイドエアバッグ/カーテンエアバッグは、車両側面から 乗員に重大な危害が及ぶような強い衝撃を受けたときに瞬時 にふくらみ、乗員の頭や胸にかかる衝撃を分散、緩和させる乗 員保護装置です。

# サイドエアバッグ/カーテンエアバッグは車両側面からの衝撃を緩和します

- ・サイドエアバッグは、シート側面のドア側やドアのアームレスト に収納されています。カーテンエアバッグは、フロントピラー とルーフに収納されています。
- ・シートの側面周囲には、ものを置かないでください。
- ・シートにシートカバーや上着をかけたり、ベルトを巻きつけないでください。

#### ドアやウィンドウにもたれかからないでください

・SRSサイドエアバッグ収納部に手、足、顔を近づけたり、ドアやウィンドウにもたれかかるような姿勢でシートに座らないでください。エアバッグがふくらむときに強い衝撃を受け、非常に危険です。

# ドアやサイドエアバッグの近くにカップホルダーなどのカー用品を取り付けないでください

・SRSサイドエアバッグ収納部の近くにカップホルダーなどのカー用品を取り付けたり、ステッカーなどを貼らないでください。エアバッグが正常に作動しなかったり、エアバッグがふくらんだときに飛ばされてケガをするおそれがあります。



## 安全装置について

#### ABSとESC/ASRについての注意

#### ABS(アンチロックブレーキシステム)を過信しないでください

- ・ABSはAntilock Brake Systemの略で、急ブレーキをかけた ときに車輪がロックするのを防ぎ車の操縦性を確保しようとす る装置で、制動距離を短くするための装置ではありません。
- ・次のような路面では、ABSなしの車よりも制動距離が長くなる ことがあります。速度は控えめにして車間距離を十分にとって ください。
- ・砂利道や雪道、凍結路などを走行しているとき
- ・タイヤチェーン/ネットを装着しているとき
- ・道路の継ぎ目などの段差を乗り越えるとき
- ·石だたみなどの悪路を走行しているとき

# ESC/ASR(エレクトロニックスタビリティコントロール/トラクションコントロール)を過信しないでください

- ・ESCシステムは、滑りやすい道路での旋回時などに、車の動き と運転者が意図するコースとに著しい差が発生したとき、自動 的にブレーキやエンジンの出力を制御して車の走行安定性を確 保しようとするシステムです。
- ・ASRは滑りやすい道路での発進や急加速時に生じる空転を防 ぎ、車の走行安定性を向上させようとするシステムです。
- · ESC/ASRが作動した状態でも、車の走行安定性には限界があります。ESC/ASRを過信せずに速度を下げて、車間距離を十分にとって安全運転を心がけてください。

### 運 転 装 置 に つ い て

### オートマチック車とエフィシェント・トロニック・ギア ボックス車についての注意

エフィシェント・トロニック・ギアボックス車には、2つの変速モードがあります。

- ・オートマチックモード
- ・マニュアルモード

エフィシェント・トロニック・ギアボックス車は、一般のオートマチック車やマニュアルトランスミッション車とは異なる点がありますので、この取扱説明書をよく読んで正しく操作してください。(→P.3-5)

#### クリープ現象に注意してください

- ・クリープ現象とは、エンジンがかかっているときにシフトレバーを**P**または**N**以外(オートマチック車)、**N**以外(エフィシェント・トロニック・ギアボックス車)にすると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出すことです。
- ・停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。思わぬ 事故につながるおそれがあります。
- ・特にエンジンの始動直後やエアコン作動時のエンジン回転が 上っているときは、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

#### ブレーキとアクセルのペダル位置に注意してください

- ・ペダルの踏み違いは、思わぬ事故につながります。エンジンをかける前にペダルの位置を確認してください。
- ・また、アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してくだ さい。



## 運 転 装 置 に つ い て

#### 発進前/停車後のシフトレバーの操作はブレーキを踏んで ください

- ・エンジンをかけるときはシフトレバーが**P**(オートマチック車) または**N**にあることを確認し、ブレーキペダルをしっかり踏み 込んでください。
- ・シフトレバーの操作は、エンジン始動直後やエアコン作動時などはクリープ現象が強くなるので、特にしっかりとブレーキペダルを踏んで行ってください。
- ・発進時のシフトレバーの操作は、ブレーキペダルをしっかり踏み込んで行ってください。急発進して、思わぬ事故につながるおそれがあります。

#### アクセルペダルはゆっくり踏んでください

・アクセルペダルを急激に踏み込むと、急発進して思わぬ事故に つながるおそれがあります。

#### 走行中はギアをNに入れないでください

- ・走行中にシフトレバーを**N**にすると、エンジンブレーキが効かなくなり思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ·オートマチックトランスミッション内のオイルの潤滑が悪くなり、 故障するおそれがあります。

#### 後退したあとはギアをN に戻してください

・後退したあとは、すぐシフトレバーをRからNに戻す習慣をつけてください。

#### シフトレバー位置は目で確認してください

・エンジンをかけるときは**P**(オートマチック車) または**N**、前進するときは**D**(オートマチック車)またはオートマチックモード(エフィシェント・トロニック・ギアボックス車)、後退するときは**R**にあることを目で確認してください。

#### 追い越しにはキックダウンを利用してください

- ・D(オートマチック車) またはオートマチックモード (エフィシェント・トロニック・ギアボックス車) で走行中に、アクセルペダルをいっぱいに踏み込むと自動的に低速ギアに切り替わり、急加速が得られます。
- ・滑りやすい路面や急カーブなどでは使用しないでください。タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

#### 駐車するときはパーキングブレーキをかけてください

・駐車するときは、路面状況に応じてシフトレバーを**P**(オートマチック車)または**N**以外 (エフィシェント・トロニック・ギアボックス車)に入れて、パーキングブレーキをかけてください。クリープ現象などで無人で車が動き出したり、誤ってアクセルを踏み、急発進したりし、思わぬ事故につながるおそれがあります。

#### 無用な空ぶかしはしないでください

・万一、シフトレバーが**P**(オートマチック車)、**N**以外に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 運転装置について

#### クルーズコントロールについての注意

#### クルーズコントロールを使用しないときはメインスイッチを オフにしてください

誤ってクルーズコントロールを作動させると、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### ストップ&スタートについての注意

車から離れるときは、必ずイグニッションをオフにしてキーを抜いてください。ストップ&スタート機能が作動していると、シートベルトを外したりドアを開けたときに自動的にエンジンが始動して、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### もしものとき

#### オーバーヒートについての注意

#### オーバーヒートの症状について

- ・次のような症状が現れるとともに、インストルメントパネルの STOP警告灯が点灯します。
- ・冷却水温度計がレッドゾーンに入ったり、エンジンの出力が急 に低下する。
- ·ボンネット (エンジンルーム) から蒸気が出てくる。

#### オーバーヒートの対応について

- ・ボンネットから蒸気が出ているときは、蒸気が出なくなるまでボンネットを開けないでください。エンジンルーム内が高温になっているため、やけどなどをするおそれがあります。
- ・冷却水温度が下がるまで、冷却水タンクのキャップを開けない でください。蒸気や熱湯が噴き出して、やけどをするおそれが あります。
- ・オーバーヒートを起こしたまま走行を続けると、エンジンなど に重大な損傷を起こすおそれがあります。安全な場所に停車し、 当社指定サービス工場にご連絡ください。

#### 故障したとき/事故が起きたときの注意

#### 走行中に路上で故障したとき

- ・一般道では、車を路肩などの安全な場所へ移動させ、非常点滅灯を点滅させます。必要に応じて、車の後方に停止表示板を 置いてください。
- ・高速道路や自動車専用道路では、車を路肩などの安全な場所 へ移動させ、車内の乗員を安全な場所に避難させてください。 次に非常点滅灯を点滅させ、車の後方に停止表示板を置いて(法 律で義務付けられています)ください。

#### 路上で動けなくなったとき

・車を移動するときは、シフトレバーを**N**にしてパーキングブレーキを解除し、安全な場所へ移動させてください。

#### 踏切内で動けなくなったとき

- ・同乗者や付近の人に協力してもらい安全な場所まで押してもらってください。車を移動するときは、イグニッションキーをオンにして、シフトレバーを**N**にしてパーキングブレーキは解除します。
- ・車を移動できないときは、乗員を安全な場所へ避難させ、直ちに踏切警報機に設置してある非常ボタンを押します。緊急を要するときは、保安炎筒を使用して列車に車が踏切内に停車していることを知らせます。

### もしものとき

#### 事故が起きたとき

- ・事故が起きてしまったときは、あわてずに次の処置をとります。
- 1. 続発事故を防ぐために、他の交通の妨げにならない安全な場所へ車を移動し、エンジンを止めます。
- 2. 負傷者がいるときは、救急車の出動を要請すると共に負傷者に応急手当を行います。
  - ただし、頭部を負傷しているときは動かさないようにしますが、 続発事故のおそれがあるときは安全な場所へ避難させます。
- 3. 警察に連絡します。 事故が発生した場所、事故状況、負傷者の有無、負傷の程度を報告し、指示を受けてください。
- 4. 事故の相手があるときは、相手側の氏名や住所、電話番号、 自動車保険の番号などを確認してください。
- 5. 車をご購入された販売店と保険会社に事故状況をご連絡ください。

# その他

#### 盗難についての注意

#### キーは必ず携行してください

- ・車から離れるときは、必ずエンジンを停止し、キーを抜いて携 行してください。
- ・また、スペアキーを車内に置いたり、バンパーや車体の一部に 貼り付けておくことは、盗難のおそれがありますので絶対にお やめください。

#### ドア、ウィンドウを確認してください

・車から離れるときは、全てのドアが正しくロックされていることを確認してください。また、ウィンドウもきちんと閉じているかを確認してください。

#### 路上駐車は絶対におやめください

・短時間の駐車でも、いたずらや盗難を防ぐために違法な路上 駐車を避け、明るく管理の行き届いた駐車場に入ることを心が けてください。

#### 車内に現金や貴重品は絶対に置いたままにしないでください

・現金や貴重品、携帯電話、バッグ、上着などを車内に置いたま ま車を離れないでください。

#### こんなことにもご注意を

#### 車の改造は禁止されています

- ・車の改造や当社純正部品以外の使用は、車の性能が十分に発揮できないだけでなく、思わぬ事故の原因につながるおそれがあります。また、保証の適用外になるだけでなく、故障の原因になることがあります。
- ・電装品や無線機などの取り付け、取りはずしは、当社指定サービス工場にご相談ください。

取り付け、取りはずしが適切でないと、電子機器部品に悪影響を及ぼすだけでなく、故障や火災などの思わぬ事故につながるおそれがあります。

・ハンドルの取りはずしや交換は、絶対に行わないでください。 ハンドルにはSRSエアバッグが内蔵されていますので、正常に 作動しなかったり不意に作動して思わぬ事故になるおそれがあ ります。

#### タイヤ、ホイールは指定サイズを使用してください

- ・タイヤ、ホイールは指定された規格の製品を使用してください。 指定以外の製品を装着すると、ブレーキシステムに悪影響をお よぼしたり、走行安定性を損なうおそれがあります。
- ・交換は当社指定サービス工場で行ってください。

# その他

#### ウィンドウにアクセサリーを取り付けないでください

- ・ガラス面にアクセサリーなどを取り付けると、視界の妨げになったり、走行中に飛んでケガをするなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・アクセサリーの吸盤がレンズの働きをして、火災を起こすこと があり危険です。



#### 夏季はバッテリーあがりが起きやすくなります

・電装品の使いすぎは、バッテリーあがりにつながります。特に 夏季は、エアコンなどの電装品の使用が増えますのでバッテ リーにも負担がかかります。渋滞時の走行では充電量が不足し てバッテリーあがりを起こしやすくなりますのでこまめな点検と 早めの交換を心がけてください。

#### 冬季はタイヤの滑り止めや解凍剤などをご用意ください

- ・冬季のトラブルを軽減するために、冬用タイヤチェーン/ネットや解凍剤などの準備およびバッテリーの点検を行っておくことをお勧めします。詳しくは当社指定サービス工場にご相談ください。
- ・積雪や凍結した道路を走行するときは、安全のため冬用タイヤ を装着してください。
- 冬用タイヤに交換するときは、必ず指定サイズで同じメーカー の同じ銘柄のものを4輪に装着してください。
- ・タイヤチェーン/ネットは、タイヤサイズに合ったものを前輪に 取り付けてください。
- ・タイヤチェーン/ネットの装着は、安全な場所に停車し、各取扱 説明書に従って確実に取り付けてください。
- 装着後は100mくらい走行して、緩みや車体に当たっていないかを再度確認してください。
- ·バッテリーは、気温が低くなると性能も低下します。バッテリー 液や比重、充電状態を点検してください。
- ・ウォッシャー液の凍結を防ぐために、夏季よりも混合割合を高くしてください。

#### タバコの吸殻の火は消して灰皿へ入れてください

- ・タバコやマッチなどの火は、確実に消して灰皿へ入れてフタを 閉めてください。
- ・灰皿の中に吸殻を入れすぎたり、燃えやすいものを入れたりしないでください。思わぬ火災につながるおそれがあります。

# 第1章 安全に運転するために

フロントシート・・・・・・・・1-2
ミラー・・・・・・・・・・・1-6
リアシート・・・・・・・1-7
シートベルト・・・・・・・・1-9
チャイルドシート ・・・・・・・・ 1-11
エアバッグ ・・・・・・・ 1-17
走行する前に・・・・・・・ 1-22
使用燃料について1-22
冬季の取り扱い・・・・・・ 1-22
保安炎筒1-24
触媒コンバーター・・・・・・・ 1-24

### フロントシート

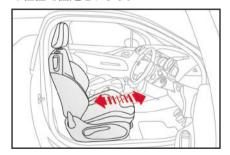
# ⚠警告

- ●運転席のシート調整は、安全のため停車中に行ってください。
- ●レバーの操作は正しい位置で行い、シートやバックレストの移動で指などをはさまないようにしてください。

### ●フロントシートの調整 (ノーマル シート)

#### 前後調整

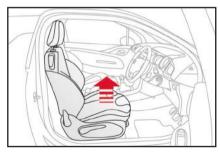
を前後に動かします。レバーを離すとそ の位置で固定されます。

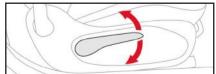




#### 高さ調整 (運転席)

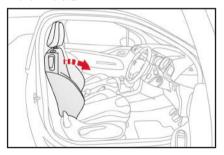
レバーの中央部を引き上げたままシート
レバーを上下に動かして高さを調整し ます。





#### バックレストの角度調整

レバーを後方へ押したままバックレスト の位置を調整します。レバーを離すとそ の位置で固定されます。

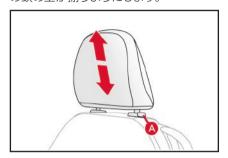




\* 仕様により異なります。

#### ●ヘッドレストの高さ調整\*

調整は、ヘッドレストの上端と前席乗員の頭の上が揃うようにします。





バケットシートタイプでは、ヘッドレストはバックレストと一体になっているため調整できません。

#### 高さ調整

ヘッドレストを引き上げると上がります。 ラグ **A** を押しながらヘッドレストを押す と下がります。

#### ヘッドレストの脱着

- 1. ヘッドレストを最上の位置に移動します。
- 根元のラグAを動かしながら引き上げます。
- 3. ヘッドレストを戻すには、ヘッドレストの支柱をシートの穴に合わせて押し込みます。

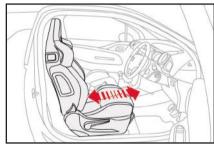
# ⚠警告

- ヘッドレストは衝突の際にはずれないように、支柱によって支えられています。
- ●高さはヘッドレストの上端と前席乗 員の頭の上が揃うように調整してく ださい。
- ●ヘッドレストをはずして運転しないでください。

### ●フロントシートの調整 (バケットシート)

#### 前後調整

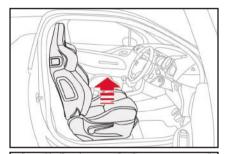
レバーの中央部を引き上げたままシート を前後に動かします。レバーを離すとそ の位置で固定されます。

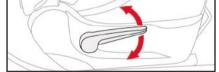




#### 高さ調整 (運転席)

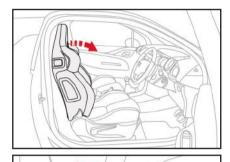
レバーを上下に動かして高さを調整します。





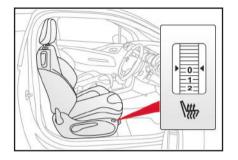
#### バックレストの角度調整

レバーを後方へ押したままバックレスト の位置を調整します。レバーを離すとそ の位置で固定されます。





#### フロントシートヒーター\*



エンジンがかかっているときに使用できます。ダイヤルで設定した温度に自動調整されます。

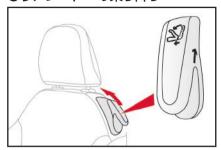
**0**:オフ

1:低

2:中

3:高

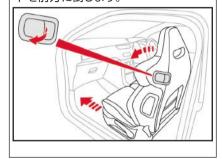
#### ●リアシートへの乗り降り\*



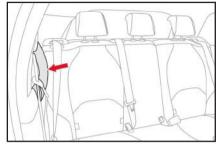
- 1. ハンドルを引き上げて、バックレストを前方に倒します。
- 2. シートを前方に動かします。
- 3. バックレストを引き起こすと元の位置に戻ります。バックレストを引き起こせない場合は、角度調整レバーを後方へ押しながら、バックレストを引き起こしてください。

# MEMO

バケットシートタイプでは、ヘッドレストのレバーを手前に引いてバックレストを前方に倒します。



# グラブハンドル



リアシートに乗り降りするときや、乗車中に身体を支えるときに使用します。

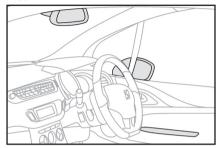
# ⚠警告

シートを元に戻すときは、身体の一部 や障害物が妨げにならないように注意 し、正しい位置に固定してください。

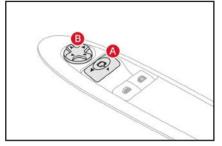
# ⚠注意

シートベルトを巻き取り、リアシートへの乗り降りの妨げにならないように注意してください。

# ミラー



#### 電動ドアミラー



調整するミラーに合わせて、スイッチ A を左側または右側に動かします。

ミラーは上下左右に角度が変えられます。スイッチ B の動かしたい側のボタンを押します。

調整が終わったら、スイッチ A を中央の 位置に戻します。

# ⚠注意

ミラーで見た距離感覚と実際の車との 距離が異なります。車との感覚を判断 する際には、この点に十分ご注意ください。

#### ●ドアミラーの格納

スイッチ A を中央位置にして後方へ引く と、ミラーが格納できます。

手などを挟まないように、安全を確認してから操作してください。

キーまたはリモコンで施錠すると、ミラーが自動的に格納されます。

この機能を使用したくないときは、当社 指定サービス工場に設定の変更をお申し 付けください。

# MEMO

- ●スイッチ A を使用してドアミラーを 格納した場合は、車を解錠してもド アミラーは復帰しません。スイッチ A を使用してドアミラーを復帰して ください。
- ●エアコンコントロールパネルのリア ウィンドウデフォッガーボタンは、 ドアミラーの曇り取りも兼用してい ます。

# ⚠注 意

電動ドアミラーを手で倒したり、戻し たりしないでください。

#### 自動防眩バックミラー



昼と夜で自動的にミラーの明るさを調整します。また、夜間に後続車のヘッドランプがミラーに反射した場合も、自動的に暗くなって後方の視界を確保します。なお、シフトレバーを R 位置にすると、後方視界を確保するために一時的に明るくなります。

# ⚠注意

安全のため、ミラーは後方がよく見える位置に調整してください。

# リアシート

左右分割式のリアシートは折りたたむことができます。

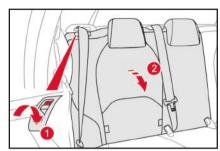
### ●リアシートの折りたたみ



- 1. フロントシートを前にずらします。
- 2. シートベルトが損傷しないように シートベルトをバックレストの脇に 寄せます。
- 3. ヘッドレストを一番下まで下げます。

# <u>↑</u>警告

リアシートを操作するときは、車を安全な場所に停車させてから行ってください。

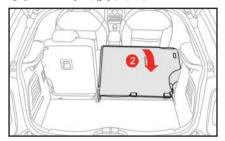


- 4. レバー①を手前に引き、バックレスト②のロックを解除します。
- 5. バックレスト②を前方へ倒します。



シートのまわりに障害物がないか確認してください。また、体がはさまれないように充分注意してください。

#### ●リアシートの戻しかた

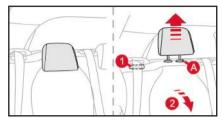


- 1. バックレスト②を起こして元の位置 に戻します。
- 2. バックレストが確実に固定され、レ バー①の赤色が見えないことを確認 します。
- 3. ヘッドレストを元の位置に戻します。

# 注意

リアシートを戻すときは、シートベルトを巻き込まないように注意してください。

#### ●リアヘッドレスト



ヘッドレストは2つの高さを選択できます。

#### 収納位置

シートを使用していないときは、低い位置にします。

#### 通常位置

乗員が乗るとき、またはリアシートにチャイルドシートを前向きに取り付けるときは、安全のためヘッドレストをロックするまで引き上げます。

# ⚠警告

リアシートに乗るときは、ヘッドレストを通常位置に調整してください。また、ヘッドレストを取りはずしたまま走行しないでください。事故などの時にケガをする危険性があります。

#### 上げるとき

ヘッドレストをロックするところまで引き 上げます。

#### 下げるとき

ラグ**A** を押しながら、ヘッドレストを押します。

#### 取りはずし

- 1. レバー①を手前に引き、バックレスト② のロックを解除します。
- 2. バックレスト②を前方へ少し倒します。
- 3. ヘッドレストをロックするところまで引き上げます。
- ラグAを押しながらヘッドレストを取り はずします。

### シートベルト

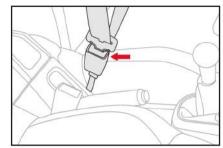
### フォースリミッター付シートベルト プリテンションシステム

車体が強い衝撃を受けたとき、瞬間的に シートベルトを引き込み、身体を拘束す る効果を高める装置です。

この機構は、イグニッションがオンのときに作動します。

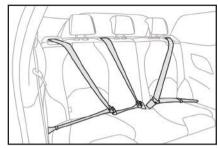
フォースリミッターは、事故の際に身体 にかかるシートベルトの衝撃を和らげる 働きをします。

#### ●フロントシートベルトの着用



水平方向にあるベルトを、腹部でなく腰骨に当たるようにしてプレートをカチッと音がするまでバックルに差し込みます。 バックルの赤いボタンを押すとはずれます。

#### ●リアシートベルトの着用



リアシートベルトは3点式で、両サイド はフォースリミッター付きです。

シートベルトのストラップを引き出し、バックルに差し込みます。ストラップを引っ張って、正常に装着されたかを確認します。バックルの赤いボタンを押すとはずれます。

#### ●シートベルトの着用警告



イグニッションスイッチがオン のとき、運転席または助手席の シートベルトを着用していない

とインストルメントパネルの警告灯が点 灯します。

時速 20Km 以上で走行中に運転席または助手席のシートベルトを着用していないと、約2分間段階的に変化する警告音とともに警告灯が点滅します。2分経過後は警告灯のみが点灯します。

上記の警告は、シートベルトを着用する と解除されます。

# MEMO

- ●降車時には、シートベルトを確実に 収納させてください。
- ●シートベルトがロックして引き出せ ないときは、ベルトを強く引いてか ら、ゆるめてください。
- ●シートベルトが汚れた場合は、せっけん水や洗剤で洗ってください。

# ⚠警告

- ●運転席のシート調整は、安全のため 停車中に行ってください。
- ●乗車中、短時間のドライブといえど もシートベルトを必ず着用してくだ さい。
- ●妊娠中の女性も必ずシートベルトを 着用してください。ただし、医師に 注意事項をご確認願います。
- ●シートベルトは、正しい姿勢で身体 に密着させなければ効果がありませ ん。
- ●バックルを逆にしてバックプレートを差し込まないでください。また、 差し込むときには、ねじらないでください。
- ●シートベルトは、上部を肩にしっかりとかけ、下部は腰骨のできるだけ 低い位置にかけてください。
- ●シートベルトを2人以上で共有しないでください。
- ●お子さまをひざの上に抱いて走行しないでください。

# ⚠警告

- ●シートベルトの部品をむやみにはずしたり改造しないでください。衝突の際に作動しなくなるおそれがあります。また、誤ってプリテンションシステムを作動させると、ケガをするおそれがあります。
- ●シートベルトにほつれや傷跡があるようなときは、当社指定サービス工場にご相談ください。部品交換が必要になることがあります。
- ●シートベルトを修理、交換する場合 は当社指定サービス工場にご相談く ださい。
- ●シートベルトプリテンションシステムは、一度しか作動しません。作動後はかならず部品交換が必要になりますので、当社指定サービス工場で整備を受けてください。
- ●シートベルトプリテンションシステムは、エアバッグとは関係なく作動します。大きな衝撃を受けたときは、 当社指定サービス工場でシステムの 点検を受けてください。

## チャイルドシート

当社では、お子さまが乗る場合の安全を 十分配慮して車の設計と製造を行ってお りますが、お子さまが同乗するときの安 全対策については、常に大人の方が十分 で注意いただくようお願いします。

# ≜警告

- ●短時間の乗車でも、チャイルドシートとシートベルトを着用してください。
- ●後席のウィンドウは3分の2以上 開けないようにしてください。
- ●お子さまの体格に合った正式に認可されたチャイルドシートを使用してください。適切なチャイルドシートにより、お子さまが守られます。
- ●お子さまを膝に乗せての運転はしないでください。大ケガや致命傷を負うおそれがあります。
- ●お子さまが正しい着座位置に座っていないと、急ブレーキや事故の際に大けがや致命傷を負うおそれがあります。また、エアバッグが作動した場合にも、思わぬケガを負うおそれがあります。

● 3 点式シートベルトを使用した チャイルドシート 新生児から体重 13kg まで



このタイプのシートは、体重 13kg 位までのお子さまに適しています。減速時に首に負担がかからないように、進行方向とは反対向きに取り付けてください。

#### 体重 15kg から 36kg まで



体重 15kg ~ 36kg 位までのお子さまにお勧めするタイプです。



#### ●チャイルドシートの推奨取り付け位置

以下の表は、お子さまの年齢と車のシート形状により、シートベルトを使用してどの位置に一般的なチャイルドシートを取り付けるかを示しています。取り付けは、後ろ向き、前向きともに可能です。

体重グループ							
	シート	10kgまで 13kgまで (グループ0、0+) 新生児~12ヵ月	<b>9~18kg</b> (グループ1) 1~3才	<b>15~25kg</b> (グループ2) 3~6才	<b>22~36kg</b> (グループ3) 6~10才		
助手席		0	0	0	0		
後席左右		0	0	0	0		
後席中央		0	0	0	0		

- ※グループ O では、乳児用シェル型チャイルドシートおよびキャリコットは助手席に取り付けられません。
- ※助手席に取り付ける場合、高さ調整機能付きシートのときは、シートの高さを一番高い位置に調整して、シートを中間位置まで下げてください。
- ※当社では可能なかぎり、全てのチャイルドシートにおいてリアシートに設置することを 奨励しています。
- ※レッグサポート付のチャイルドシートは後席中央に取り付けられません。

# ⚠警告

- ●助手席に後ろ向きチャイルドシートを取り付ける際には、必ず助手席エアバッグの機能をキャンセルしてください。お子さまが大けがを負ったり、場合によっては致命傷を受けるおそれがあります。
- ●シートベルトを使用してチャイルド シートを取り付けるときは、チャイ ルドシートを左右に動かして、確実 に固定されているか確認してくださ い。
- ●チャイルドシートを取りはずしたら、 必ずヘッドレストを取り付けてくだ さい。事故などの時にケガをする危 険性があります。



チャイルドシートは、メーカーの取扱 説明書に従って正しく取り扱ってくだ さい。

# ●助手席へのチャイルドシートの取り付け(3点式シートベルトを使用)

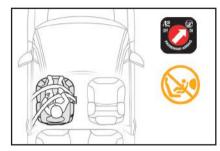


#### 後ろ向きチャイルドシート

後ろ向きチャイルドシートは助手席に取り付けてください。その際、助手席エアバッグの機能をキャンセルすることが必要です。

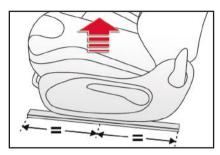
# ⚠警告

後ろ向きチャイルドシートを取り付ける際には、必ず助手席エアバッグの機能をキャンセルしてください。お子さまが大けがを負ったり、場合によっては致命傷を受けるおそれがあります。



#### 前向きチャイルドシート

前向きチャイルドシートを助手席に取り付けた際、助手席の前後スライド量は中間にしてください。エアバッグが膨らんだ際の影響を少なくします。

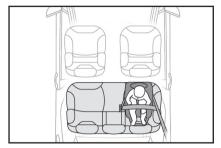


シート位置は中間、高さは一番上です。

# ⚠警告

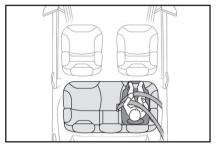
- ●シートベルトがしっかりと締まって いることを確認してください。
- ●レッグサポート付のチャイルドシートは、レッグサポートをしっかりとフロアに接地させてください。必要に応じて、助手席シート位置を調節してください。

●リアシートへのチャイルドシート の取り付け(3点式シートベルト を使用)



#### 後ろ向きチャイルドシート

後ろ向きチャイルドシートをリアシートに取り付けた際、チャイルドシートが前席に接触しないように、前席の前後位置およびバックレストの角度を調整してください。



#### 前向きチャイルドシート

前向きチャイルドシートをリアシートに 取り付けた際、お子さまの足が前席に接 触しないように、前席の前後位置および バックレストの角度を調整してください。

# ⚠警告

- ●シートベルトがしっかりと締まって いることを確認してください。
- ●レッグサポート付のチャイルドシートは、レッグサポートをしっかりとフロアに接地させてください。

## ■ ISOFIX チャイルドシート (当社推奨)

#### 体重 9kg から 18kg まで



前向きチャイルドシート、トップテザー対応アッパーストラップ付き。シートの角度を3段階に調節できます。

#### ● ISOFIX チャイルドシートの推奨取り付け位置

下の表は、ISOFIX チャイルドシートに関し、車内シート位置と一般的に認可された体重グループの関係を示しています(欧州安全規格に基づいています)。ISOFIX ユニバーサルチャイルドシートまたはセミユニバーサルチャイルドシートでは、A~GのアルファベットによるISOFIX サイズコードがチャイルドシートの"ISOFIX ロゴ"の横に表示されています。

	体重グループ									
	(グル-	<b>gまで</b> ープ0) 月まで	(グル	<b>まで、13</b> ループの、 り1歳まで	0+)		(グ	<b>~18</b> ルーフ 1歳~	プ1)	
ISOFIXチャイルド シートのタイプ	乳児	見用	後ろ向き			後ろ	向き	前向き		
ISOFIXサイズコード	F	G	С	D	Е	С	D	А	В	В1
後席左右	>	<	X	X IL-SU		Х	IL- SU	IUF IL-SU		J

IUF: ISOFIX ユニバーサルチャイルドシート(トップテザー対応アッパーストラップを備

える ISOFIX「前向き」チャイルドシート)の取り付けに適しているシート位置。

IL-SU: ISOFIX セミユニバーサルチャイルドシート (トップテザー対応アッパーストラッ

プまたはバーを備える ISOFIX「後ろ向き」チャイルドシート、およびバーを備える ISOFIX「前向き」チャイルドシート)の取り付けに適しているシート位置。

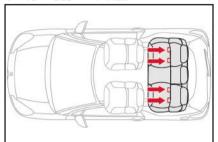
X: このサイズコードの ISOFIX チャイルドシートの取り付けはできません。

# ⚠警告

チャイルドシートを取りはずしたら、必ずヘッドレストを取り付けてください。事故など の時にケガをする危険性があります。

# ● ISOFIX チャイルドシートの取り付け方

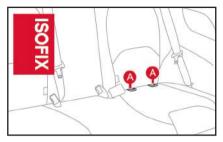
取り付け可能シート位置



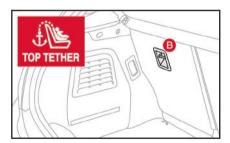
**ISOFIX** 規格のチャイルドシートを取り付けることができるシートを表しています。

取り付けが可能なシート位置にはそれぞれ3つの金具が装備されています。

#### 取り付け金具



シートのバックレストとシートクッション の間に2つの金具 **A** があります。



トップテザー対応のシートは、ストラップをシート裏側のトップテザーアンカーBに装着してください。

このとき、リアシートのヘッドレストを取りはずし、ストラップをヘッドレストの支柱の穴の間を通してからアンカー B に固定してしっかりはります。

ISOFIX 規格のチャイルドシートをワンタッチで固定するための金具が、リアシートに設置されています。

取り付け方法についは、チャイルドシートの説明書に従ってください。

# ⚠警告

- ●チャイルドシートは正しく取り付けてください。事故などの場合に十分な保護ができなくなるおそれがあります。
- ●チャイルドシートは製造メーカー の指定に従って正しくご使用ください。チャイルドシートに指定された適正な年齢や体格を無視すると、シートベルトにより傷害を受けるおそれがあります。
- ●チャイルドシートを取り付ける際は、 リア中央シートのシートベルトの作 動を妨げないように、チャイルドシートを取り付ける前に、シートベルト を脇に寄せてください。

### エアバッグ

エアバッグはイグニッションがオンの時だけ作動します。

エアバッグは致命的な事故の際にフォースリミッター付シートベルトを補助して 乗員を最大限守るように設計されています。

万一の際、エアバッグシステムが急激な 減速を感知してそれがある到達点にまで 達していたら即座にシステムが起動して 乗員の保護を行います。

その直後エアバッグはしぼんで乗員が脱出しやすい空間を確保します。

エアバッグはシートベルトが十分フォロー できる範囲内の衝撃では開きません。

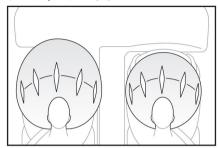
# ≜告

展開後のエアバッグ構成部品は熱くなっておりますので、やけどを負う可能性があります。



展開後のエアバッグはガスが抜けてす ぐしぼむようにできています。このガ スには若干の刺激性があります。

#### フロントエアバッグ



運転席エアバッグはステアリング中央部 に収納されています。

助手席エアバッグはダッシュボード内に 収納されています。

助手席エアバッグキャンセルスイッチが OFF のときは展開しません。

# ⚠警告

- ●ステアリングのスポーク部を握って 運転したり、センターパッド部に手 をおいて運転しないでください。
- ●助手席に座る人は、ダッシュボード に足を乗せないでください。
- ●ステアリングをはずしたり、物を突き刺したり、激しく物を当てないでください。

#### サイドエアバッグ



運転席および助手席のバックレスト側面 (ドア側)に収納されており横からの衝撃に対してのみ、左右が独立して展開します。

# ⚠警告

- ●シートカバーは当社が推奨するもの だけを使ってください。
- ●シートバック部にアクセサリー等を つけたり、貼ってはいけません。
- ●ドア側に近づきすぎた座り方をしないでください。

#### カーテンエアバッグ

ドアピラー部から天井にかけて収納されており、横からの衝撃に対し前席と後席の乗員を保護するために左右が独立して展開します。

# ⚠警告

- ●天井やピラーにアクセサリー等を取り付けたり貼ったりしないでください。
- ●天井に取り付けられているグリップ ハンドルをはずさないでください。 カーテンエアバッグが機能するため の一部になっています。

#### ●故障している時は



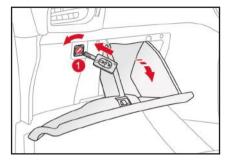
インストルメントパネルのエア バッグ警告灯が点灯し、警告音 とともにマルチファンクション

ディスプレイにメッセージが表示されます。

この警告灯が点灯したときは、衝撃を受けてもエアバッグは作動しません。

当社指定サービス工場でシステムの点検 を受けてください。

#### 助手席エアバッグキャンセルスイッチ



チャイルドシートを進行方向とは逆向きに助手席へ取り付けるときは、助手席のエアバッグが作動しないようにします。これはエアバッグが作動して膨らんだときの衝撃からお子さまを守るためです。

#### ON

助手席に大人が着席しているときは、必ず助手席エアバッグキャンセルスイッチ①を ON にします。助手席エアバッグが作動します。チャイルドシートを進行方向に対して後ろ向きに取り付けないでください。

#### OFF

チャイルドシートを進行方向に対して後ろ向きに取り付けたときは、必ず助手席エアバッグキャンセルスイッチ①を OFF にします。助手席エアバッグは作動しません。

- 1. イグニッションをオフにします。
- 2. 助手席エアバッグキャンセルスイッチ ①にキーを差し込み、**OFF** の位置に します。
- 3. そのままキーを抜きます。

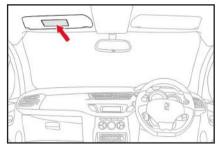


キャンセル中は、イグニッションをオンにすると、インストルメントパネルの警告灯が点灯し

ます。



助手席サンバイザーに警告ラベルが貼り 付けられています。

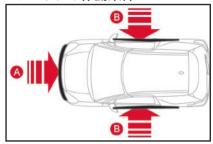


シート前方のエアバッグにより保護されるシートには、後ろ向きチャイルドシートを使わないでください。

# ⚠警告

作動停止設定をしていない前側エア バッグで保護されている座席には、絶 対にチャイルドシートを後向きに装着 しないでください。お子様の死亡また は重症の原因になることがあります。

### エアバッグの作動条件



- A. フロント衝撃ゾーン
- B. サイド衝撃ゾーン

#### フロントエアバッグの作動条件

フロント衝撃ゾーン A に、車両前方から 後方へ縦方向の強い衝撃を水平に受け たときに、運転席エアバッグと助手席エ アバッグが連動して作動します。

助手席エアバッグの作動を解除している ときは、助手席エアバッグは連動して作 動しません。

#### サイドエアバッグの作動条件

サイド衝撃ゾーン B に、車両外側から内側へ横方向の強い衝撃を水平に受けたときに、衝撃を受けた側が作動します。

#### カーテンエアバッグの作動条件

サイド衝撃ゾーン B に、車両外側から内側へ横方向の強い衝撃を水平に受けたときに、サイドエアバッグと連動して作動します。

# ⚠警告

- ●車両側面への衝撃や衝突が弱いとき、および横転、転覆したときは、 エアバッグが作動しないことがあります。
- ●正面衝突したとき、または、追突されたときは、サイドエアバッグやカーテンエアバッグは作動しません。
- ●エアバッグ単独では衝撃を吸収する 効果が十分ではありません。必ず、 シートベルトを正しく着用してくだ さい。
- ●エアバッグ警告灯が2つともが続けて点灯しているときは、後ろ向きチャイルドシートを助手席に取り付けないで下さい。当社指定サービス工場でシステムの点検を受けてください。
- ●エアバッグシステムの改造は絶対に 行わないでください。

# ⚠警告

- ●ステアリングホイールと助手席ダッシュボードには、エアバッグが組み 込まれています。正しく作動させる ために次のことをお守りください。
  - ・エアバッグの組み込まれた箇所に カバーをかけたり、ステッカーな どを貼らないでください。
  - ・助手席側のダッシュボードの上に 足や物を置いたり、立てかけたり しないでください。エアバッグが ふくらむときに置いた物が飛び、 ケガをするおそれがあります。
  - ・エアバッグや近くにある部品をむや みにはずさないでください。衝突 の際に作動しなくなるおそれがあり ます。また、誤ってエアバッグを作 動させるとケガをするおそれがあり ます。
  - ・喫煙中にエアバッグが作動すると ケガややけどをするおそれがありま す。
- ●ステアリングホイールやダッシュ ボードに近づきすぎる乗車姿勢で は、作動したエアバッグによりケガ をするおそれがあります。



エアバッグは一度しか作動しません。フロントエアバッグ、サイドエアバッグやカーテンエアバッグが作動した場合は、シートや内装部材、コントロールユニットなどの交換が必要になります。事故の後は、必ず当社指定サービス工場で点検や部品の交換を行ってください。

### 走行する前に

#### ●タイヤの点検

#### 空気圧の確認

タイヤの空気圧は、スペアタイヤも含めて毎月一回ないし長距離 を走行する前に点検してください。

適正値は、助手席側のドアピラー部に表示されています。表示されている値は、タイヤの温度が低いときの値です。空気圧は 走行してタイヤの温度が上昇すると増加しますので、暖まっている状態で空気圧が高いからといって空気を抜かないでください。

#### 間接式タイヤ空気圧警告灯 (→ P.4-23)

お車には、タイヤの空気圧に大きな変化があった場合に警告をする機能がついています。警告灯が点灯したら、ただちに空気圧を点検してください。また、空気圧を調整したあとは必ず初期化をしてください。

#### 外観の点検

タイヤの接地面や両サイドに、著しい損傷や亀裂、釘や針金などの異物が刺さっていないかを点検してください。

また、タイヤの接地面に部分的な異常摩耗がないかも点検してく ださい。

#### スリップサイン

タイヤには、摩耗の限度を示すスリップサインが設けられています。タイヤの表面とスリップサインが同じ高さになったら、新品と交換してください。

### 使用燃料について

ガソリンは、オクタン価が 95 オクタン(リサーチ法) 以上の無 鉛ガソリンを使用してください。

ガソリンスタンドにおける公称オクタン価は安定していないので、無鉛プレミアム(ハイオク)ガソリンの使用をお勧めします。

# 注意

粗悪ガソリンや有鉛ガソリン、有鉛プレミアムガソリン、アルコール含有燃料を使用しますと、エンジン・触媒装置などに悪影響を与えるので、絶対に使用しないでください。

# 冬季の取り扱い

### 冬季用タイヤ

積雪や凍結した道路を走行するときは、安全のため冬季用タイヤを装着することをお勧めします。

冬季用タイヤに交換するときは、必ず納車時に装着されていたタイヤと同じサイズのものをご使用ください。

当社販売店では、車に適した性能の冬季用スタッドレスタイヤも 用意しております。

スタッドレスタイヤは、車のバランスを保つために 4 輪全部に装着してください。

雪道や凍結した道路では、スタッドレスタイヤでも万全ではありません。運転には十分ご注意ください。

#### スノーチェーン、スノーネット

スノーチェーン、スノーネットは、タイヤサイズに合ったものを前輪に装着してください。

取り付けは、平坦な安全な場所で、それぞれの取扱説明書に従って確実に行ってください。

チェーンやネットの装着後は、100m 程度走行して緩みや車体への当たりがないかを確認してください。

当社販売店では、それぞれのタイヤに合わせた専用チェーンやネットを用意しております。

205/45 R17 タイヤにはスノーチェーンの用意はありません。 スノーカバーのみアクセサリーとして設定があります。



市販されているタイヤチェーンの中には、サイズが合っていても装着できないものがあります。

スタッドレスタイヤやスノーチェーンは、当社販売店でお求めください。

#### ●その他

- ・冬季には、バッテリーに高い負荷がかかります。バッテリーは 常にフル充電にしてください。
- ・非常に冷え込んだ天候のときは、パーキングブレーキが凍結することがあります。温度が非常に低い日は、パーキングブレーキを解除し、シフトレバーを N 以外の位置に入れて輪止めをかけてください。
- ・ライト類や方向指示器などは、冬季は非常に汚れやすくなります。 定期的に清掃するように心がけてください。
- ・キーシリンダーには、潤滑剤を使用して注油しておいてください。
- ・ドアのゴム製シールには、凍結を防ぐためにシリコン潤滑油を 塗付します。
- ・空気取り入れ口は、いつもきれいに保つようにしてください。

## 保安炎筒



助手席足元に備えつけてあります。 踏み切りや高速道路などの危険な場所で 故障したときに使用します。

使用方法は、保安炎筒に記載してあります。 あらかじめよく読んでおいてください。

発炎時間は約5分間です。

保安炎筒に表示してある有効期間が切れる前に、新品をお求めになり交換してください。

# ⚠警告

- ●お子さまにさわらせないでください。いたずらなどによる発火で、思 わぬ事故になるおそれがあります。
- ●ガソリンなどの可燃物の近くでの使用は危険です。また、炎を顔や体に向けるとやけどの危険があります。

# ⚠注意

- ●非常用信号としてのみで使用ください。
- ●トンネル内ではハザードランプを使用してください。トンネル内で使用すると、煙により視界が悪くなり危険です。

# 触媒コンバーター

DS 3には、日本の排気ガス基準に適合 させるために触媒コンバーターが装着されています。

- ●触媒コンバーター装着車についてのご注意
- ・燃料は、必ず無鉛ガソリンを使用して ください。有鉛ガソリンは触媒をいた めます。
- ・燃料は早めに補給してください。
- ・ミスファイヤ等のエンジン不調のとき は、運転を避け、故障箇所を直ちに修 理してください。

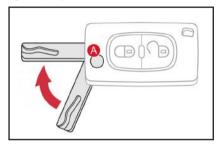
# ⚠警告

長時間のエンジンの空ぶかしはしない でください。触媒コンバーターが過熱 して発火、火災にいたることがありま す。

# 第2章 各部の開閉のしかた

キー、リモコン····· 2-2
イモビライザー (盗難防止システム)・・・・・・・2-5
ドア/ドアロック・・・・・・・・・・ 2-7
アラーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2-9
パワーウィンドウ2-11
ボンネット・・・・・・・・2-13
テールゲート・・・・・・・・・・2-14
フュエルリッド(給油口) 2-15

### キー、リモコン



#### +-

フロントドアを施錠または解錠すると、 すべてのドアやテールゲートの施錠・解 錠が同時にできる集中ドアロックシステ ムを採用しています。

ドアミラーも連動して展開・格納\*されます。

ただし、ドアやテールゲートが開いている状態では、集中ドアロックは作動しません。

鍵部分は折り畳んでリモコン内に格納することができます。ボタン A を押すと、鍵が出ます。

折り畳むときは、ボタンAを押したまま 鍵をもとの位置に戻します。

#### ●解綻



車に向けてリモコンの解錠ボタンを押す、または、フロントドアにある鍵穴にキーを差し込み、前方に回すと、すべ

てのドアおよびテールゲートのロックが 同時に解錠されます。ハザードランプが 約2秒間点滅し、ドアミラーも同時に 展開します。

# MEMO

解錠後、30 秒以内にドアを開けないと、自動的に再びロックされます。

#### ●施錠



車に向けてリモコンの施錠ボタンを押す、または、フロントドアにある鍵穴にキーを差し込み、後方に回すと、すべ

てのドアおよびテールゲートのロックが 同時に施錠されます。ただし完全に閉 まっていないドアやテールゲートがある と施錠されません。ハザードランプが約 2 秒間点灯し、ドアミラーも同時に格納 します。

#### ●スーパードアロック\*

盗難防止のために、仮にガラスを壊すな どしても内側からドアロックが解除できなくなる機能です。

#### リモコンを使用してスーパーロックをする

施錠ボタンを押してすべてのドアおよび テールゲートのロックを施錠してから、 5秒以内にもう一度押します。 ハザードランプが約2秒間点灯し、スー パードアロックがかかります。

ドアミラーも同時に格納します。

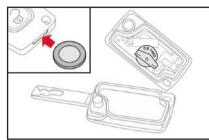
#### キーを使用してスーパーロックをする

キーを鍵穴に入れて後方に回して施錠してから、5秒以内にもう一度回します。 ハザードランプが約2秒間点灯し、スーパードアロックがかかります。 ドアミラーも同時に格納します。

# ≜告

- ●車内に人がいる時は、スーパードアロックをかけないでください。車内からドアロックが解除できず、閉じ込められてしまいます。
- ●お子さまだけを車内に残して車を離れないでください。思わぬ事故やケガのもととなります。

#### ●電池(CR1620 3V)の交換



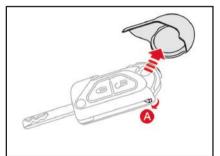
リモコンの電池が消耗すると、警告音と 共にシステム警告灯が点灯し、マルチファ ンクションディスプレイにメッセージが 表示されます。

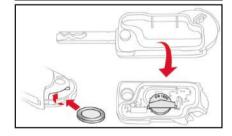
コインなどでケースを開け、電池を交換してください。

# ⚠警告

- ●電池交換の際には、お子さまが誤って飲み込むなどしないよう注意してください。
- ●リモコンの電波が心臓ペースメーカーなど医療用機器に影響をおよぼすおそれがあります。事前に医療用機器メーカーなどに確認してください。

クロームキャップつきリモコンでは、以下のようにラグ $\mathbf A$ を押してキャップを斜め後方に引いてはずします。





#### 各部の開閉のしかた

#### ●リモコンの初期化

電池交換の後などにリモコンが作動しなくなったら、以下の手順で初期化をしてください。

- 1. イグニッションをオフにします。
- 2. イグニッションを再びオンにします。
- 3. 直ちにリモコンの施錠ボタンを数秒間押します。
- 4. イグニッションをオフにして、キーを 抜きます。

# MĚMO

- ●キーナンバーのついたタグを保管しておいてください。キーを紛失して、 新しいキーを作成する際にこの番号が必要となります。
- ●車を離れる際、ポケットの中などで リモコンのボタンを誤って押さない ようご注意ください。気がつかない うちに車のロックが解除されてしま うおそれがあります。

また、車から離れたところで何度も ボタンを押すと、認識されなくなる ことがあります。その際は初期化を してください。

- ●交換用電池は当社指定サービス工 場でお求めいただけます。
- ●環境汚染防止のため、使用済みの 電池は正しく廃棄してください。

# イモビライザー(盗難防止システム)

DS 3 には、エンジンイモビライザー(盗難防止装置)が装備されています。

これはイグニッションキーの内部に車を 識別する装置が内蔵されており、車側と のコードが合致しないときは、エンジン の始動ができないようにするものです。

#### イモビライザーコード

車とともにお渡しするイグニッションキー の内部(プラスチック部分)には、車を識別する電子装置が内蔵されています。

それぞれのキーは、車ごとに個別のコードが登録されています。イグニッションスイッチをオンにすると、車のイモビライザーシステムがこのコードを読みとって、エンジンの始動を可能にします。

もしコードが設定されていなかったり異なるコードのときは、エンジンを始動することはできません。

イグニッションをオフにすると、システム は直ちにエンジンをロックします。

# **SERVICE**

システムに異常が発生 したときは、イグニッ ションスイッチをオンに

すると、警告灯が点灯し、警告音ととも にマルチファンクションディスプレイに メッセージが表示されます。エンジンは 始動しません。

当社指定サービス工場で点検を受けてく ださい。

#### ●キー抜き忘れ防止ブザー

キーをイグニッションに差し込んだまま 運転席のドアを開けると、警告音が鳴り ます。

# 注意

- ●車から離れるときは、短い時間で あってもキーを抜いてください。
- ●エンジンイモビライザーの改造をしないでください。故障の原因になるおそれがあります。
- ●キーの内部には電子装置が組み込まれています。強い電磁波や高温にさらしたり、強い衝撃を与えたり、水に濡らしたりしないでください。 故障の原因となります。
- ●キーに重いアクセサリーを取り付け ないでください。キーを差し込んだ 際にイグニッションスイッチに負荷 がかかり、故障の原因となります。

### 各部の開閉のしかた

#### スペアキー

お車とともにお渡しするスペアキーにもコードが登録されています。

もし予備のキーが必要なとき、あるいはキーを取り替えるときには、すべてのキーを登録し直す必要があります。お手持ちのすべてのキーを当社指定サービス工場にご持参の上、登録作業をお申し付けください。

# 注 意

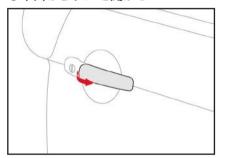
万一、イグニッションキーを紛失したり盗難にあった場合は、安全のために他のキーを登録し直して失ったキーを無効にする(エンジンをかけられなくする)ことをお勧めします。お近くの当社指定サービス工場にご相談ください。

# MEMO

キーを複製しても、イモビライザーシステムにコードを登録しないかぎり、 そのキーでエンジンを始動することは できません。

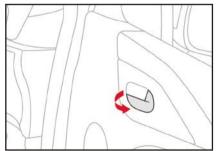
### ドア/ドアロック

#### ●車外からドアを開ける



ドアロックを解錠後、ドアハンドルを引いて開けます。

#### ●車内からドアを開ける



内側ドアハンドルを引くと、全てのロックが解除されます。

# MEMO

スーパードアロックされているときは ドアハンドルでは一切ドアを開けることができません。

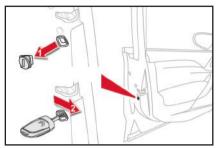
#### ●半ドア警告



ドアを完全に閉めずにエンジンを始動させると、マルチファンクションディスプレイにメッセージが数秒間表示されます。また、

半ドア警告灯も点灯します。そのまま走行すると、時速 10Km以上では警告音とともにマルチファンクションディスプレイにメッセージが数秒間表示され、警告灯も点灯します。

#### マニュアルロック(非常時)



バッテリー上がりなどで、集中ドアロックが作動しないときには次の方法でドアをロックすることができます。

キーをドアのキー穴に差し込み施錠また は解錠をします。

または、ドア端部の黒いキャップをはずして、ゆっくりと穴にキーを差し込みます。キーは回さず、レバーを内側に動かしてからドアを閉めると施錠できます。



ドアを閉める前に必ずキャップを元に 戻してください。

#### ドアロック/オートドアロック



ロックスイッチ A を押すと、車両の施錠ができます。施錠するとインジケーターが点灯します。

ドアのいずれかが開いている場合には内側からの集中ロックはできません。解錠するときはスイッチ A を再度押してください。



外側から施錠した場合、スイッチ A のインジケーターは点滅し、機能しません。

このような場合には、リモコンもしくはキーを使って解錠してください。

#### ●オートドアロック機能

時速 10Km以上で走行すると、自動的 に施錠されます。

完全に閉まっていないドアがあると、オートドアロックは作動しません。ただし、テールゲートが開いたままでもオートドアロックは作動します。

時速 10Km以上で走行中にロックスイッチ A を押すと、ドアおよびテールゲートのロックが一時的に解錠されます。

#### ●オートドアロック機能のオン/オフ



#### 機能をオンにするには

スイッチ A を 2 秒以上押し続けます。 警告音とともに確認のメッセージが表示 されます。

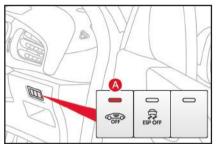
#### 機能をオフにするには

スイッチ A を再度 2 秒以上押し続けます。

警告音とともに確認のメッセージが表示 されます。

<sup>\*</sup>仕様により異なります。

### アラーム\*



DS 3 には、車の盗難や車の内外へのいたずらを防止するアラームシステムが備えられています。

**外部検知**: 監視状態で、ドアやテール ゲート、ボンネットが開けられると作動します。

内部検知: 監視状態で、ウィンドウが壊されたり、車内の動きを感知すると作動します。

**改ざん検知**: サイレンやコントロールユニット、バッテリーの接続が切断されると作動しま

す。

#### ●アラームのセット

- 1. イグニッションをオフにして、車の外へ出ます。
- 2. リモコンを使用してロックまたはスーパードアロックします。
- アラームスイッチAのインジケーターが1秒間に1回点滅して、アラームがセットされます。



アラーム準備状態の時間は以下のとおりです。

一 外部検知:45 秒一 内部検知:90 秒

#### ●アラームの解除

- 1. リモコンを使用して解錠します。
- 2. アラームスイッチ A のインジケーター が消灯して、アラームが解除されます。

#### ●アラームの作動

約30秒間、警報が鳴ってハザードランプが点滅します。その後、アラームは停止しますが、引き続きセット状態が維持されます。

#### ●外部検知アラームだけのセット

次の場合は、内部検知/傾き検知をキャンセルする必要があります。

- ・ウィンドウを少し開けた状態で車を離れるとき
- 洗車するとき
- ホイールを交換するとき
- けん引されるとき
- 海上運送するとき
- 1. イグニッションをオフにしてから 10 秒以内に、アラームスイッチ A のインジケーターが連続点灯するまでアラームスイッチ A を押します。
- 2. 車の外へ出ます。

### 各部の開閉のしかた

- 3. リモコンを使用してロックまたはスーパードアロックします。
- 4. アラームスイッチ A のインジケーター が 1 秒間に 1 回点滅して、外部検知 アラームだけがセットされます。



内部検知は、アラームを解除すると回復します。内部検知をキャンセルする 必要があるときは、イグニッションを オフにする度に設定してください。

#### ●リモコンの故障

アラームのセット状態でリモコンによる 解錠ができないときは、次のようにア ラーハを解除します。

- 1. キーを使用して運転席ドアを解錠します。
- 2. ドアを開けます。(アラームが作動)
- 3. イグニッションをオンにします。(ア ラームが停止)

#### ●アラームの故障

イグニッションをオンにしたとき、アラームスイッチ A のインジケーターが 10 秒間点灯する場合は、アラームに異常があります。

当社指定サービス工場で点検を受けてください。

#### ●アラームの自動セット\*

ドアまたはテールゲートを閉じてから2 分経過すると、アラームが自動的にセットされます。

ドアやテールゲートを開けたときに、偶然アラームが作動することのないように、開ける前にリモコンの解錠ボタンをもう一度押してください。

# 注意

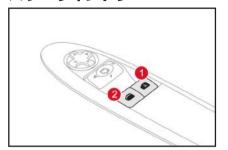
アラームシステムの改造をしないでく ださい。



- ●アラームが連続して 10 回作動する と、11 回目で作動が停止します。
- ●アラームスイッチ A のインジケー ターが早く点滅しているのは、車を 離れている間にアラームが作動した ことを示しています。
- ●以下のときは、アラームが作動する のを防ぐために、キーを使用して施 錠するなど、アラームをセットしな いでください。
  - 洗車するとき
  - バッテリーを取りはずすとき

<sup>\*</sup> 仕様により異なります。

### パワーウィンドウ



- ①:運転席側ウィンドウ開閉スイッチ②:助手席側ウィンドウ開閉スイッチ
- ●マニュアルウィンドウ開閉

スイッチを軽く押したり引いている間だけウィンドウが開閉します。スイッチから手を離すと同時にウィンドウも停止します。

#### ●ワンタッチ開閉(運転席のみ)

スイッチを 1 回強く押すか引くと、スイッチから手を離しても、ウィンドウは自動的に全開閉します。

途中で止めるときは、再度スイッチを押 すか引きます。



イグニッションをオフにしてから約 45 秒間、または、ドアを開けるまで、パワーウィンドウの操作ができます。それ以降は、再度イグニッションをオンにしてから操作をしてください。パワーウィンドウを操作している途中でドアを開けたときは、ウィンドウも停止します。

#### 挟み込み防止機能 (運転席のみ)

運転席のパワーウィンドウには、挟み込み防止機能が付いており、障害物があると上昇をやめて数センチ下降します。 冬期など氷結のために挟み込み防止機能が働いてしまい、ウィンドウを閉じることが出来ないときは、以下のようにしてください。

- 1. 一度完全にウィンドウを下げます。
- 2. 直ちにウィンドウが完全に閉まるまでスイッチを引き続けてください。
- 3. ウィンドウが完全に閉まったあと 1 秒 以上、スイッチを引き続けてください。

パワーウインドウ挟み込み防止機能が 機能しなくなったら、ただちに当社指定 サービス工場へご連絡ください。

### 各部の開閉のしかた

#### ●パワーウィンドウの再初期化

バッテリーをはずした後など正常に動作 しないときは、以下の手順で初期化をしてください。

- ウィンドウが完全に閉まるまでスイッチを引きます。
- 2. ウィンドウが完全に閉まったあとも、 約1秒間スイッチを引き続けます。
- 3. スイッチを押して完全にウィンドウを下げます。

# ⚠警告

- ●運転者が助手席のウィンドウを操作する場合は、ウィンドウを閉めるのに障害物がないか確認をしてください。
- ●ウィンドウを閉めているとき、誤っ て障害物などが接触したときは、た だちにウィンドウを開けてください。
- ●乗員がウィンドウを閉める際には運転者がその操作に対して注意を払ってください。
- ●お子さまにはウィンドウの操作をさせないでください。
- ●車から離れるときは、短い時間で あってもキーを抜いてください。

# ⚠注意

初期化中は挟み込み防止機能は働きません。安全に配慮してください。



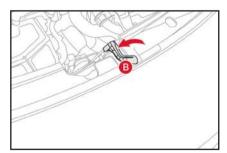
洗車場などで高圧洗浄する場合、洗浄ノズルを少なくとも 50 センチ以上ウィンドウやドアシールから離してご使用ください。

### ボンネット

#### ●ボンネットを開けるには



1. 前席左側ドアを開き、ドアシル部に あるレバー **A** を引きます。



2. ボンネットの下のロックレバー B を 向かって左側に動かしてから持ち上 げます。

# ⚠警告

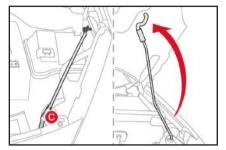
エンジンルームでのどのような作業を行うときも、あらかじめストップ&スタートの作動を解除しておいてください。エンジンが急に始動して、思わぬケガをするおそれがあります。

# ⚠注意

- ●ボンネットを開ける操作は、必ず停車してから行ってください。
- ●強風時はボンネットが風であおられ ないようご注意ください。

ボンネットを開ける際には、6-5 ページ の警告をお読みください。

#### ●ボンネットを固定するには



ボンネットを開き、支柱  ${\bf C}$  をキャッチに 固定します。

閉めるときには、支柱  ${\bf C}$  を元の位置に戻します。

#### ●ボンネットを閉めるには

ボンネットを引き下げ、下から 30cm ぐらいの位置で手を離すと、重みで自然に閉まります。

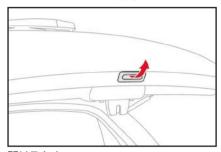
上から押さないでください。



ボンネットを閉めたあと、ロックされたことを確認してください。

### テールゲート

#### ●テールゲートの開閉



#### 開けるとき

ドアの施錠・解錠と連動しています。 あらかじめドアロックを解除してから、 ボタンを押して持ち上げます。

#### 閉めるとき

テールゲート内側にあるハンドルに手をかけて引き下げます。

#### ●テールゲート閉め忘れ警告



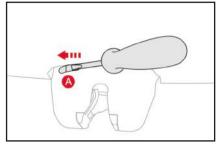
テールゲートを確実に閉めずに エンジンを始動させると、マル チファンクションディスプレイに メッセージが数秒間表示されま

す。また、半ドア警告灯も点灯します。 そのまま走行すると、時速 10Km以上 では警告音と共にマルチファンクション ディスプレイにメッセージが数秒間表示 され警告灯も点灯します。

# ⚠警告

- ●安全上、操作上、法律上の理由で、 テールゲートを開けた状態での走行 はしないでください。
- ●テールゲートを閉める時には、指などをはさまないよう充分に注意してください。また、開閉の際はまわりの人などにぶつからないことを確認してください。

#### ●テールゲートが解錠しないとき



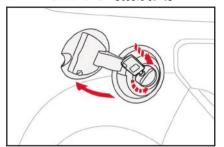
テールゲートのロックが解錠できないときは、次のように行います。

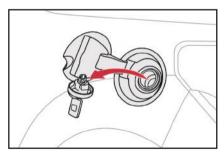
- リアシートを倒し、テールゲートの内側からロック機構にアクセスできるようにします。
- 2. 小さいドライバーを A に差し込んで 中のバーを左に動かして解錠します。



水没など予期せぬトラブルで車内に閉じ込められた場合、この方法でテールゲートを開けて脱出できます。ドライバーの代わりにボールペン、ヘアピン、クリップなどの先が細いものが使用できます。

### フュエルリッド(給油口)





- 1. フラップを開きます。
- 2. キーをキャップのキー穴に差し込み、左(反時計方向)に回します。
- 3. はずしたキャップは、フラップの内側に掛けておきます。

- 4. 給油ノズルのオートストップが3回 働いたら、それ以上給油口にあふれ るまで給油しないでください。燃料 タンクの容量は約50リットルです。
- 給油が終わったらキャップをロックします。

警告灯が点灯したときは燃料が 少なくなっています。

警告灯が点灯した場合、残量は約5リットルです。早めに燃料を補給してください。

もし燃料をすべて使用してしまった場合、 少なくともフリットル以上は給油してく ださい。

# ⚠警告

- ●給油中はエンジンを停止してくださ い。
- ●ストップ&スタートの停止モードの まま給油しないでください。必ず、 イグニッションをオフにしてエンジ ンを停止してください。
- ●給油口にあふれるまで給油しないでください。ガソリンが熱で膨張し、 あふれて火災を起こすおそれがあります。
- ●給油後は、フュエルキャップが確実 に閉まっていることを確認してくだ さい。

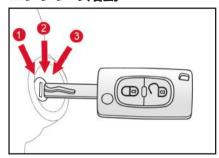


キーはキャップをロックしないとキー穴から抜けません。

# 第3章 運転装置の使いかた

エンジンの始動・・・・・・ 3-2
ステアリング/ホーン · · · · · · 3-3
パーキングブレーキ・・・・・・・3-3
6速マニュアルトランスミッション3-4
シフトタイミングインジケーター・・・・・・・3-4
5速エフィシェント・トロニック・ギアボックス 3-5
オートマチックトランスミッション (シフトレバー)・・・・・ 3-8
ストップ&スタート・・・・・・・・・3-11
ESC(エレクトロニックスタビリティコントロール) · · · · 3-14
アクティブシティブレーキ・・・・・・・・・3-16
クルーズコントロール/スピードリミッター・・・・・3-20
ヒルスタートアシスタンス・・・・・・3-25
フロント/バックソナー・・・・・・3-26

### エンジンの始動



#### ●イグニッションキーの位置

- ① ストップ位置: イグニッションはオフと なります。 キーの抜き差しができ
  - ます。
- ② **1 ノッチ目**: ラジオやパワーウィンドウ などのアクセサリー装備 が使用できます。 イグニッションがオンとな り、警告灯類が点灯しま
- ③ 始動位置: エンジン始動後、手を離 すと1ノッチ目に戻りま す。

#### ●エンジンの始動

- 1.  $97 \times 10^{-1}$ ランスミッション車) または N の位 置にします。
- 2. パーキングブレーキがかかっている ことを確認します。
- 3 ブレーキペダルを踏みながらイグーッ ションキーを始動位置まで回します。
- 4. スターターが回り、エンジンが始動 します。
- 5. エンジンが始動したら、キーから手 を放します。



エンジン始動後は、長い時間の暖機 運転は必要ありません。

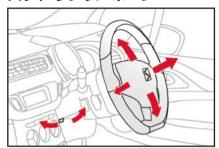
#### ステアリングロック

盗難防止のために、キーを抜くとステア リングがロックされて動かなくなります。 ロックを解除するときは、ステアリング をわずかに回しながらキーを回します。

# ↑ 警告

- ●走行中はイグニッションをオフにし ないでください。エンジンが停止す ると、ブレーキ倍力装置が作動せず、 事故を起こすおそれがあります。
- ●走行中はキーを抜かないでさい。 ステアリングがロックされ、操舵が できなくなり事故を起こすおそれが あります。また、ステアリングロッ クの改造をしないでください。
- ●エンジンを始動するときは、必ず パーキングブレーキがかかっている ことを確認してください。急発進し て人や物を傷つけるおそれがありま す。
- ●換気の悪い場所ではエンジンをか けないでください。
- ●エンジンがかかっている間は、車か ら離れないでください。

### ステアリング/ホーン



#### ●チルトステアリング

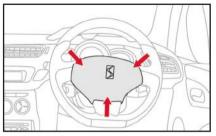
ロックレバーを手前に引くと、チルトステ アリングのロックが解除されます。 ステアリングホイールの高さや奥行きを 調整し、ロックレバーを押し下げてロッ クしてください。ステアリングがしっか り固定されていることを確かめてくださ (,)

# ↑警告

チルトステアリングの調整は、車を停 止して行ってください。

# ↑ 注 意

シート位置を調整してからステアリン グ位置を調整してください。



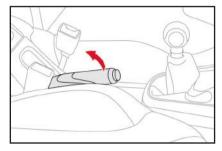
#### ●ホーン

ステアリングのスポークを押してくださ い。



ホーンを使用する際には、節度を守り、 差し迫った危険を感じるなどの緊急の 場合に使用してください。

### パーキングブレーキ



レバーを引き上げるとパーキン (1) グブレーキがかかり、同時にブ レーキ警告灯が点灯します。

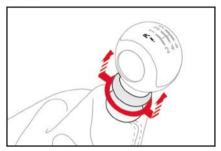
パーキングブレーキを解除するときは、 レバーを少し引き上げ、ボタンを押して レバーを完全に倒します。

ブレーキ警告灯が消灯することを確認し てください。



坂道に駐車するときには、タイヤを路 肩に斜めにあててパーキングブレーキ をかけてください。

### 6 速マニュアルトランスミッ ション \*



#### ●後退するときは

シフトレバー下のリングを引き上げてから、**R**の位置に動かします。

# ≜告

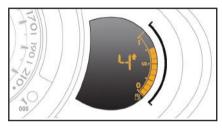
- ●安全かつ円滑にエンジンを始動する ため、以下の点にご注意ください。
  - ・シフトレバーを **N** にする。
  - ・クラッチペダルを踏む。

# ⚠注意

シフトレバーを **R** に入れるときは、車を停止させエンジン回転をアイドリング状態にしてください。

# シフトタイミングインジケー ター

燃費向上のために効率的な変速をうなが します。



シフトアップをうながして燃費向上のアドバイスをします。アクセルペダルを軽く踏んで運転している状況で、システムが燃費向上の観点から現在のギアよりも1段または2段高いギアを使用したほうが良いと判断した場合、インストルメントパネルに矢印のマークと推奨ギア\*が表示されます。

# ⚠警告

シフトタイミングインジケーターはあくまで燃費向上のための機能です。実際のギアシフトは運転者が周囲の交通量や安全性に応じて判断しておこなってください。誤った変速は事故につながるおそれがあります。

# MEMO

- ●シフトタイミングインジケーターの 機能をオフにすることはできませ ん。
- ●追い越しするときなどアクセルペダ ルを強く踏み込んだときは表示され ません。
- ●シフトタイミングインジケーターは、 以下の変速はうながしません。
  - ・1 凍への変速
  - ・リバースギアへの変速
  - ・シフトダウン

\*仕様により異なります。

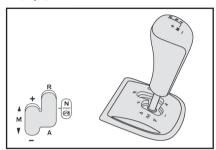
# 5 速エフィシェント・トロニック・ギアボックス \*

5速のマニュアルトランスミッションを基本として、クラッチとシフトの操作を電子制御で機械的に行う、セミオートマチックタイプのトランスミッションです。以下の2種類のドライビングモードを備えています。

- ・オートマチックモード: 走行速度に応じて自動的にシフトアップやシフトダウンが行われるので運転者はシフト操作を行う必要がありません。
- ·マニュアルモード: 従来のマニュアルトランスミッション同様、運転者がギアを選択しますが、クラッチ操作は機械が行います。ギアのシフトは、シフトレバーかステアリングコラムのパドルで行い、1 段ずつ順 (シーケンシャル) にシフトアップやシフトダウンします。

どちらのモードで走行していても、追い 越しや急カーブなどでは、手動でシフト アップやダウンをして適切なギアを選択 することが可能です。

#### シフトレバー



#### R: リバース(後進)

車が後退します。

ブレーキペダルを踏んだ状態で、シフトレバーを前方に押してください。

#### N:ニュートラル(中立)

エンジンを始動するポジションです。ブレーキペダルを踏んだ状態で、シフトレバーを操作してください。

#### A: オートマチックモード

走行に応じて自動的にギアが切り替わり ます。

#### M:マニュアルモード

シフトレバーかパドルスイッチを使って、シフトチェンジをします。アクセルペダルを 踏み込んだまま操作することができます。

#### シフトポジション表示



シフトポジションは、メーターパネル内のインジケーターに表示されます。

R: リバース(後進)

N:ニュートラル(中立)

1/2/3/4/5: マニュアルモードで選択

されているギア

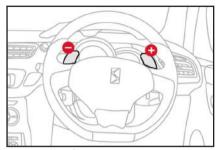
AUTO: オートマチックモードのときに表示され、マニュアルモードでは消灯します。

#### ブレーキ作動促進表示灯



エンジン始動時などに、このような警告灯が点灯したときには、ブレーキを踏んでください。

#### パドルスイッチ



ステアリングの裏側にパドルスイッチがあります。右側 (+)のスイッチでシフトアップ、左側 (-)のスイッチでシフトダウンします。



パドルスイッチを使って、シフトポジションをNまたはRに切り替えることはできません。

#### ●発進



シフトレバーを **N** に入れて、 ブレーキをしっかりと踏ん だままエンジンを始動しま す。

# MEMO

始動時にシフトレバーが **N** に入っていないときは、シフトポジション表示の**N** が点滅します。

2. ブレーキを踏んだまま、シフトレバーを **M** もしくは **A** (後進する場合は **R**) に入れ

ます。メーターパネルに選択したシフトポジションまたは **AUTO** と表示されます。

- 3. パーキングブレーキを解除してから ブレーキペダルを離すと、車がゆっ くりと動き出します (クリープ現象)。 駐車や渋滞のときに低速で動かすこ とができます。
- 4. アクセルペダルを踏むと加速します。

#### ●坂道での発進

ブレーキを踏んだまま、シフトレバーを **M** もしくは **A** (後進する場合は **R**) に入れてパーキングブレーキをしっかりとかけます。

ブレーキペダルを離し、アクセルを徐々に踏んで車が動き出したらパーキングブレーキをゆっくり解除して発進します。

# ⚠警告

- ●車が動き出す前にパーキングブレーキを解除したり、急にアクセルを緩めたりすると、車が下がって他の車などにぶつかるおそれがあります。
- ●走行中は、シフトレバーを N 位置 に入れないでください。エンジンブ レーキが効かなくなり、ブレーキの フェード現象が起きやすくなり事故 を起こすおそれがあります。

# ⚠注意

オートマチック車ではありませんので、アクセルペダルを踏んで坂道で車を停止させたり、アクセルとブレーキを同時に踏み込まないでください。クラッチが早期にすり減ったり焼きつく原因となります。

#### ●オートマチックモード



シフトレバーを A の位置に入れ ます。メーターパネルに AUTO およびシフトポジションが表示

されます。

オートマチックモードでは、「燃費向上」 「運転スタイル」「道路特性」「車両重量」 に合わせて最適なギアが自動的に選択されます。



追い越しなど最大の加速が必要なときは、アクセルペダルがカチッというまで強く踏み込んでください。

#### マニュアル操作 (オートシーケンシャル モード)

オートマチックモードで走行中であって も、急加速をしたいときやエンジンブ レーキを使いたいときにパドルスイッチ でギアをシフトすると、一時的にマニュ アルモードになります。このときメーター パネルは **AUTO** のままで変わりません。 しばらくすると、オートマチックモード へ自動的に切り換ります。

#### ●マニュアルモード



シフトレバーを **M** の位置に入れ ます。メーターパネルの **AUTO** 表示が消え、シフトポジション

のみが表示されます。

シフトレバーやパドルスイッチでギアを 選択してください。ギアチェンジの際、 アクセルペダルを緩めるとスムーズにシ フトします。

# MEMO

選択したギアへのシフトは、速度とエンジン回転数が見合うときにのみ可能です。高いギアを選択していても、速度が低下すると自動的に低いギアに切り換わります。

#### ●運転の終了

エンジンを停止する前に、ギアをNか 状況に応じてM、A またはR にしてください。このとき、必ずパーキングブレーキを使用してください。

#### ●バッテリーの接続をはずした後の 初期化

バッテリーの接続をはずした後は、ギア ボックスの初期化が必要です。



イグニッションをオンにします。メーターパネルのステータスインジケーターに**AUTO**、一が表示されます。

- 2. シフトレバーを **N** にします。
- 3. ブレーキペダルを踏みます。
- 4. ステータスインジケーターに **N** また はギア表示が表れるまで約 30 秒待 ちます。
- シフトレバーを A に入れてから、N に 入れてください。
- 6. ブレーキを踏んだまま、エンジンを始動します。

#### ●トランスミッションの故障

イグニッションをオンにして、 SERVICE メーターパネルの AUTO が

点滅しているときはトランス ミッションに不具合が発生しています。

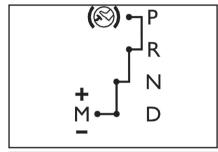
ミッションに不具合が発生しています。 直ちに当社指定サービス工場へご連絡 ください。

# ⚠警告

車の点検を行う場合は、必ずシフトレバーを **N** に入れてください。

# オートマチックトランスミッション(シフトレバー)\*

#### シフトポジション





シフトポジションはインストルメントパネ ルに表示されます。

**P. パーキング**: 駐車するときに使用します。

エンジンを始動できます。パーキングブレーキを併用してください。

R. リバース: 後退します。

N. ニュートラル: エンジンを始動できます。パーキングブレーキを併用してください。

**D. ドライブ**:1 速からオーバードライブ まで、走行に応じて自動的にギアが切り 換わります。

#### M. マニュアルシフトポジション:



+方向に動かすとシフトアップ し、一方向に動かすとシフトダウ ンします。アクセルペダルを踏

み込んだままシフトチェンジすることが できます。



この表示が点灯したときは、オートマチックトランスミッションのプログラム不良です。

#### ブレーキ作動促進表示灯\*



この表示が現れたら、ブレーキを踏んでください。

# 注意

NからRやD、Mにシフトするときは、 エンジン回転がアイドリングまで下 がっていることを確認してください。



マニュアルモードのシフト操作は、エンジン回転の許容範囲でのみ行うことができます。その範囲を超えるときは、一時的にオートマチックモードになります。

#### クリープ現象

停車中にシフトレバーを **D、R** または **M** 位置にすると、アクセルペダルを踏まなくても車がゆっくりと動き出します。

特にエンジン始動直後やエアコン作動時などエンジン回転が高いときには車が動こうとする力が強くなります。そのため、お子さまが乗車しているときは、エンジンを始動したままお子さまだけを残して車を離れないでください。

点検のためにエンジンをかけたまま車外に出るときは、パーキングブレーキをかけてシフトレバーを P に入れてください。

#### キックダウン

追い越しなどで急加速したいときは、シフトレバーには手を触れずにアクセルペダルをいっぱいに踏みこんでください。シフトダウンが起こり、エンジン回転が最高に達するまでそのギアを維持し、より短い時間で加速することができます。ある一定の速度に達すると、自動的にシフトアップします。またブレーキを効かせるためにシフトダウンします。ただし、安全のため、急にアクセルペダルを離してもシフトアップはしません。

#### エンジンブレーキ

長い下り坂などブレーキを踏み続ける状態では、D レンジでもより効果的にエンジンブレーキを効かせるため自動的に低いギアに切り替わりますが、状況に応じて随時、シフトレバーをM レンジにして低いギアを選択することができます。(たとえば $D \rightarrow 3$ 、 $3 \rightarrow 2$ )

ただし、2から1への切り換えは急激な減速を伴いますので、滑りやすい道路条件(雪道や凍った道路)では十分にご注意ください。

#### シフトロック

急発進防止のため、ブレーキペダルを踏んでいないと **P** の位置からほかにレバーを動かすことはできません。

# 注意

シフトレバーが **P** に入っているときに バッテリーが上がると、シフトロック は解除されず、レバーを動かすことが できません。無理にレバーを動かすと 破損するおそれがあります。

SERVICE 警告音と共にこの警告灯が点灯し、マルチファンクションディスプレイにメッセージが表示されたときは、システムはセーフティーモードに入り、3(3速)に固定されて走行します。 PやNからRにシフトしたときに、大きなショックを伴うことがありますがトランスミッションを損傷することはありません。時速100Km以下の速度で走行して、当社指定サービス工場で点検を受けてください。

# ⚠警告

- ●走行中は、シフトレバーを N 位置 に入れないでください。エンジンブ レーキが効かなくなり、ブレーキの フェード現象が起きやすくなり事故 を起こすおそれがあります。
- ●車から離れるときは、シフトレバーを P の位置に入れてパーキングブレーキをかけてください。クリープ現象で車がひとりでに動いて、人や物に衝突するおそれがあります。 停車後、シフトレバーが P 以外の位置でドアを開ける、またはイグニッションをオフにして 45 秒経過すると、マルチファンクションディスプレイにメッセージが表示されます。
- ●エンジンがかかっているときは、お子さまを車内に残して車を離れないでください。急発進して人や物を傷っけるおそれがあります。

# ⚠注意

- ●エンジンを始動するときは、シフトレバーを P の位置に入れ、パーキングブレーキがかかっていることを確認してください。急発進して人や物を傷つけるおそれがあります。
- ●シフトレバーを N から D または R に入れるときは、ブレーキペダルをしっかりと踏みながら行ってください。急発進して人や物を傷つけるおそれがあります。

# 注 意

車が完全に停止する前にシフトレバー を P や R に入れないでください。トランスミッションを破損するおそれがあります。



渋滞時などエンジンをかけたまま停車する場合は、シフトレバーを N に入れてパーキングブレーキをかけることにより、燃料消費を抑えることができます。

### ストップ&スタート\*

ストップ&スタートには交通渋滞や赤信号などで停止しているときにエンジンを 止める停止モードと、発進するときにエ ンジンをかけるスタートモードがあります。

エンジンの始動は瞬時で騒音もなく、都市部での使用において燃費と排出ガスの削減を可能にします。

#### ●停止モードへの移行

以下のときに停止モードに移行します。

- ・マニュアルトランスミッション車では、 時速 20km 以下でギアをニュートラル にしてクラッチペダルを放したとき
- ・エフィシェント・トロニック・ギアボックス車およびオートマチック車では、ギアを N にしたりブレーキペダルを踏んで停止したとき

ECO エンジンが停止すると、メーター パネルの ECO 警告灯が点灯し ます。

タイマーが停止時間の積算を行 **ECO** います。時間は、イグニッションをオンにするたびにゼロにリセットされます。

# ▲警告

停止モードのまま給油しないでください。必ずイグニッションキーでエンジンを停止してください。

# MEMO

- ●車庫入れなど、Rからギアを入れ替えたときは、エンジンは数秒間停止モードになりません。
- ●停止モードによって、ブレーキの効 きやパワーステアリングに影響が出 ることはありません。

#### 停止モードにならないとき

以下のときは、エンジンは停止モードになりません。

- 運転席のドアが開いているとき
- ・運転席のシートベルトが締められていないとき
- ・キーでエンジンを始動してから時速 10km を超えていないとき
- ・エアコンが視界確保モードのとき
- · 客室の温度を快適に保つためにエンジンの運転が必要なとき
- ・充電その他エンジンの運転がシステム ト必要なとき

ECO メーターパネルの ECO 警告灯 が数秒間点滅して消灯しますが、 異常ではありません。

<sup>\*</sup> 仕様により異なります。

#### ●スタートモードへの移行

以下のときにスタートモードに移行します。

- マニュアルトランスミッション車では、 クラッチペダルを踏んだとき
- ・エフィシェント・トロニック・ギアボックス車およびオートマチック車では、以下のいずれかのとき
- ギアを A (エフィシェント・トロニック・ギアボックス車)、D (オートマチック車)か M にしてブレーキペダルを放したとき
- ギアが N でブレーキペダルを放し、 ギアを A (エフィシェント・トロニック・ギアボックス車)、D (オートマ チック車) か M に入れたとき
- ギアを R に入れたとき

ECO エンジンが始動すると、メーターパネルの ECO 警告灯が消灯します。



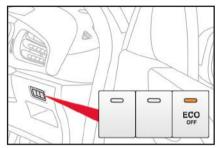
マニュアルトランスミッション車では、 停止モード中にシフトレバーをいずれ かのギアに入れると、エンジンを始動 するために、クラッチペダルをいっぱ いに踏み込むように促すメッセージが 表示されます。

**自動的にスタートモードになるとき** 以下のときは、運転者への注意喚起や 制動力の確保、バッテリー電圧の維持な どのためにエンジンが自動的にスタート モードになります。

- 運転席のドアを開けたとき
- ・運転席のシートベルトを外したとき
- ・エフィシェント・トロニック・ギアボックス車で時速 1km を超えているとき
- ・充電その他エンジンの運転がシステム 上必要なとき

ECO メーターパネルの ECO 警告灯が数秒間点滅して消灯しますが、 異常ではありません。

#### ●ストップ&スタートの解除



**ECO OFF** ボタンを押すことにより、いつでも作動を解除できます。インジケーターが点灯し、マルチファンクションディスプレイにメッセージが表示されます。

# 注意

停止モードのときに作動を解除すると、ただちにエンジンが始動します。

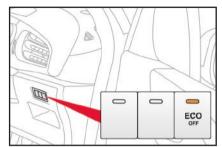
#### ●ストップ&スタートの再作動

再度 **ECO OFF** ボタンを押すと、システムが作動します。インジケーターが消灯し、マルチファンクションディスプレイにメッセージが表示されます。



イグニッションキーでエンジンを始動 すると、システムは作動状態になりま す。

#### ストップ&スタートの故障



ECO OFF ボタンのインジケーターが点滅したのち連続点灯したときは、システムに故障が発生しています。当社指定サービス工場で点検を受けてください。

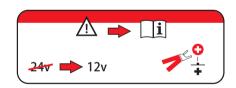
停止モードのときに故障した場合は、警告灯が点灯してエンジンが始動しません。

イグニッションをオフにしてエンジンを 始動してください。

#### 点検時の注意点

エンジンルームでのどのような作業を行うときも、あらかじめストップ&スタートの作動を解除しておいてください。エンジンが急に始動して、思わぬ怪我をするおそれがあります。

また、このシステムではストップ&スタート専用に設計されたバッテリーを使用しています。不適当なバッテリーの使用はシステムの故障につながります。バッテリーの交換は当社指定サービス工場にご相談ください。



## ESC (エレクトロニックスタ ビリティコントロール)

ESC は急なハンドル操作や急ブレーキ時および滑りやすい路面の走行時などに、次の機能を総合的に制御して運転を補助し車両の安定性を高めます。

- · ABS (アンチロックブレーキシステム)
- · FRFD (電子式制動力制御装置)
- ・EBA (ブレーキアシスト)
- ・ASR (トラクションコントロール)
- DSC (ダイナミックスタビリティコント ロール)

#### ABS(アンチロックブレーキシステム)

電子式制動力制御装置(EBFD)を備えた ABS システムは、ホイールがロックしそうになると ABS が作動して、滑りやすい路面での操縦安定性を向上させます。

#### EBA (ブレーキアシスト)

ブレーキアシストシステムは、急ブレーキ時のペダルの動きに応じて作動し、ブレーキの効きを最大限に高めて停止距離を短縮する装置です。

### ASR (トラクションコントロール)

急加速時のホイールスピンを防止して、車の走行安定性を向上させる機能です。

# DSC (ダイナミックスタビリティコントロール)

4輪のブレーキとエンジン出力を自動的 に制御することによって、旋回時の前輪 または後輪の横滑りを防止する機能です。



- ●イグニッションをオンにしたまま、ホイールやタイヤ交換などの作業を行い、シャフトを回転させると、メモリーに故障情報が入力されて ABS 警告灯が点灯する場合があります。当社指定サービス工場にご相談ください。
- ABS や EBA が作動するとブレーキペダルが振動することがありますが、正常な作動であって故障ではありません。そのままブレーキペダルを強く踏み続けてください。
- ●凍結した路面や砂地などのオフロードを走行するときは、ESCシステムを解除してください。

#### システムの異常



警告音とともにこの警告灯が点 灯し、マルチファンクションディ スプレイにメッセージが表示さ

れたときは ABS の機能に異常があります。ブレーキをかけたときに車のコントロールを失う可能性があります。直ちに停車して当社指定サービス工場にご連絡ください。



警告音とともにこの警告灯と STOP 警告灯および ABS 警告 灯が点灯し、さらにマルチファ

ンクションディスプレイにメッセージが表示されたときはブレーキシステムに異常があります。直ちに停車して当社指定サービス工場にご連絡ください。



# ҈ 警 쁜

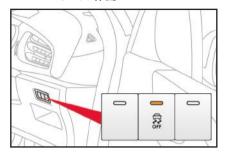
ABS や EBA は、どのような状況下でも制動距離を短くする装置ではありません。

路面の摩擦によっては、かえって制動 距離が伸びることがありますので、滑 りやすい路面では慎重に運転してくだ さい。

この装置は、正しい仕様のタイヤを適 正な状態で使用したときに効果を発揮 します。

\*仕様により異なります。

#### ESC システムの作動



エンジンを始動すると、ESCシステムは自動的に作動可能状態になります。車両の走行安定性に問題が生じたときは、システムが作動して車両を制御します。

#### ESC 警告灯 (インストルメントパネル)



ESC システムが作動すると、この警告灯が点滅して運転者に注意を促します。

#### ESC システムの解除

雪道や泥道で動けなくなったときなどに、ある程度ホイールスピンをさせてタイヤの接地力を回復させる必要が発生します。このようなときに、手動でESCシステムの解除ができます。

ステアリングホイール横の ESC OFF ボタンを押すと ESC システムは作動しなくなります。

#### ESC 解除表示

ボタンのインジケーターが点灯して、運転者に ESC システムが停止中であることを知らせます。

#### ESC システムの復帰

解除したシステムは、次の状態で自動的 に復帰します。

- ・イグニッションをオフにする。
- · 時速 50km 以上で走行する。\*

手動で復帰させるときは、もう一度 ESC OFF ボタンを押します。

#### ESC システムの異常



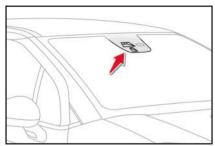
システムに異常が発生したときは、警告音が鳴り、警告灯が点灯するとともにマルチファンク

ションディスプレイにメッセージが表示 されます。当社指定サービス工場でシス テムの点検を受けてください。

# ⚠警告

- ●ESC システムは、通常の運転状況下において安全性を向上させるもので、オーバースピードや危険な運転を補正する装置ではありません。急カーブや滑りやすい路面では、従来と同じく慎重に運転してください。この装置は、タイヤやホイール、ブレーキ部品、電子部品などの仕様が正しく、かつ当社指定サービス工場で適正な整備や修理を受けた状態で使用したときに効果を発揮します。事故の後や大きな衝撃を受けたときは、当社指定サービス工場でシステムの点検を受けてください。
- ●この装置は、正しい仕様のタイヤを適正な状態で使用したときに効果を発揮します。

## アクティブシティブレーキ



アクティブシティブレーキは、時速 5km から時速 30kmで走行中に、同じ方向に進む前方の車両または停車中の車両に衝突するおそれがあるときに作動します。フロントウィンドウのレーザーセンサーが前方の車両を検知して、衝突の危険性が高まったにもかかわらず、運転者が衝突回避動作を取らなかったとき、衝突の直前に自動ブレーキが作動し、衝突回避を支援したり、衝突時の速度を低減するシステムです。

# ⚠警告

- ●アクティブシティブレーキは、どのような状況下でも衝突を回避できるシステムではありません。システムを過信せず、安全運転に努めて適切な車間距離を保って走行してください。安全の確保は運転者の義務です。
- ●ブレーキの作動をアクティブシティブレーキのみに頼らないでください。衝突事故を起こすことがあります。常に車間距離に注意して走行し、運転者の判断でブレーキを踏むなどの適切な操作をしてください。
- ●アクティブシティブレーキにより自動ブレーキが作動中であっても、衝突を回避するため、運転者がブレーキペダルをさらに強く踏み込むことができます。
- ●前方の車両との速度差が時速 15km以上の場合、前方車両との 衝突回避ができなくなることがあり ます。また、速度差が時速 15km 以下であっても、天候状況、道路や 車両の状態によっては止まりきれな いことがあります。



アクティブシティブレーキの作動中は、マルチファンクションディスプレイに警告メッセージが表示されます。また、ストップランプが点灯し、後続車に注意を促します。

# 注意

- ●アクティブシティブレーキによる自動ブレーキで車両が停止すると、車両が停止してから約 1.5 秒後にブレーキが自動的に解除されます。エフィシェント・トロニック・ギアボックス車またはオートマチックトランスミッション車は、ブレーキを踏んでクリープ現象による車の発進を防止してください。
- ●アクティブシティブレーキによる自動ブレーキで車両が停止するとき、マニュアルトランスミッション車は、クラッチを踏まないとエンジンが停止します。

#### ●作動条件

アクティブシティブレーキは以下のすべての条件を満たしているときに作動します。

- ・イグニッションがオンのとき
- ・シフトレバーが R、N、または P (エフィ シェント・トロニック・ギアボックス車 またはオートマチックトランスミッショ ン車)以外のとき
- ・時速 5km から時速 30km の速度で 走行しているとき
- ・ESC システムが正常に作動していると き
- ・急旋回していないとき
- ・前回のアクティブシティブレーキの作動から 10 秒以上経過しているとき



- ●衝突の可能性がなくても、以下のと きはアクティブシティブレーキが作 動することがあります。周囲の車や 状況に注意して走行してください。
  - ・追い越しするときや交差点内で 前方の車両や対向車に接近した とき
  - 低いゲートや狭いゲートなどを通過するとき
  - ・道路の段差、線路、工事の鉄板 などの上を走行するとき
  - ・カーブを走行中、道路脇の標識 やガードレールに接近したとき
  - ・駐車時などに停車中の車両や壁 に接近したとき

#### ●作動しない条件

自転車やオートバイなどの小型車、歩行者、動物などはレーザーセンサーが検知しません。また、物の物質、形状、大きさ、位置、周辺状況などにより、レーザーを反射しにくいときも、レーザーセンサーが検知しない場合があります。

例: 車高が極端に低い車両

特殊な形状の車両 斜めに停車している車両 自車の前方に飛び出してきた車両

対向車両 路上の落下物

壁やフェンス、シャッターなど 砂けむり、強い雨、吹雪、濃霧など の悪天候のとき

運転者が衝突を回避しようとして急なハンドル操作をしたときや、急加速したときなどにもアクティブシティブレーキが作動しなかったり、作動が中断することがあります。

### 運転装置の使いかた

#### ●性能を発揮できない条件

雨、霧、雪などの悪天候のときなど、衝 突を回避するためのアクティブシティブ レーキの性能が十分に発揮できない場 合、制動距離が長くなることがあります。 例:

滑りやすい路面を走行しているとき 勾配のある路面を走行しているとき 後席やラゲッジルームに重量物を積ん でいるとき

サスペンションやタイヤ(空気圧)などの状況によって適切な制動力が確保できないとき

●アクティブシティブレーキの設定 この機能のオン/オフを切り替えるとき は、マルチファンクションディスプレイの メニューから設定します。



- ●エンジンをオフにしてもアクティブ シティブレーキのオン/オフの設定 は保持されます。
- ESC システムをオフにすると、ア クティブシティブレーキも自動的に オフになります。
- ●次のようなときは、アクティブシティブレーキをオフにしてください。
  - トレーラーを引くとき
  - けん引されるとき
  - ・自走式の洗車機を使用するとき
  - ・垂れ幕や旗、垂れ下がった木の枝、 草むらなどを走行するとき
  - サーキットなどで走行するとき

#### ●レーザーセンサー

泥や氷雪などでフロントウィンドウ上部のレーザーセンサー付近が覆われる、またはフロントウィンドウが曇ると、レーザーセンサーの作動の妨げになります。そのようなときは、マルチファンクションディスプレイにメッセージが表示されます。ウィンドウガラスの曇りを取り除くか、フロントウィンドウ上部のレーザーセンサー付近の清掃を定期的に行ってください。

# ⚠警告

- ●レーザーセンサーから約 10cm 以内の距離で、拡大鏡、顕微鏡、対物レンズなどの光学機器を使用してレーザーセンサーをのぞきこまないでください。
- ●レーザーセンサーの取りはずしや調整は絶対に行わないでください。これに関わる作業は、当社指定サービス工場にお任せください。

# 注意

- ●フロントウィンドウ上部のレーザーセンサー付近をステッカーなどで覆ったり、物を置いてレーザーセンサーの視界を遮らないでください。システムの妨げとなり、正常に機能しません。
- ●ルーフ上に積載した荷物などがレー ザーセンサーの視界を遮らないよう に注意してください。
- ●冬期に、ルーフやボンネットに雪が 積もっているときは取り除いてくだ さい。

#### ●システムの異常

システムに異常が発生したときは、警告 音と共に、マルチファンクションディスプレイに「Automatic braking system fault」というメッセージが表示されます。 当社指定サービス工場でシステムの点検 を受けてください。



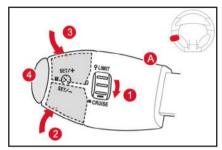
- ●レーザーセンサー付近のフロント ウィンドウに衝撃を受けた場合、シ ステムをオフにして、当社指定サー ビス工場でフロントウィンドウの点 検を受けてください。
- ●事故の後や大きな衝撃を受けるとシステムが自動的にオフになります。 当社指定サービス工場でシステムを オンにしてください。

## クルーズコントロール/ スピードリミッター

クルーズコントロールは、ドライバーによって時速 40Km以上で設定された速度(オートマチック車:シフトレバーD、またはマニュアルモード2速以上/エフィシェント・トロニック・ギアボックス車:シフトレバーA、またはマニュアルモード2速以上/マニュアルトランスミッション車:4速以上)を、アクセルペダルを踏まなくても道路の状態にかかわりなく常に一定に保って走行する機能です。

スピードリミッターは、あらかじめドライバーが設定した速度(最低時速30Km以上)を越えて走行しないようにする機能です。設定速度以上にアクセルペダルを踏み込んでも加速しません。

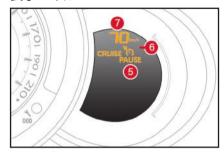
#### クルーズコントロール



クルーズコントロールは、コントロール レバー **A** のスイッチを使用して設定し ます。

- ①: スピードリミッター/クルーズコント ロール切り替えスイッチ
- ②: 速度設定/設定速度の減少
- ③: 速度設定/設定速度の増加
- ④: システムのオン/オフ

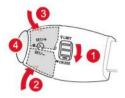
#### 表示パネル



クルーズコントロールの情報は、インストルメントパネル内のディスプレイに表示されます。

- (5): クルーズコントロールオン/オフ状 況表示
- ⑥: クルーズコントロールモード選択 表示
- ⑦: 設定スピード表示

#### ●クルーズコントロールの設定





ステアリングコラムのスピードリミッター/クルーズコントロール切り替えスイッチ①を CRUISE 側に回すと、クルーズコントロール機能が使用可能になりますが、速度は設定されていません。Oまたは LIMIT の位置に回すとオフになります。

#### ●走行速度の設定



希望する速度(時速 40Km以上)で走行中にコントロールレバーのボタン②か③を押すと、その速度が記憶されて自動的にその速度を維持して走行します。

# ⚠警告

クルーズコントロールを過信せず、走 行速度には十分注意してください。



クルーズコントロールを使用中でも、アクセルペダルを踏んで加速することができます。その際、速度の表示が点滅します。アクセルペダルから足を離すと元の速度で走行します。

急な下り坂など、アクセルペダルを踏まなくても設定の速度を超えてしまう場合にも速度表示が点滅します。



#### ●設定速度の変更

定速走行中に、ボタン②を押すと設定速度が減少し、ボタン③を押すと増加します。短く押すと1Km/hずつ、長く押すと5Km/hずつ、押し続けると5Km/hステップで速度が変化します。またはアクセルペダルを踏んで加速した後にコントロールレバーのボタン②か③を押すと、あらためてその速度にセットされます。

#### ●設定速度の解除



ボタン④を押すか、ブレーキペダルを踏む、またはマニュアルトランスミッション車ではクラッチペダルを踏むと、クルーズコントロールが解除されます。また、最低速度や使用ギアの範囲を超えたとき、ESCが作動したときにも解除されます。

解除後、再度ボタン④を押すと最後の設定速度に戻ります。

### 運転装置の使いかた

#### ●設定速度の消去

イグニッションをオフにしたり、スピード リミッター/クルーズコントロール切り替 えスイッチを **0** にすると設定速度の記憶 が消去されます。

#### ●システムの異常

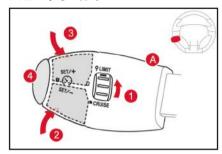


速度表示が消えて-が数秒間点滅しているときは、システムに異常があります。 当社指定サービス工場で点検を受けてください。

# ⚠警告

- ●スイッチ②または③を押し続けて速度を変更する時、急加速または急減速することがありますので十分注意してください。
- ●交通量が多い道路や滑りやすい路 面では、クルーズコントロールを使 用しないでください。思わぬ事故を 起こすおそれがあります。

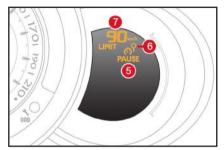
#### スピードリミッター



スピードリミッターは、コントロールレバーAのスイッチを使用して設定します。

- ①: スピードリミッター/クルーズコント ロール切り替えスイッチ
- ②: 設定速度の減少
- ③: 設定速度の増加
- ④:システムのオン/オフ

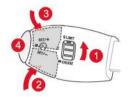
### 表示パネル



スピードリミッターの情報は、インストルメントパネル内のディスプレイに表示されます。

- (5): スピードリミッターオン/オフ状況表示
- ⑥: スピードリミッターモード選択表示
- ⑦: 設定スピード表示

### ●スピードリミッターの設定





ステアリングコラムのスピードリミッター/クルーズコントロール切り替えスイッチ①を LIMIT 側に回すと、スピードリミッター機能が使用可能になり、設定速度が表示されます。

イグニッションをオフにしたり、スピードリミッター/クルーズコントロール切り替えスイッチを O または CRUISE にするとシステムはオフになりますが、設定速度の記憶は残ります。

### ●最高速度の設定



コントロールレバーのボタン②か③を押して、希望する速度を設定します。ボタン②を押すと設定速度が減少し、ボタン③を押すと増加します。

短く押すと 1Km / h ずつ、長く押すと 5Km / h ずつ、押し続けると 5Km / h ステップで速度が変化します。

### ●スピードリミッターの作動



ボタン④を押すと、設定速度がディスプレイに表示されてスピードリミッターが作動します。アクセルペダルを踏み込んでもその速度以上では走行しません。再度ボタン④を押すと、解除されます。

# ⚠警告

スピードリミッターを過信せず、走行 速度には十分注意してください。



スピードリミッターが作動中でも、アクセルペダルをいっぱいに踏みこむことで一時的に加速することができます。その際、速度の表示が点滅します。アクセルペダルから足を離すと元の速度で走行します。

急な下り坂など、アクセルペダルを踏まなくても設定速度を超えてしまう場合にも速度の表示が点滅します。



### ●システムの異常



速度表示が消えて-が数秒間点滅しているときは、システムに異常があります。 当社指定サービス工場で点検を受けてください。

### ヒルスタートアシスタンス\*

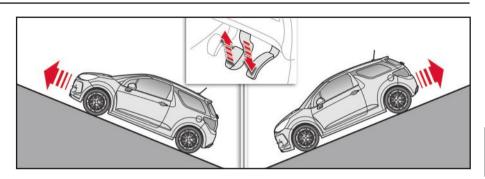
ヒルスタートアシスタンスは坂道発進を補助するための機能で、ブレーキペダルから足を離しても一定時間(ブレーキペダルからアクセルペダルまで足を移動する間)ブレーキがかかった状態を維持します。

この機能は以下の条件がすべてそろったときに作動します。

- ・ 坂道で車が完全に停止してブレーキペ ダルが踏まれている。
- 運転席ドアが閉まっている。
- ・坂道の勾配が適正である。

# ⚠警告

ヒルスタートアシスタンス作動中は、車から出ないでください。やむをえずエンジンをかけたまま駐車して車を離れるときは、パーキングブレーキをかけ、インストルメントパネルのブレーキ警告灯が点灯していることを確認してください。



### ●登り坂で前方へ発進するとき

シフトレバーが **A** または **M** のとき、ブレーキペダルから足を離すと一定時間ブレーキがかかった状態を保ちます。



ヒルスタートアシスタンスの機能を解除することはできません。

### ●下り坂で後方へ発進するとき

シフトレバーが **R** のとき、ブレーキペダルから足を離すと一定時間ブレーキがかかった状態を保ちます。

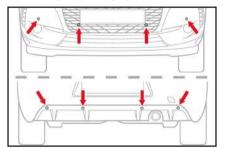
### ヒルスタートアシスタンスの故障



### **SERVICE**

ヒルスタートアシスタンスに異常が発生 した場合に点灯します。当社指定サービ ス工場で点検を受けてください。

### フロント\*/バックソナー



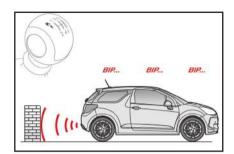
フロント\*/リアバンパーに埋め込まれ たセンサーが障害物(歩行者、車、立木、 門など)を検知します。

システムは、以下のときに作動します。

- ・エンジン回転中にシフトモードセレク ターを **R** に入れる
- · 時速 10km 以下で前進する\*

システムは、以下のときに解除になりま す。

- ・シフトモードセレクターを **R** 以外に入 れる
- ・時速 10km 以上で前進する\*
- ・前進方向で3秒以上停止する\*





障害物に接近すると警告音の頻度が上 がり、およそ 30cm 以内に接近すると 連続した警告音に変わり、危険を表すア イコンがマルチファンクションディスプレ イに表示されます。

### ●システムの設定

この機能をオンにしたりオフにするとき は、マルチファンクションディスプレイ □ Personalisation-configuration × ニューを呼び出して設定します。

### ●システムの異常

この機能に異常がある 入れると短い警告音とと

もにインストルメントパネルトに警告灯 が表示されます。

当社指定サービス工場にご連絡くださ (,)

# ↑ 警告

障害物の形状によってはセンサーが検 知できないことがあります。システム を過信せず、目視で障害物の有無を 確認してください。

# MĚMO

- ●フロント/リアバンパーのセンサー が、泥や雪などで覆われていると障 害物の検知ができません。
- ●フロント/リアバンパーリアバン パーの真下付近は検知しません。
- ●けん引するときや自転車用リアキャ リアを装着しているときは、システ ムを停止する必要があります。

\* 什様により異なります。

インストルメントパネル・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-2
表示灯類 · · · · · · · · · 4-3
警告灯類 · · · · · · · · · 4-6
エンジン油量インジケーター・・・・・・・・・・・ 4-11
サービスインジケーター ・・・・・・・・・・・・ 4-12
ライト類(ヘッドランプ、フォグランプ、方向指示器、
ハザードランプ) ・・・・・・・・・・・・・・・・4-15
ワイパー/ウォッシャー・・・・・・・・・4-20
間接式タイヤ空気圧警告 ・・・・・・・・・・・・4-23
マルチファンクションディスプレイ ・・・・・・・・4-24
ドライブコンピューター・・・・・・・・・・・・・・・・4-28

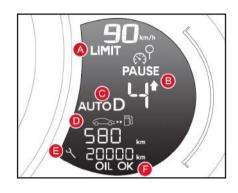
### インストルメントパネル





- タコメーター
- 2. スピードメーター
- 3. 冷却水温度計
- 4. ディスプレイ
- 5. 燃料計

- 6. リセットボタン 走行可能距離/トリップメーター 切換え
  - トリップメーターリセット サービスインジケーターリセット
- **7**. インストルメントパネル照明コント ローラーボタン



### ディスプレイ

- A. クルーズコントロール/スピードリミッター表示
- B. シフトタイミングインジケーター\*
- **C.** オートマチックシフトポジション
- D. 走行可能距離/トリップメーター
- E. サービスインジケーター/オドメーター
- F. エンジン油量インジケーター

<sup>\*</sup>仕様により異なります。

### 表示灯類

表示灯は、作動状態を表示するものと機能停止を表示するものがあります。

いくつかの表示灯は、点灯状態と点滅状態で異なる意味を表すものがあります。また、ひとつの表示灯で通常の作動状態を表示している場合と、故障を表している場合とがあります。

例:パーキングブレーキがかかっている/ブレーキシステムに異常がある。

### 作動状態を表示する表示灯

	表示灯	状態	意味	対処方法
<b>左方向</b>		ライトスイッチレバーが下に動か されています。	ライトスイッチレバーを水平にすると消灯します。	
<b>右方向</b>		同上		
<b>←→</b>	ハザードランプ	点滅/ブザー	ハザードランプスイッチを押しま した。	ハザードランプスイッチを再度押すと消灯します。
-\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	ポジション ランプ	点灯	ライトスイッチがポジションラン プの位置にあります。	ライトスイッチレバーを <b>0</b> にすると消灯します。
	ロービーム	点灯	ライトスイッチがロービームの位 置にあります。	同上
<b>■</b> D	ハイビーム	点灯	ライトスイッチレバーが手前に引 かれています。	ライトスイッチレバーを再度手前に引くとロービームに戻 ります。
≢D	フロント フォグランプ	点灯	ライトスイッチレバーのリングを 前方へ回しました。	ライトスイッチレバーのリングを後方へ回すと消灯します。

	表示灯		意味	対処方法
<b>()</b> ‡	リア フォグランプ	点灯	ライトスイッチレバーのリングを 2 回前方へ回しました。	ライトスイッチレバーのリングを後方へ回すと消灯します。
<b>(</b> ()	パーキング ブレーキ			ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキを解 除してください。
(🚫)	ブレーキ 作動促進	点灯	ブレーキペダルを踏む必要があ ります。	パーキングブレーキを解除する前にブレーキペダルを踏みながらシフトレバーを <b>P</b> の位置から移動させてください。(オートマチック車) ブレーキペダルを踏みながらシフトレバーを <b>N</b> の位置に入れ、エンジンを始動してください。(エフィシェント・トロニック・ギアボックス車)
		点滅	アクセルペダルを踏んだまま、 上り坂でブレーキペダルを踏ま ずに停止状態にいます。	ブレーキペダルやパーキングブレーキを使用してください。(エフィシェント・トロニック・ギアボックス車)
AUTO	オート ワイパー	点灯	オートワイパーが作動中である ことを示します。	ワイパーレバーを上に動かして戻すとオートワイパーがオ フになります。

### 機能停止を表示する表示灯

表示灯		状態	意味	対処方法
⊗°. ≪2	<mark>⊗₂ 助手席</mark> 占打		助手席エアバッグキャンセルス イッチが OFF 位置にあります。 助手席エアバッグは作動しませ ん。	助手席エアバッグを作動するようにしたいときは、ON 位置にしてください。この場合、チャイルドシートを後ろ 向きに取り付けないでください。
500	ストップ& スタート	点灯	赤信号などで停止したときに、 ストップ&スタートによってエン ジンが停止しています。	発進時には警告灯が消灯し、自動的にエンジンがかかり ます。
ECO		数秒間 点滅して消灯	停止モードが一時的に使用不可、 または自動的にスタートモード になりました。	詳細は「ストップ&スタート」項を参照してください。

### 警告灯類

イグニッションがオンになると、警告灯類が数秒間点灯します。エンジンが始動するとそれらの警告灯は消えます。 いずれかの警告灯が、車が動き出す前まで点灯していたり、走行中に点灯または点滅したときは、関連する情報を参照してください。

いくつかの警告灯は、点灯状態と点滅状態で異なる意味を表すものがあります。また、ひとつの警告灯で通常の作動状態を表示している場合と、故障を表している場合とがあります。

例:パーキングブレーキがかかっている/ブレーキシステムに異常がある。

また、警告音やマルチファンクションディスプレイのメッセージ表示とともに点灯するものがあります。

例:パーキングブレーキがかかっている/ブレーキシステムに異常がある。

警告灯		状態	意味	対処方法
STOP	STOP """		ブレーキ警告灯、冷却水温警告 灯と連動して点灯します。	直ちに車を安全な場所に停止させ、エンジンを止め、当 社指定サービス工場へご連絡ください。
SERVICE SERVICE	SERVICE	点灯 (一時的)	軽微な不良が発生しているおそ れがあります。	マルチファンクションディスプレイに表示されたメッセージと連動しています。 ・エンジン油量不足 ・ウインドウウォッシャー液量不足 ・リモコンの電池切れ など 解決しない場合は、直ちに当社指定サービス工場へご 連絡ください。
		点灯	重大な不良が発生しているおそ れがあります。	マルチファンクションディスプレイに表示されたメッセージと連動しています。 直ちに当社指定サービス工場へご連絡ください。

	警告灯	状態	意味	対処方法
<b>(1)</b>	ブレーキ	点灯	ブレーキ液量が大幅に低下しています。	直ちに安全な場所に車を停止させ、当社推奨のブレーキ液を補給してください。 問題が解消されない場合は、当社指定サービス工場で点検を受けてください。
(ABS)		点灯	電子式制動力制御装置 (EBFD) に異常が発生しています。	直ちに安全な場所に車を停止させ、当社指定サービス工場で点検を受けてください。
(ABS)	ABS(アンチロッ クブレーキ)		アンチロックブレーキシステム に異常が発生しています。	通常のブレーキとして機能します。 注意して速度を下げて走行し、直ちに当社指定サービス 工場にご連絡ください。
<u>A</u>	ESC	点滅	ESC システムが作動中です。	システムは正常です。 安定した走行に戻ると消灯します。
<b>55</b>		点灯	ESC システムまたはヒルスタートアシスタンスに異常が発生しています。	当社指定サービス工場で点検を受けてください。
<b>⊕!</b>	パワー ステアリング	点灯	パワーステアリングシステムに異 常が発生しています。	注意して速度を下げて走行し、直ちに当社指定サービス 工場で点検を受けてください。
	半ドア	点灯 (時速 10Km 以下)	ドアまたはテールゲートが開い ています。	ドアキたけテールゲートを問めてください
<b>心</b>		点灯/警告音 (時速 10Km 以上)		ドアまたはテールゲートを閉めてください。

	警告灯	状態	意味	対処方法		
	エアバッグ	点灯 (一時的)	システムの点検中です。 (数秒間点灯した後に消灯)	エンジンを始動すると消灯します。 警告灯が消えない場合は、当社指定サービス工場にご 連絡ください。		
		点灯	エアバッグまたはシートベルトプ リテンションシステムに異常が 発生しています。	当社指定サービス工場で点検を受けてください。		
å.	シートベルト	点灯 (時速 20Km 以下)		ベルトを引き出しバックルに差し込んでください。		
		点滅/警告音 (時速 20Km 以上)		警告はシートベルトを着用するまで続きます。		
<b>₹</b>	冷却水温	点灯 (赤)	冷却水の温度が過大に上昇して います。	直ちに安全な場所に車を停止させ、当社指定サービス工 場にご連絡ください。		
47.	エンジン油圧	点灯	油圧が不足しています。	直ちに安全な場所に車を停止させ、当社指定サービス工場にご連絡ください。		
= +	バッテリー	点灯	充電機能に異常が発生しています。	エンジンを始動しても警告灯が消えない場合は、当社指 定サービス工場にご連絡ください。		

警告灯		状態	意味	対処方法
H(T)	)自動診断	点灯	排気ガス浄化システムに異常が 発生しています。	エンジンを始動しても警告灯が消えない場合は、直ちに 当社指定サービス工場にご連絡ください。
الحيا		点滅	エンジン制御システムに異常が 発生しています。	触媒コンバーターが故障しているおそれがあります。 当社指定サービス工場で点検を受けてください。
	<b>燃料残量</b> 点灯		燃料の残量が約5リットル以下 になりました。	早めに燃料を補給してください。(「MEMO」を参照) 燃料タンクの容量は約50リットルです。
(!)	タイヤ空気圧 E	点灯	タイヤの空気圧に異常があります。	タイヤの空気圧を確認して必要な処置をしてください。
SERVICE		点滅後に点灯 (SERVICE 警告 灯も点灯)	タイヤ空気圧警告システムに異常が発生しています。システムは 作動していません。	タイヤの空気圧を確認して必要な処置をしてください。 当社指定サービス工場で点検を受けてください。

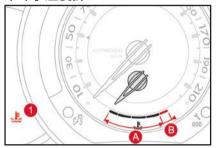
# ≜告

- STOP 警告灯と連動して警告灯が表示されたときは直ちに車を停止させてください。
- ●警告灯が表示される故障は、深刻なケガや車両へのダメージを引き起こすおそれがあります。安全な場所に停車し点検してください (6-4 ページ参照)。



高速道路など自動車専用道路での燃料切れは、道路交通法違反になります。走行前に燃料が十分あることを確認してください。

### 冷却水温度計



針が A のゾーンにあるときは、水温は適正です。

針がBのゾーンにあるときは、オーバーヒートの状態です。冷却水温警告灯1とSTOP警告灯が点灯して、警告音とともにマルチファンクションディスプレイにメッセージが表示されます。

直ちに安全な場所に車を移動させ、1分間アイドリングを行ってからエンジンを停止してください。

その後は速やかに当社指定サービス工場にご連絡ください。

# MEMO

エンジンを始動してから数分間経過すると、冷却水温度と冷却装置内の圧力が上昇しますが、これは正常な状態です。

冷却水の補給が必要な場合は、以下の手順を守ってください。

- 1. エンジンを停止し、冷却水が冷える まで待ちます。
- 2. エンジンルームにある冷却水タンク のキャップを 2 回回して緩め、圧力 を低下させます。
- 3. 圧力が低下したらキャップを外します。
- タンクの「MAX」印まで冷却水を補給します。

# ⚠警告

冷却装置内の圧力が低下する前に キャップをはずすと、高温の冷却水が 噴出し火傷の原因になります。

### トリップメーター



**上**: 指定した区間の距離数 (トリップメーター)

**下:**総距離数 (オドメーター)

トリップメーターをリセットするには、リセットボタンを数秒間押します。

リセットボタンを押すと、走行可能距離 を表示します。



\* 仕様により異なります。

### エンジン油量インジケーター\*



イグニッションをオンにすると、インストルメントパネルに油量の状態が数秒間表示されます。

油量は、車体が水平な場所にあってエンジン停止後30分以上経過しているときに正確に表示されます。

エンジンオイル量は正常です。



エンジンオイル量が少なくなっています。



SERVICE 警告灯が点灯し、警告音とともにマルチファンクションディスプレイにメッセージが表示されます。エンジンオイルレベルゲージで正確な量を確認し、少ないときは補充してください。エンジンオイルが少ないまま使用すると、エンジンが損傷するおそれがあります。

オイルレベルセンサーの故障 (セグメントが点滅します)



車体を水平な場所に置き、エンジン停止後30分以上経過してからエンジンオイルレベルゲージで測定してください。油量に問題がなければ、オイルレベルセンサーが故障しているので、当社指定サービス丁場にで連絡ください。

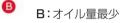


### オイルレベルゲージ



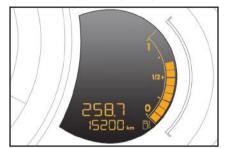
ゲージには 2 ヶ所のマー クがあります。

**A:**オイル量最大 これを超えないように してください。



**A と B** の間になるよう にオイルを補充してく ださい。

### サービスインジケーター



サービスインジケーターは、お客様に次回のメーカー推奨点検時期がいつ頃かを お知らせするものです。

### ●作動

イグニッションをオンにした後の数秒間、 次回の点検までのおよその残りキロ数が 表示されます。

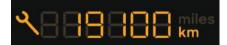
また、リセットボタンを押すと、数秒間点 検時期を再表示させることができます。 ただし、次回の点検まで3000km以上 の場合は、表示されません。 例: 次回の点検までおよそ 4800Kmで あることを示しています。この表示 は5秒間表示されます。



その後は本来の機能に戻り、オドメーターとして機能します。



次回の点検まで 1000Km 以内になった ときは、オドメーター表示とともにスパ ナのマークが表示されます。



### ●点検時期を経過した場合

イグニッションをオンにした後の5秒間、スパナのマークが点滅し、点検時期経過後のおよその走行キロ数がマイナス表示されます。

例:点検時期を経過してからおよそ 300Km走行したことを示しています。この表示は5秒間表示されます。



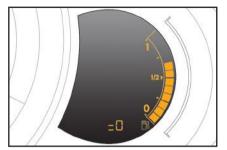
その後はオドメーターとして機能しますが、スパナのマークは残ります。





点検時期のお知らせは、走行距離と前回の点検時期から割り出されています。最後の点検から2年を経過した場合にもスパナマークが点灯します。

### ゼロリセット



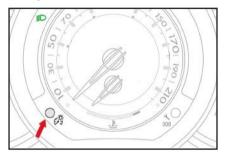
リセットは当社指定サービス工場にて点 検終了後に行いますが、お客様がご自分 でリセットする際には以下の方法で行い ます。

- 1. イグニッションをオフにします。
- 2. インストルメントパネルのボタンを押し続けます。
- 3. イグニッションをオンにします。
- 4. 数字のカウントダウンが始まります。
- 5. カウントダウンが終了したら、押していたリセットボタンを離します。
- 6. リセットが完了。スパナのマークが 消えます。



- ●当社指定サービス工場では、定期点検が完了したときにサービスインジケーターをリセットして、次の定期点検時期をお知らせするようにしています。もし、サービスインジケーターを継続してご使用になりたいときは、車をお預けの際に当社指定サービス丁場の担当者にお伝えください。
- ●リセット直後にバッテリーをはずす と、リセットが無効になります。ド アを施錠して少なくとも5分間待っ てから、バッテリーをはずしてくだ さい。

### インストルメントパネル照明コント ローラー



ボタンを押すと、インストルメントパネ ルやセンターコンソールの明るさが変わ ります。

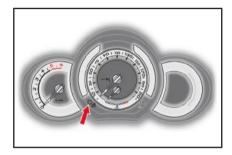
ライトスイッチをオンにしてボタンを押し続けると、明から暗へまたは暗から明へとインストルメントパネルやセンターコンソールの明るさが変化します。

ボタンを離すと、その明るさに設定されます。

ボタンを押し続けると、明(または暗)の状態になるので、一度押し直すと暗(または明)に変化します。

### ブラックパネルモード

夜間などインストルメントパネルが明る く気になるときは、ブラックパネルモー ドが効果的です。



#### ブラックパネルモードにするときは

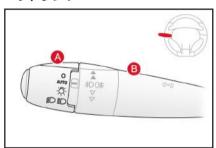
- 1. ライトスイッチをオンにしてボタンを押し続けると、ダッシュボードの照明が徐々に暗くなります。
- 2. ダッシュボードの照明が最も暗くなり、アンビエンスイルミネーションが消灯します。
- 3. さらにボタンを押し続けると、ブラックパネルモードになります。スピード表示、クルーズコントロール/スピードリミッター表示以外のインストルメントパネルの照明が消灯します。



- 設定を変更したり、警告が表示されたりした場合、ブラックパネルモードは中断します。
- オーディオパネルの **DARK** ボタン でもブラックパネルモードにすることができます。

# ライト類 (ヘッドランプ、フォグランプ、方向指示器、ハザードランプ)

### ヘッドランプ





低温高湿度のとき、ヘッドランプや テールランプのレンズ内側が曇ること がありますが異常ではありません。点 灯して数分後になくなります。

### ライトスイッチ(リングA)

ヘッドランプの操作は、レバーのリング **A**を回します。



すべてのランプが消灯 します。

オートライトモード

ポジションランプおよ びテールランプが点灯 します。



ヘッドランプのロービー ム/ハイビームが点灯し ます。

ヘッドランプをハイビームに切り換えるときは、スイッチレバー B を手前に引きます。再度、手前に引くとロービームに切り換わります。

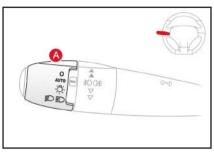
### パッシング

スイッチレバーBを浅く手前に引くと、 パッシングライトとして使用できます。

# ≜等

ポジションランプは、他の車からあなたの車を確実に確認できるほどの充分な明るさではありません。事故のおそれがありますので、周囲が暗い時や視界が悪い時は、ヘッドランプを点灯してください。

### オートライト



周囲が暗くなったりウィンドウワイパーを 連続して使用すると、自動的にポジショ ンランプやヘッドランプが点灯します。 周囲が明るくなったりワイパーの使用を やめると、自動的に消灯します。

#### 作動

リング A を AUTO 位置に回します。 マルチファンクションディスプレイにオートライトが選択されていることが表示されます。

#### 機能解除

リング **A** を **AUTO** 以外の位置に回します。

# ⚠注意

●昼間の霧や雪の時は、周囲が明る いのでオートライトが作動しないこ とがあります。

安全のため、手動でライトを点灯してください。

●ルームミラーの裏側にある照度セン サーを覆わないでください。オート ライト機能が正常に作動しません。

# **SERVICE**

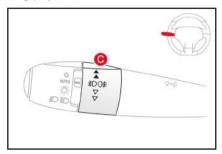
照度センサーに異常が発生した場合は、自動的に ヘッドランプが点灯する

とともに、警告音とマルチファンクション ディスプレイで故障の発生を通知します。 当社指定サービス工場で点検を受けてくだ さい。

# MEMO

イグニッションをオフにすると、すべてのライトは消灯します。(フォローミーホーム機能がオンのときを除く)その後に手動でライトスイッチをオンにした場合は、運転席側のドアを開けるとライト消し忘れブザーが鳴ります。ライトスイッチをオフにするとブザーは止まります。

### フォグランプ



ポジションランプまたはヘッドランプが オンのときに使用できます。



リング C を前方へ1回まわすと フロントフォグランプが点灯し ます。リング C をさらに前方へ

1回まわすとリアフォグランプも点灯します。

# ⚠警告

リアフォグランプは晴天時や雨天時に は使用しないでください。後続車に眩 惑を与えます。



エンジン回転中にオートライトで消灯 してもフォグランプは点灯し続けます。 リングを回して消灯してください。

### フォローミーホーム (駐車時照明機能)

周囲が暗いときや夜間にイグニッション キーをオフにした後しばらくの間、ヘッ ドランプが点灯したままになります。

### オート操作

マルチファンクションディスプレイのメインメニューからGuide-me-home headlampsをオンにして、点灯時間を設定してください。

オートライトモードになっていると自動的にこの機能が作動します。

#### マニュアル操作

オートライトモードでないときも、作動 させることができます。

イグニッションをオフにして、パッシング (スイッチレバーを浅く手前に引く)して から車を降りて施錠してください。

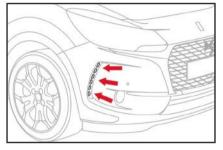
#### キャンセル操作

パッシング(スイッチレバーを浅く手前に引く)してから車を降りて施錠してください。

### フロント LED ライト

DS 3 には、昼間走行時に点灯する LED ライトが装備されています。

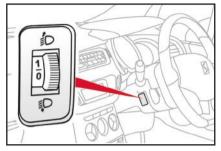
左右各 6 個のダイオードから構成される フロント LED ライトは、バンパー両わ きに取り付けられています。



エンジンを始動すると LED ライトが点 灯します。

ロービームの点灯 (ライトスイッチが AUTO 位置の場合も含む) に合わせて、 LED ライトは消灯します。

### ヘッドライト照射角度調整\*

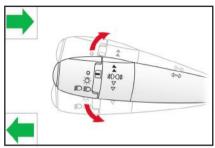


ラゲッジルームに重量物を積んでヘッド ランプが上向きになったときは、対向車 にまぶしくないよう照射角度を下向きに してください。

#### 車内から調整するときの目安:

- 前席に1人か2人乗車したとき/初期設定
- 3人乗車したとき
- 1 フル乗車したとき
- 2 フル乗車で、ラゲッジルームに物を 積んだとき
- **3** 1人乗車で、ラゲッジルームがいっぱいのとき

### 方向指示器



右方向に出す場合: ライトスイッチレバー

を上に動かします。

左方向に出す場合: ライトスイッチレバー

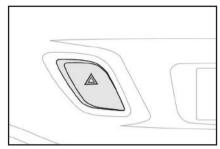
を下に動かします。

ハザードランプスイッチを押していると きは、方向指示器は作動しません。



車線変更などのとき、ライトスイッチ レバーを1回軽く動かして離すと、動 かした方の方向指示器が3回点滅し ます。

### ハザードランプ



イグニッションキーの位置に関係なくス イッチを押すと作動します。

他車に緊急停車中であることを示します。

#### 緊急制動表示灯

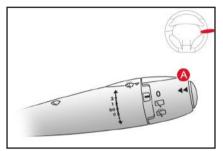
急ブレーキをかけると、減速度によって ハザードランプが自動的に点滅を始めま す。車が加速を始めると自動的に解除さ れますが、スイッチを押して解除するこ ともできます。



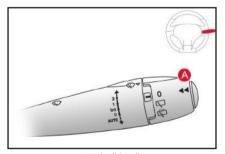
渋滞の最後尾についた時は、手動でハ ザードランプを点滅させて、他の運転 者に警告してください。

### ワイパー/ウォッシャー

### フロントワイパー



間欠式



雨滴感知式

ワイパーレバーは以下のように 5 段階で 作動します。

2 高速作動

1 通常作動

Int 間欠作動

**O** 停止

↓ 1回作動(間欠式)

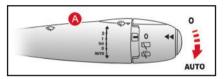
**AUTO** ↓ 自動作動 / 1 回作動 (雨滴感知式)

間欠作動は、車速に応じて休止時間が変化します。

### オートワイパー\*

ワイパーを AUTO モードにしておくと、 降る雨の量に応じて自動的にワイパーが 作動します。

### 作動



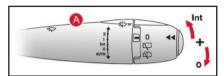
レバー A を 1 度押し下げるとワイパーが 1 回作動し、AUTO モードになります。 その後はレバー A を押し下げるたびに 1 回作動します。



AUTO モードが作動すると表示灯が点灯し、マルチファンクションディスプレイにメッセー

ジが表示されます。

#### 機能解除



レバー A を一度上げてから O に戻すと、 AUTO モードは解除されます。また、 イグニッションを 1 分以上オフにして も AUTO モードは解除されます。再度 AUTO モードにするときは、一度 O (停止) に戻してからレバーを押し下げてく ださい。



**AUTO** モードを解除すると表示灯が消灯し、マルチファンクションディスプレイにメッセージが表示されます。

システムに異常が発生すると、ワイパーレバーが AUTO の位置では間欠作動となります。当社指定サービス工場で点検を受けてください。

# ⚠注意

洗車する際は、オートワイパー機能を 解除してください。水滴によってオー トワイパーが突然作動して、ケガをし たり、車を損傷するおそれがあります。

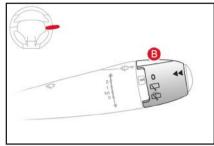
# 注 意

- ●ルームミラーの裏側にある雨滴センサーを覆わないでください。
- ●フロントウィンドウが凍結している ときは、氷等が完全に溶けるまで オートワイパーの使用を控えてくだ さい。

### ウィンドウウォッシャー

ワイパーレバーを手前に引くとウォッシャー液が噴射され、ワイパーが数秒間 作動します。

### リアワイパー



リング  ${\bf B}$  を回すとリアワイパーが作動します。

0

停止



間欠作動



#### シフトレバー連動機能

フロントワイパーを作動中にシフトレバーを **R** に入れると、リアワイパーが作動します。

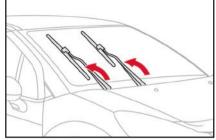
シフトレバーを **R** から変更すると、リア ワイパーは停止します。

この機能のオン/オフを切り替えるときはマルチファンクションディスプレイのメニューから設定します。

# MEMO

リアウィンドウに雪が積もっていると きやテールゲートにキャリアを取り付 けているときは、この機能をオフにす ることをおすすめします。

### ワイパーブレードの交換



ワイパーブレードの交換は、ワイパーを メンテナンスポジションにしてから行い ます。

- 1. イグニッションをオフにしてから1分 以内にワイパーレバーを操作すると ワイパーがメンテナンスポジションで 停止します。
- 2. ワイパーブレードを交換するときはこの位置にしてください。
- 3. イグニッションをオンにしてワイパー レバーを操作すると、ワイパーは元 の位置に戻ります。

# ⚠警告

傷んだり汚れたワイパーブレードは視界を妨げ、安全性を損ない思わぬ事故につながるおそれがあります。全てのウィンドウで良好な視界が確保された状態で走行してください。

# MEMO

ワイパーブレードを長持ちさせるには、次のことに気をつけてください。

- ・丁寧に取り扱ってください。
- ・せっけん水で定期的に洗ってください。
- ・ワイパーゴムが摩耗しているとき は、早めに交換してください。

### 間接式タイヤ空気圧警告

ESC システムが検知しているタイヤの 回転に関する情報をもとにして、タイヤ の空気圧に大きな変化があった場合に、 警告をする機能です。

この機能は、以下のような状況のときに 正常に作動します。

- 初期化がされている。
- ·5km/h 以上の速度で走行している。



この警告灯が点灯した場合は速 やかに停止し、タイヤの空気圧 を確認して必要な処置をしてく

ださい。



- ●タイヤの空気圧に 20%以上の変化 があった場合に警告灯が点灯します。
- ●異常が検知された場合は、8 分以内に警告灯が点灯します。

### 間接式タイヤ空気圧警告システム の初期化

タイヤの空気圧を調整したり、ホイール を変更したりした場合は、必ず間接式タ イヤ空気圧警告機能を初期化してくださ い。

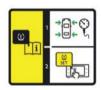
- 1. イグニッションをオンにします。
- 2. オーディオパネルの **MENU** ボタンを 押して、マルチファンクションディス プレイのメインメニューを表示させま す。
- 3. Personalization-configuration を 選択します。
- 4. Define the vehicle parameters を選択します。
- 5. Driving assistance を選択します。
- 6. Tyre pressures を選択します。
- 7. **Yes** を選択します。
- 8. 初期化が完了するとメッセージが表示されます。

# ∧注意

- ●初期化を行う前に、すべてのタイヤ の空気圧が適正であることを確認し てください。
- ●間接式タイヤ空気圧警告機能は、初期化時の空気圧が適正であるかどうかを検知することはできません。

### 注意ラベル

空気圧を変更したら必ず初期化すること を促すラベルが、助手席側のピラー部に 貼り付けられています。



### システムの異常



### **SERVICI**

間接式タイヤ空気圧警告システムに異常が発生した場合は、間接式タイヤ空気圧警告灯が SERVICE 警告灯と同時に点灯します。当社指定サービス工場で点検を受けてください。

# マルチファンクションディス プレイ



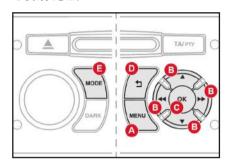
ダッシュボードにあるマルチファンクションディスプレイには、外気温度や設定状況、警告メッセージなどが表示されます。 操作はオーディオパネルで行います。

- ・時間
- · 日付
- ・外気温度(氷結のおそれがあるときは 点滅します)
- ・ドア、テールゲートなどの開閉状況
- ・ 警告メッセージ
- ラジオの情報
- ・ドライブコンピューター

# ≜告

外気温度が点滅(氷結のおそれ)していなくても、路面が凍結している場合があります。この表示だけに頼らずに路面状況を確認し走行してください。

### ●操作方法



- A: メインメニュー表示
- B: メニュー項目選択
- C: 確定
- D: キャンセル/前画面へ戻る
- E: ディスプレイ表示切替

### メインメニュー



メインメニューから以下の設定をすることができます。



# ・カスタマイズ(各種機能の設定)

| ヘッドランプやリアワイパーの

設定をします。

また、画面の明るさや時計・単位・言語を設定します。



#### ・ダイアグノーシス

警告メッセージ、車の設定状況 の呼び出しができます。



#### ・オーディオ

「付録 オーディオ」を参照してください。



#### · Bluetooth

「付録 オーディオ」を参照してください。

### 表示メッセージ一覧(カスタマイズ)

	Define the vehicle parameters (車のパラメーターの設定)	Parking assistance 駐車時の各機能の設定が できます。	Parking assistance 駐車時のフロント/バックソナーの作動が設定できます。 OK を選択して確定すると変更が有効になります。 Activation of rear wiper in reverse gear ボックスにチェックすると、リバース時にリアワイパーが 作動します。 OK を選択して確定すると変更が有効になります。
Personalisation-configuration		<b>Lighting and signalling</b> ヘッドランプに関する次の 項目が設定できます。	<b>Guide-me-home headlamps</b> ボックスにチェックすると、 <b>フォローミーホーム</b> がオンになります。 ・ 点灯時間を 15 秒、30 秒、60 秒から選びます。
G		<b>Driving assistance</b> 運転をサポートする機能の 設定ができます。	Tyre pressures 間接式タイヤ空気圧警告システムの初期化を行います。 Yes を選択して初期化します。 Auto. emergency braking アクティブシティブレーキの有効または無効の設定ができます。 ボックスにチェックしてから、OK を選択して確定します。

# 表示メッセージ一覧(カスタマイズ)

	Display configuration (ディスプレイの設定)	Video brightness adjustment Normal video / Inverse video: 画面の明暗が反転します。 Brightness: +またはーを選択して、画面の明るさを調節します。 OK を選択して確定すると変更が有効になります。
Personalisation-configuration		Date and time adjustment日付、月、年と時計の設定ができます。12 時間表示と 24 時間表示の選択ができます。OK を選択して確定すると変更が有効になります。
		Choice of units* 表示の単位の設定ができます。 ・燃費表示では、100Km あたりの消費量、1 ガロンあたりのマイル数、1 リッターあたりの Km 数から選びます。 ・温度は摂氏と華氏を選択できます。 OK を選択して確定すると変更が有効になります。

### 表示メッセージ一覧(カスタマイズ)

Personalisationconfiguration 表示言語の設定ができます。日本語の選択はできません。

OK を選択して確定すると変更が有効になります。

Deutsch:ドイツ語

English:英語

Español:スペイン語 Français:フランス語 Italiano:イタリア語

Nederlands: オランダ語 Português: ポルトガル語

Português-Brasil:ポルトガル語(ブラジル)

Türkçe: トルコ語 Русский: ロシア語

### ダイアグノーシス



Diagnosis

Warning log

(警告メッセージの履歴)

Choice of language

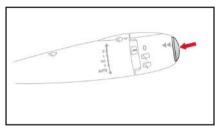
(表示言語の設定)

ディスプレイにメッセージの一覧が表示されます。 メッセージが多いときには、スクロールして表示させます。

4-27

### ドライブコンピューター

### コントロールスイッチ



ドライブコンピューターは、ワイパーレバー先端のスイッチを押すことにより燃費や走行距離の情報を切り替えて表示します。

もう一度押すと、もとの画面に戻ります。

### ルートの選択

ワイパーレバー先端のスイッチを押すことにより、2つのルートの情報を切り替えて表示します。

例えば、ルート 1 を月間の走行の平均に、 ルート 2 を旅行用に、と使い分けます。

### ドライブコンピューター



ドライブコンピューターは、マルチファンクションディスプレイに以下の情報を表示します。

		1	(I)
走行可能距離	0		
瞬間燃料消費量	0		
エンジン停止時間	0		
走行距離		0	0
平均燃料消費量		0	0
平均速度		0	0



走行中に数値のかわりに-が連続して 表示されるときは、当社指定サービス 工場へご連絡ください。

### 走行可能距離

タンク内に残っている燃料 **② パ** で、あとどのくらい走行で きるかを表示します。

過去数キロに消費された燃料の情報を もとに、今後も同じ割合で燃料が消費さ れるものと想定して表示します。

走行可能距離が30Km以下になると、 距離の表示はされません。

燃料の補給後は、数値が 100Km 以上 になると再度表示されます。

### 瞬間燃料消費量



過去数秒間の燃料消費量を表 示します。

ただし、車の速度が時速30Km 以上の時のみ作動し、表示します。

### エンジン停止時間

ストップ&スタートによってエ ECO(グ) ンジンが停止した時間を表示し ます。イグニッションをオンにす るたびにゼロにリセットされます。

### 走行距離



コンピューターをリヤットし てから現在までの走行距離 を表示します。

### 平均燃料消費量



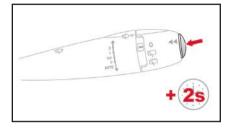
コンピューターをリヤットし てから現在までの平均燃料 消費量を表示します。

### 平均速度

コンピューターをリヤットして から現在までの平均速度を表示 します。

ただし、イグニッションスイッチをオン にしている状態の時間をもとに計算しま す。

### リセット



コンピューターをリセットするときは、 ワイパーレバー先端のスイッチを 2 秒以 上押し続けます。リヤットはルートごと に行うことができます。リセット後しば らくはデータ不足のために正確な値が表 示されないことがあります。

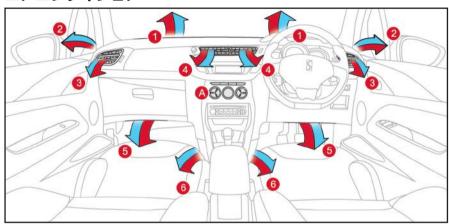
数字の代わりに水平なセグメントだけが 表示されるときは、当社指定サービス工 場にご連絡ください。

# 第5章 室内装置の使いかた

エアコンディショナー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-2
ラゲッジルーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-7
ルームランプ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-9
インテリア・・・・・・・5	-11

### 室内装置の使いかた

### エアコンディショナー



A: 空調コントロールパネル

①: フロントウィンドウ吹き出し口

②: サイドウィンドウ吹き出し口

③:ダッシュボード左右吹き出し口

(4): ダッシュボード中央吹き出し口

⑤: ダッシュボード足下前方吹き出し口

⑥:後席用吹き出し口

ダッシュボード中央と両側の吹き出し口 には、ルーバーやシャッターが付いてい ます。これを使用すると、風向や風量の 調整、他の吹き出し口へより多くの風を 送るなどができます。

# ⚠警告

エアコンを停止させると、空気の循環 が全く行われません。ウィンドウが曇 るので、一時的な停止にとどめてくだ さい。

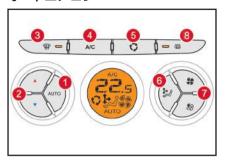
5



- ●室内の空気の入れ替えが十分に行えるように、装置を適切にコントロールしてください。
  - ・室内が設定温度と差があっても、設定温度は変更する必要はありません。自動制 御により、できるだけ早く温度差を解消します。
  - ・負荷の多いトレーラーを引くときや、外気温度が高温のとき、エンジンの負荷を軽減するために一時的にエアコンを停止することをお勧めします。
- ●冬期のエアコンから吹き出す風量は、エンジンが温まる前の冷たいときは少なく、温度が上昇するのに合わせて多くなります。
- ●空気の流れをスムーズにするために、次のことに注意してください。
  - ・ボンネット内の外気取り入れ口がふさがれてないか。
  - ・前席下のエアダクトや吹き出し口がふさがれてないか。
  - ・ラゲッジルーム内の空気排出口がふさがれてないか。
- ●ダッシュボードには日射センサーがあります。この上に物を置いたり、布を被せるなどしないでください。エアコンが正しく作動しない場合があります。
- ●エアコンを長期間、快適に使用するためにも、1ヵ月に1度は5分から10分間の使用を推奨しています。
- ●長時間、高温の場所に停車すると、室内の温度は非常に高くなります。 吹き出し風量を最大にして数分間、換気を行ってください。
- ●室内フィルターは定期的に交換してください。2層構造の室内フィルターは、アレルギー物質や悪臭、油汚れの除去に効果を発揮し、室内の空気をよりきれいにします。
- ●当社のエアコンシステムにはオゾン層破壊の原因となる有害フロンを使用していません。
- ●エアコンを正しくお使いいただくため、定期的に点検することを推奨しています。
- ●湿度が高いときなど、エアコンを使用していると車体の下から無色の水が流れ出ることがあります。これは空気中の水分が凝結したもので、異常ではありません。
- ●エアコンを使用していても冷気が出ないときは、使用を中止して当社指定サービス 工場にご連絡ください。

### 室内装置の使いかた

#### オートエアコン



オートモードでは、ディスプレイに表示 されている数値になるまで、自動的に工 アコンのオン/オフ、内気/外気の切換 えや風量、吹き出し口の選択がされます。



ウィンドウが開いていたり、直射日光 下でブラインドが開いていると設定し た温度を保てないことがあります。

#### ①: オート設定ボタン



ディスプレイの表示数値を保つ ALITO よう、自動的にエアコンのオン /オフ、内気/外気の切換え

や風量、吹き出し口が選択されます。 ボタンを押すと、AUTO がディスプレイに 表示されます。



エンジンをオフにしてもエアコン設定 の記憶は残ります。

#### ②: 温度設定ボタン



ディスプレイの表示を希望の 数値に合わせます。▲ボタン を押すと温度が上がり、▼ボ タンを押すと温度が下がりま す。この値は室内温度ではな く、快適さのレベルを表して



います。

21 に設定しておくと、快適な室内とな りますが、お好みにより 18~24 の間 を設定してください。



温度を最高に設定したいときは、ディ スプレイにHIが表示されるまで▲ボタ ンを押し、最低にしたいときは、LOが 表示されるまで▼ボタンを押します。

#### ③: 視界確保モードボタン



天候や乗車状況によっては、 オートモードを選択していて もウィンドウガラスが墨るこ

とがあります。

このようなときに押すと、インジケー ターが点灯し、システムは自動的に曇り を取り除くように吹き出し口や風量を選 択してコントロールします。

このモードを解除するときは再度ボタン を押すか、オート設定ボタン①を押しま d,

オートモードで設定された条件は個々に 変更できます。変更すると、ディスプレ イの AUTO 表示が消えます。

変更した条件を元に戻すときは、オート 設定ボタン①を押すとオートモードにな ります。

#### (4): エアコンオン/オフボタン



このボタンを押すとエアコン (冷房・除湿機能) が停止しま す。エアコンを作動させるには、

再度ボタンを押します。 A / C がディス プレイに表示され、エアコンが作動します。

### ↑注意

雨天や湿度が高いときにエアコンを停 止させると、ウィンドウが曇ることが あります。

#### ⑤:内/外気切換えボタン



外気が重内に入るのを防ぎま す。外のいやな臭いの遮断や 急速に冷暖房するときに使用

します。

ボタン⑤を押して、内気循環モードと外 気干ードを切換えます。内気循環モード に切換わるとアイコンがディスプレイに 表示されます。

外気モードを選択するときは、再度ボタ ンを押します。

### ⚠ 警 告

内気循環モードは、必要以外使用しな いでください。ウィンドウが曇るだけ でなく、車内の空気が新鮮でなくなり、 運転者の集中力が低下したり疲れやす くなるため、事故やケガにつながるお それがあります。

#### ⑥:室内送風切換えボタン



このボタンを押してお好みの 吹き出し口を選択します。以 下のようにディスプレイの表示

が切換わります。

- ・フロントウィンドウ、サイドウィンドウ
- ・フロントウィンドウ、サイドウィンドウ、 足下
- ・フロントウィンドウ、サイドウィンドウ、 ダッシュボード中央・左右吹き出し口、 足下
- · 足下
- ・ダッシュボード中央・左右吹き出し口. 足下
- ・ダッシュボード中央・左右吹き出し口

### 室内装置の使いかた

#### ⑦:風量調整ボタン



風量が増加します。



風量が減少します。

ボタンを押して調整します。風量レベル は、ディスプレイにファンの羽根で表示 されます。

風量調整を行うとオートモードが解除さ れます。オートモードを選択するときは、 オート設定ボタン①を押します。



風量調整ボタン⑦を押して風量を減少 させ続けると、ディスプレイのファン 表示が消えてエアコンが停止します。 室温の調整は行われませんが走行によ り微量の風が吹き出し口から出ます。 風量増加ボタンを押すと、停止時の設 定でエアコンが作動します。

#### 8: リアウィンドウデフォッガーボタン



ボタンを押すと、リアウィンド ウやドアミラーの曇りを取りま す。作動中はインジケーターが

点灯します。スイッチは自動的に切れま す。

途中で止めたいときは、ボタンを押しま す。

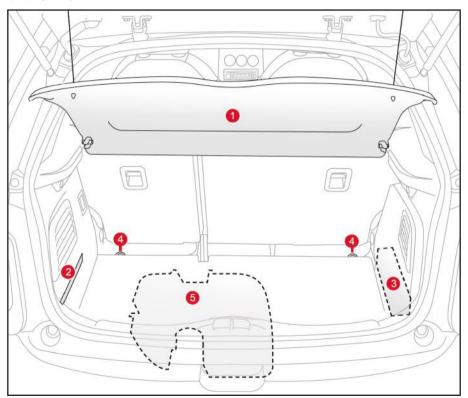
### ↑ 警告

すべてのウィンドウの視界が保たれな いと、思わぬ事故につながるおそれが あります。



視界確保モードやリアウィンドウデ フォッガーを使用しているときはス トップ&スタートの停止モードは使用 できません。

### ラゲッジルーム



### 各部の名称

①: リアパーセルシェルフ

②: 固定ストラップ

3: Hi-Fiアンプ\*

4: 固定リング\*

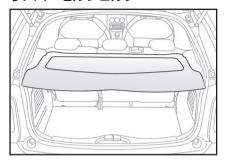
⑤: 工具入れ

### ⚠警告

ラゲッジルームに荷物を積む際には、 しっかりと荷物を固定してください。 固定されていないと荷物が突然動き、 走行に影響をおよぼしたり、急ブレー キや事故の際に、荷物により乗員がケ ガをするおそれがあります。

### 室内装置の使いかた

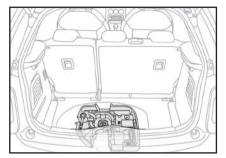
#### リアパーセルシェルフ



#### はずしかた

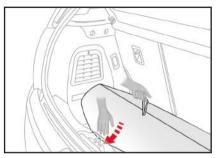
- 1. 2 つのひもをテールゲートからはずします。
- 2. シェルフを一方に少し傾けながら持ち上げてはずします。

### 工具入れ



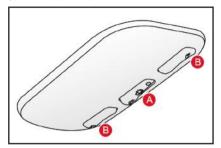
ストラップを引き上げて中敷板を持ち上げます。

スペアバルブ、応急処置用具、タイヤ修 理キット、三角表示版を格納できます。



取り付けるときは、中敷板を軽く2つに 折り曲げるようにして取り付けます。

### ルームランプ



**A**:ルームランプ **B**:マップランプ

#### ルームランプ

ルーハランプは、スイッチ A の位置を切り 換えると点灯条件が変更できます。



次の状況でルームランプは点灯 します。

- ドアのロックを解除したとき
- イグニッションキーを抜いたとき
- ドアを開けたとき
- ・車外からリモコンが操作されたとき

また、次の状況では徐々に暗くなって消 灯します。

- ・ドアをロックしたとき
- ・イグニッションをオンにしたとき
- ・イグニッションがオフで、最後のドアが 閉まって 30 秒後



消灯したままになります。



点灯したままになります。

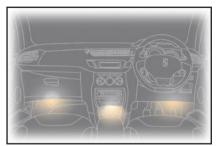
点灯時間は、次の状況で変わります。

- ・イグニッションをオフにして約10分間
- ・エコノミーモードで約30秒間
- ・エンジンを始動すると無制限

### マップランプ

スイッチ B を押すと点灯/消灯します。

#### アンビエンスイルミネーション



#### 点灯

ポジションランプが点灯すると、足元とセンターコンソールの照明が自動的に点灯します。

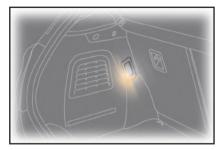
#### 消灯

ポジションランプが消灯する、またはブラックパネルモードにすると、自動的に消灯します。



インストルメントパネル照明コント ローラーのボタンで明るさを調整する ことができます。

### ラゲッジルームランプ



テールゲートの開閉に合わせて点灯/消灯します。

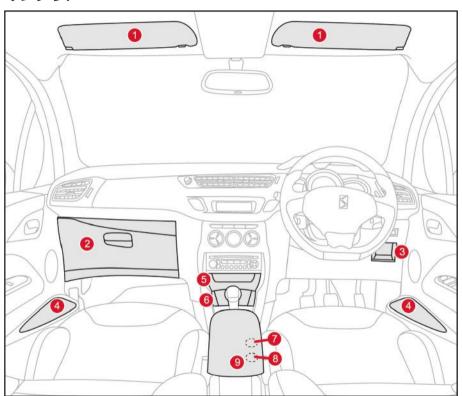
### 点灯時間は、次の状況で変わります。

- ・イグニッションをオフにして約 10 分間
- ・エコノミーモードで約30秒間
- ・エンジンを始動すると無制限

### 注 意

ルームランプに何も物が触れないようにしてください。

### インテリア



### 各部の名称

①: サンバイザー

②: グローブボックス

③: 運転席小物入れ

4: ドアポケット

⑤: 小物入れ

⑥: 小物入れ(滑り止めマット付き)

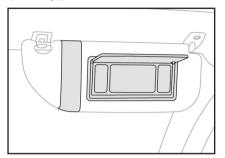
⑦: USBボックス

8: 12V電源ソケット

9: フロントセンターアームレスト\*

### 室内装置の使いかた

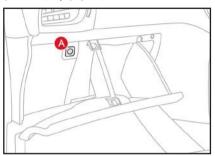
#### サンバイザー



サンバイザーの裏側には、ミラーが備え つけられています。 カバーを開けるとライトが点灯します。 通行券などをはさむカードホルダーも備

えつけられています。

### グローブボックス

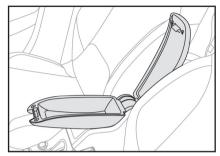


ハンドルを引くと開きます。 グローブボックス内には、ヒューズボックスと助手席エアバッグキャンセルス イッチ A があります。

### ≜告

グローブボックスのふたを開けたまま 走行しないでください。急ブレーキ時 や衝突時に身体がぶつかり、ケガをす るおそれがあります。

#### フロントセンターアームレスト\*

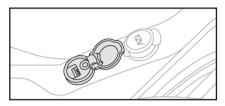


アームレストの中に小物入れがあります。 レバーを引き上げると上段ボックスが開 きます。

アームレスト全体を後方へ引き上げると、下段ボックスが開きます。

#### USB ボックス

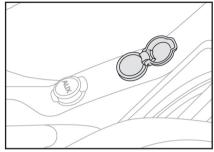
きます。



外部音声入力端子とUSBポートが USBボックスに装備されています。 iPod®やUSBメモリ型音楽プレーヤー などのポータブルオーディオを接続し、 音声をオーディオから再生することがで

オーディオコントロールパネルやオーディオリモコンで操作したり、再生中の曲をマルチファンクションディスプレイに表示することができます。(付録「オーディオ」を参照)

### 12V 電源ソケット



12V 電源 (最大 120 ワット) を使用する際は、適切なアダプターを接続してください。

イグニッションがオンのときに使用でき ます。

## 第6章 お手入れ・メンテナンス

外装のお手入れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6-2
外装のお手入れ(マット塗装)・・・・・・・・・・・・6-2
内装のお手入れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6-3
エンジンルームの点検・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
電球の交換6-9
ヒューズの交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 6-16
燃費の改善について6-20
推奨交換時期 · · · · · · 6-21
油脂類容量 · · · · · · 6-21
推奨油脂類6-21

### 外装のお手入れ

自動車の使用される環境はさまざまで、 工場地帯の酸を含んだ空気、鉄道沿線 の鉄粉、沿岸部の塩分を含んだ風、積 雪地帯の融雪剤などは車体に対して腐 食、錆といった悪影響を与えます。

長期間にわたって車を美しく安全に使用 していただくためには、こまめなお手入 れをお勧めします。

### ●洗車機による洗浄

通常のお手入れは、洗車機による洗浄で 十分です。

ただし、ボンネットの合わせ目、ドアの下などは汚れが残ることが多いので、手洗いをお勧めします。

### ●手による洗浄(手洗い)

まずホースでたくさん水をかけて、ほこりを落とします。

次にスポンジと適当に薄めたカーシャンプーで車体の上から下へと洗います。 最後に車体の下側をホースで水をかけてきれいにします。

### 外装のお手入れ(マット塗装)

ボディやホイールにつや消しクリア処理 (マット塗装)がされている場合は、塗 装を傷つけないよう、以下の注意をお守 りください。

### ●高圧洗浄器による洗浄

水を使用しないスポンジでのふき取り や、自動洗車機による回転ブラシ洗浄は おやめください。ブラシを使用しない高 圧ジェット噴射による洗浄、または多量 のホース水とカーシャンプーによるスポ ンジ手洗いをおすすめします。

ボディ上に残った水分は、マイクロファイ バー製品を軽く押し当てるようにしてふ き取ってください。その後自然乾燥させ てください。

乾燥後は、ワックス、研磨剤、艶出し剤、油脂状の保護仕上げ剤などは使用しないでください。塗装面に回復不能のむら、しみ、部分的な光沢が発生する原因となります。また、ポリッシャーなどで磨くとつや消し効果が失われてしまいます。

### 注意

- ●指紋、燃料のしみ、虫の死骸などが付着した場合は市販の虫取りクリーナーを使用してください。シンナーやペイント薄め液などの溶剤は使用しないでください。
- ●マット塗装には特別なペイントや作業工程が必要となります。塗装のキズ、はがれなど補修を必要する場合は、当社販売店にご相談くだい。

### 内装のお手入れ

#### レザーシート

レザーは、汚したままにしておくと摩耗 してもろくなります。

定期的にお手入れすることをお勧めします。

清掃は、水につけてかたくしぼった布で 表面を拭き、その後やわらかい清潔な布 で空ぶきします。

汚れがひどいときは、市販の皮革用洗剤 を使用します。

# ビニール (インストルメントパネル、ドアトリムパッド、ヘッドライニング)

やわらかい布に温かい石けん液を含ませ、よくしぼって拭きます。

#### シートベルト

石けん水をつけた固くしぼった布で、ベルト部分だけを拭きます。

清掃時は、金属部分に水が付かないようにしてください。

当社販売店では、シートベルトに使用できるクリーニング製品を取り扱っています。

#### ウィンドウガラス、ミラー

市販のガラス専用クリーナーで洗浄して ください。

#### フロアマット、カーペット

車外に取りはずし、ほこりや砂を十分に 落として内装用洗剤で洗ってください。

#### 長期間使用しないとき

車を長期間使用しないときは、保管中の 故障を防ぐために以下の保守を行ってく ださい。

#### 保管前に行うこと

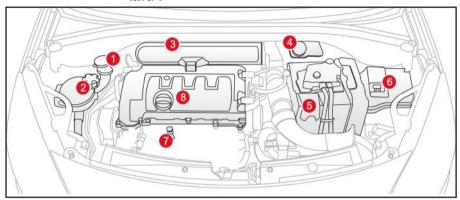
- ・タイヤのフラットスポット(変形)を防ぐ ために、タイヤ空気圧を規準より30 ~50%ぐらい上げてください。
- ・バッテリーの端子をはずしてください。
- ・必要に応じて、ボディーカバーをかけてください。

#### 保管中に行うこと

1ヵ月に1回程度、バッテリーの端子を接続してエンジンを数分〜数十分かけて バッテリーを充電してください。

#### 6

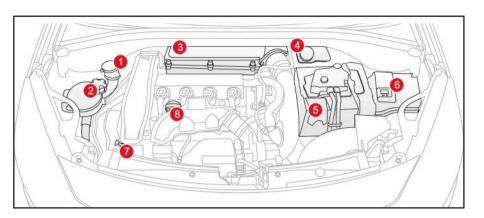
### エンジンルームの点検



1.2 リッターエンジン

- ①: ウィンドウウォッシャー液タンク
- ②: クーラント(冷却水) タンク
- ③:エアフィルター
- ④:ブレーキフルードタンク

- ⑤: バッテリー
- ⑥:ヒューズボックス
- ⑦: エンジンオイルレベルゲージ
- ⑧: エンジンオイル注入口



#### 1.6 リッターエンジン

- ①:ウィンドウウォッシャー液タンク
- ②: クーラント(冷却水) タンク
- ③:エアフィルター
- ④:ブレーキフルードタンク

- ⑤: バッテリー
- (6): ヒューズボックス
- ⑦: エンジンオイルレベルゲージ
- ⑧: エンジンオイル注入口

### ⚠警告

- ●エンジンルーム内の点検をする前に、エンジンが冷えていることを確かめてください。
  - エンジンが熱いときは、イグニッションがオフになっていてもファンが回りだして、思わぬケガをすることがあります。
- ●エンジンルームから蒸気や冷却水が 噴き出ている場合は、ボンネットを 開けないでください。やけどやケガ を負うおそれがあります。
- ●作業手順が分らない場合や、必要 な工具が不足していたり工具の使用 方法がわからない場合は、作業を行 わないでください。
- ●エンジンが停止しているのを確認し、キーをイグニッションスイッチから抜いてください。また、シフトレバーをP(オートマチック車)、N(マニュアル車、エフィシェント・トロニック・ギアボックス車)に入れ、パーキングブレーキをかけてください。

### ≜告

熱くなっているエンジンの部品には触れないでください。また、熱くなっているエンジンやエキゾーストシステムの上に、オイル等の液体をこぼさないでください。やけどや火災のおそれがあります。

### ⚠注意

エンジンルームのカバー類を取りはずすときは、止めているクリップを損傷しないように注意してください。また、取り付けるときにも注意して取り付けてください。

カバーがしっかりと取り付けられていないと、走行中にはずれて可動部に巻き込まれるなどして、故障や事故の原因になることがあります。

#### ●エンジンオイルの点検

- 1. 車を水平な場所に停めます。
- 2. エンジンを停止して 30 分以上経過 してからオイルレベルゲージを抜き 取り、布でオイルを拭き取ります。
- 3. 元の穴にいっぱいに差し込み、再び 静かに抜いてゲージに付いたオイル で油量を調べます。



レベルゲージに付着したオイルの汚れ具 合も点検します。

オイルはエンジンの回転によって消費されますので、次のオイル交換までの間にオイルを補充しなければいけないことがあります。

走行 5000 km毎にオイルレベルを点検し、必要に応じて補充してください。オイルの消費量が急に増えたり、汚れがひどくなったときは、当社指定サービスT場で点検を受けてください。

### 注意

遠方へのお出かけ前だけでなく、日頃 からエンジンオイルの点検をしてくだ さい。

### ●エンジンオイルの補給

補充する前に、オイルレベルゲージを抜き取っておきます。オイルレベルが上限を超えないようにしてください。補充が完了した後は、キャップの閉め忘れに注意してください。

### ●エンジンオイルの交換

交換頻度は、この章の「推奨交換時期」をご覧ください。

ただし、市街地や山岳地の走行が多いときには、オイル交換を早めに行います。

### 注意

- ●エンジンを正常な作動状態に保つため、エンジンオイルに添加剤を入れることは避けてください。
- ●オイルの交換の際は、騒音や排気ガス規制を遵守するためにも、当社純正部品のご使用をお勧めします。

#### オイルフィルター

交換頻度は、この章の「推奨交換時期 | をご覧ください。

交換するオイルフィルターは、当社の純 正部品をご使用ください。

#### ●冷却水の点検

点検は、エンジンを停止してから1時間 以上経過して、冷却水が冷えていること を確認してから行ってください。冷却水 が少ないときは、冷却水を補給します。 冷却水の減りが著しいときは、当社指定 サービス工場で点検を受けてください。 冷却水の補給には、当社純正クーラント を使用してください。

### ⚠警告

ラジエター内の圧力が低下する前に キャップをはずすと、高温の冷却水が **噴出し火傷の原因になります。** 



冷却水の交換は必要ありません。

### ●ブレーキフルードの量

ブレーキフルードの量は、タンクの MAX レベル付近にあれば適正です。定 期的に量を確認してください。

#### ●ブレーキフルードの交換

ブレーキフルードは、時間がたつと吸湿 し耐熱温度が低く(ベーパーロックが起 こりやすく) なりますので、定期的に交 換してください。

交換頻度は、この章の「推奨交換時期」 をご覧ください。

### ↑警告

ブレーキフルードが肌に直接触れるの は避けてください。腐食性が強く、健 康に害を及ぼすことがあります。

### 注意

ブレーキフルードは車の塗装面を傷め ますので、付着した際にはすぐに水で 洗い流してください。

#### パワーステアリングフルードの量

当
計
指
定
サ
ー
ビ
ス
丁
場
で
点
検
と
補
給
を
受 けてください。

### オートマチックトランスミッション フルード (ATF)

交換の必要はありません。

### エフィシェント・トロニック・ギア ボックスおよびマニュアルトランス ミッションオイル

交換の必要はありませんが、60.000km 走行ごとに当社指定サービス工場でオイ ル量の点検を受けてください。

#### ウォッシャー液

タンク内のウォッシャー液が少ないとき は、当社の推奨品を補給してください。

### バッテリー

特に寒冷地の使用では、冬になる前に 当社指定サービス工場でのチェックをご 依頼ください。

### お手入れ・メンテナンス

### エアフィルター、室内フィルター

交換頻度は、この章の「推奨交換時期」をご覧ください。

市街地やほこりが多いところでの走行が 多いときは、早めに交換してください。 交換はお近くの当社指定サービス工場に ご依頼ください。

#### ブレーキパッド/ライニング

ブレーキパッド/ライニングは運転の状況により消耗の度合いが変わります。定期的に点検を受けてください。ブレーキパッド/ライニングが摩耗するとブレーキフルードのレベルも下がります。

#### ブレーキディスク/ドラム

ブレーキディスク/ドラムは消耗部品で す。当社指定サービス工場で定期的に点 検を受けてください。

### パーキングブレーキ

パーキングブレーキの引きしろが適正であるか確認してください。 当社指定サービス工場で点検を受けてく ださい。

### ⚠注意

環境汚染防止のために、使用済みのエンジンオイルやブレーキフルードなどは、絶対に地面や下水に廃棄しないでください。

### 注 意

- ●車のパフォーマンスを最大に引き出すためには、パワーステアリングやブレーキシステム同様、当社が指定する部品を使用することが重要です。
- ●エンジン本体への高圧洗浄は、電子機器への影響を避けるためにも 絶対におやめください。

### 電球の交換

### ⚠警告

- ●作業手順がわからない場合や、必要な 工具が不足していたり工具の使用方法 がわからない場合は、作業を行わない でください。
- ●電気回路を改造しないでください。

### ⚠注意

電球の表面が冷えてから交換してください。消灯直後は電球の表面が高温になっているため、やけどをするおそれがあります。

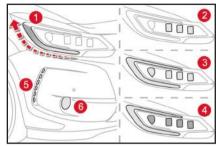
### 注意

- ●交換する電球には、油等の汚れを付けないでください。もし指紋などが付着した場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- ●ヘッドランプの透明レンズはプラス チック製です。溶剤を使用したり、硬 い布などで強くこすらないでください。
- ●高圧洗車機を使用するときは、ヘッドランプ付近に長時間当てないでください。塗装がはがれるおそれがあります。
- ●交換作業中に電気配線を切断しないように注意してください。
- ●ヘッドランプを交換するときは、 UV カット仕様の電球を使用してく ださい。ヘッドランプのレンズ等が 変色するおそれがあります。
- ●電球の交換の際は、必ず同じ規格 の新しい電球を使用してください。

### MEMO

低温高湿度のときなど、ヘッドランプ の透明レンズの内側が曇ることがあり ますが、異常ではありません。ライト が点灯すると、数分で消滅します。

#### ヘッドランプとフロントフォグランプ



LED /キセノンヘッドライト装着車

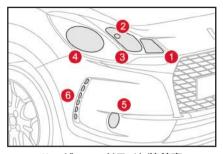
- ①:方向指示器 (LED)
- ②: ポジションランプ (LED)
- ③: ロービームヘッドランプ (キセノン)
- ④: ハイビームヘッドランプ (LED / キセノン)
- ⑤: フロント LED ランプ (LED)
- ⑥: フロントフォグランプ (LED)



LED ランプの交換は、当社指定サービス工場にお申し付けください。

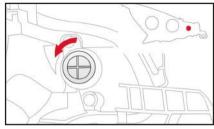
### ⚠警告

キセノンヘッドランプバルブの交換は、当社指定サービス工場にお申し付けください。感電する可能性があり危険です。



### ハロゲンヘッドライト装着車

- ①: 方向指示器 (PY21W アンバー)
- ②: ポジションランプ(W5W)
- ③: ハイビームヘッドランプ (H1-55W)
- ④: ロービームヘッドランプ (H7-55W)
- ⑤: フロント LED ランプ (LED)
- ⑥: フロントフォグランプ (LED)



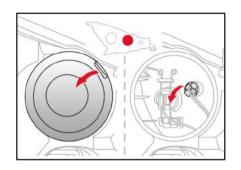
- 方向指示器用電球
   (PY21W アンバー)
- 1. バルブホルダーを 1 / 4 回転させて引き抜きます。
- 2. 電球を交換します。

### 注意

- ●色付きバルブは、同じ規格の同じ色 の電球を使用してください。
- ●電球を交換した後は、カバーを確実 に取り付けてください。

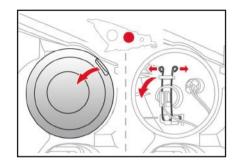


インストルメントパネルのウィンカー 表示灯の点滅が早くなったときは、点 滅が早い方の方向指示器の電球切れ が考えられます。



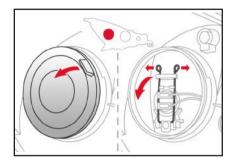
### ②: ポジションランプ用電球 (W5W)

- 1. タブを引いて、交換する電球のカ バーをはずします。
- 2. 両側のタブを押してバルブホルダーを引き抜きます。
- 3. 電球を引き抜きます。
- 4. 電球を交換します。



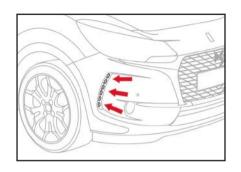
# ③: ハイビームヘッドランプ用電球 (H1-55W)

- 1. タブを引いて、交換する電球のカバーをはずします。
- 2. コネクターをはずします。
- 3. スプリングを広げて電球をはずします。
- 4. 雷球を交換します。

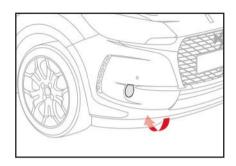


### ④: ロービームヘッドランプ用電球 (H7-55W)

- 1. タブを引いて、交換する電球のカ バーをはずします。
- 2. コネクターをはずします。
- 3. スプリングを広げて電球をはずします。
- 4. 電球を交換します。

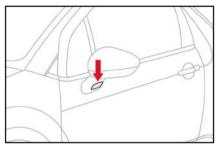


⑤: **フロント LED ライト (LED)** LED ライトの交換は、当社指定サービ ス工場にお申し付けください。



⑥: フロントフォグランプ用電球 (LED)LED ライトの交換は、当社指定サービス工場にお申し付けください。

### ドアミラーウィンカー

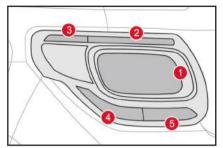


- 1. マイナスドライバーを矢印の位置に 差し込みます。
- 2. マイナスドライバーを起こしてウィン カーユニットを引き抜きます。
- 3. ウィンカーのコネクターをはずします。
- 4. ランプユニットを交換します。



交換用ランプは、当社指定サービス 工場でお求めください。

#### テールランプ

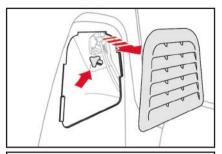


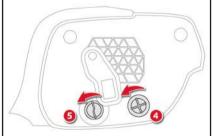
- ①: ポジションランプ (LED)
- ②: ストップ/ポジションランプ (LED)
- ③: ポジションランプ (LED)
- ④: 方向指示器 (PY21 W アンバー)
- ⑤:右側:リアフォグランプ(H21 W 赤)
  - : 左側: リバースランプ (H21 W)

### 注意

色付きバルブは、同じ規格の同じ色の 電球を使用してください。

#### テールランプ用電球の交換



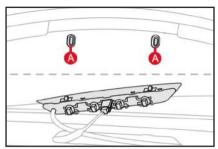


- 1. テールゲートを開きます。
- 2. テールゲート内側のトリムカバーを はずします。
- 3. ランプユニットを固定している三角 ナットをゆるめてはずします。
- 4. コネクターをはずします。
- 5. ランプユニットを持って引き出します。
- 6. 方向指示器④、リアフォグランプ/ リバースランプ⑤の電球を 1 / 4 回転させてはずして、交換します。 ポジションランプ (LED) ①③とストップ/ポジションランプ (LED) ②の交換は、当社指定サービス工場 にお申し付けください。

### 注意

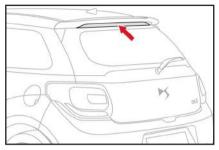
電球を交換した後は、ランプユニット をガイドに固定して車体にしっかりは め込んでください。

### ハイマウントストップランプ (4 W5W)



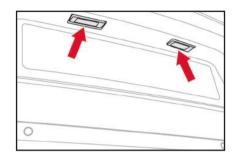
- 1. テールゲートを開けます。
- テールゲート内側のプラグAをはず します。
- 3. マイナスドライバー 2 本を使ってランプユニットの中央を内側から外側へ押し出します。
- 4. コネクターとウォッシャーのホース をはずします。
- 5. 交換するバルブホルダーを1/4回転させます。
- 6. 電球を交換します。

### ハイマウントストップランプ (LED)



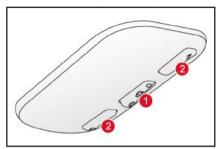
ハイマウントストップランプの交換は、 当社指定サービス工場にお申し付けくだ さい。

### 番号灯 (LED または W5W)



番号灯の交換は、当社指定サービス工場にお申し付けください。

### ルームランプ (1/W 5W) / マップランプ (2/W 5W)



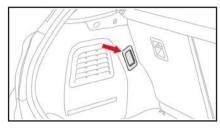
- ①:ルームランプ用電球
- ②:マップランプ用電球

スイッチ付近にスクレーパーを差し込んでカバーをはずして電球を交換します。



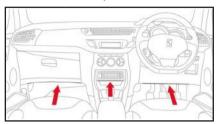
必要に応じて、交換する前にマップランプの仕切り板を取りはずしてください。

# ラゲッジルームランプ (LED または W5W)



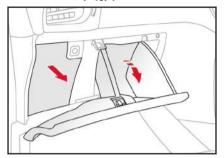
後方に押してランプユニットをはずして 電球を交換します。

### フロントフット&センターコンソー ルランプ (W5W)



フロントフットランプの交換は、ランプ ユニットをはずして電球を交換します。 センターコンソールランプの交換は、当 社指定サービス工場にお申し付けくださ い。

### ヒューズの交換



ヒューズボックスは、助手席のグローブボックス内とエンジンルームにあります。

#### ●ヒューズの交換

### 注意

交換する前に、ヒューズが不良となった原因を見つけて処置をしておいてください。正しい処置をしておかないと、 再発するおそれがあります。

ヒューズは容量によって色分けされています。必ず同じ色(容量)のヒューズと交換してください。

ヒューズを交換するときは、カバーに備えてある専用ピンセットを使用してください。



正常なヒューズ

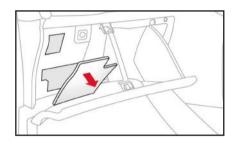


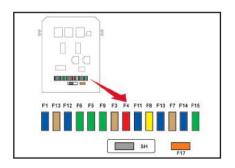
切れたヒューズ

### 室内側ヒューズ

室内側のヒューズボックスは、助手席の グローブボックス内にあります。

ヒューズを交換するときは、グローブ ボックスを開き、固定スクリューを 1 / 4 回転まわしてヒューズボックスカバー を開け、ヒューズボックスを傾けます。





		T
ヒューズ位置	容量	機能(仕様により装備が異なるため、ここでは全車 に適合する表記をしています。)
F1	15A	リアワイパー
F2	_	未使用
F3	5A	エアバッグ/シートベルトプリテンショナー
F4	10A	診断ソケット、クラッチスイッチ、自動防眩ルーム ミラー、エアコン
F5	30A	助手席パワーウィンドウ
F6	30A	運転席パワーウィンドウ
F7	5A	車内照明
F8	20A	マルチファンクションディスプレイ、オーディオ、 ディスプレイ、アラーム
F9	30A	12V ソケット
F10	15A	オーディオリモコン
FII	15A	イグニッション、診断ソケット、オートマチックトラ ンスミッション
F12	15A	レインセンサー、日射センサー
F13	5A	エンジンリレーユニット、メインストップスイッチ
F14	15A	エアコン、インストルメントパネル、フロント/バックソナー、USB ボックス、エアバッグ ECU、オーディオアンプ
F15	30A	集中ドアロック、スーパードアロック
F16	_	未使用
F17	40A	リアウィンドウデフォッガー
SH	_	シャント

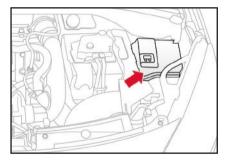
### お手入れ・メンテナンス

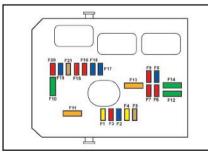
### エンジンルーム側ヒューズ

ヒューズボックスは、バッテリーの横に取り付けられています。

ヒューズを点検、交換するときは、ヒューズボックスカバーをはずします。

作業後は、カバーがきちんと掛かっていることを確認してください。





ヒューズ位置	容量	機能 (仕様により装備が異なるため、ここでは全車 に適合する表記をしています。)
F1	20A	エンジンコントロール、クーリングファンリレー
F2	15A	ホーン
F3	10A	ワイパー (フロント、リア)
F4	20A	フロント LED ライト
F5	15A	ブローバイヒーター、ソレノイドバルブ
F6	10A	ABS / ESP コントロール、ストップスイッチ
F7	10A	パワステ、オートマチックトランスミッション
F8	25A	スターターコントロール
F9	10A	スイッチユニット(ディーゼル)
F10	30A	燃料ポンプ、イグニッションコイル、インジェクター
F11	40A	ブロアファン
F12	30A	ワイパー
F13	40A	BSI (イグニッション+)
F14	30A	バルブトロニック
F15	10A	右ハイビーム、ヘッドランプ
F16	10A	左ハイビーム、ヘッドランプ
F17	15A	左ロービーム、ヘッドランプ
F18	15A	右ロービーム、ヘッドランプ

ヒューズ位置	容量	機能 (仕様により装備が異なるため、ここでは全車 に適合する表記をしています。)
F19	15A	O <sub>2</sub> センサー、ソレノイドバルブ
F20	10A	サーモスタット、ポンプ、タイミングソレノイドバルブ
F21	5A	ファンアッセンブリーコントロール電源、ABS / ESP、ターボポンプ

### ⚠注意

車の電気回路は、出荷時に装着されている装備に合わせて設計、製作されています。 推奨していないアクセサリーの取り付け、アクセサリーの不適切な取り付け、ワイヤー ハーネスの加工などは、他の電装品の正常な作動を妨げたり火災の原因となることが あります。

当社では、当社が供給や推奨していない、10mA以上の電流を消費するアクセサリーの取り付けや、当社の指示に従わない装着方法によって発生した車、および機器の不具合の修理については、その費用を負担いたしません。

エンジンルーム内ヒューズボックスにある大容量ヒューズには手を触れないでください。 整備が必要な場合は、必ず当社指定サービス工場に依頼してください。

アクセサリーその他の電気製品の取り付けは、当社指定サービス工場にご依頼ください。

### 注意

ヒューズボックス内に水が入ると、電気系統が故障する原因になります。次のことに注意してください。

- ・ヒューズボックスカバーを正しく取り付けてください。
- ・ヒューズボックス内に水などの液体をこぼさないでください。

### 燃費の改善について

燃費は、車の設計だけではなく、車の状態や運転方法によって大きく影響を受けます。車を最良の状態に保ち燃費を良くするためにも、定期的に点検整備を行ってください。

### エンジンコンディション

主要部品については、少なくとも年に 1 回は点検を受けてください。

#### エアフィルター

フィルターがつまるとエンジンの効率が 悪化します。ほこりの多い環境や市街地での走行が多いときは、こまめに点検を受けてください。

### 積載物

ラゲッジルームに不用な積載物が積みっぱなしになっていると、車両重量が増加して、燃費の悪化につながります。

ルーフキャリアやスキーキャリアなどの アクセサリーは、風の抵抗を受けて燃費 を悪化させます。

必要がなくなったら速やかに取りはずしてください。

#### タイヤ

交換するときは、現車と同一サイズで当 社が推奨する銘柄、グレードのタイヤを 使用してください。

#### 運転方法

エンジン始動後に長時間の暖機運転は必要ありません。

運転時は、ゆっくり発進し、急加速や空 ぶかしを避けてください。

走行中はなるべく高いギアを選択し、一定のスピードを保つようにしてください。 走行速度が上がると燃費も悪化します。 法定速度を遵守して、スムーズな運転を 心がけてください。

エンジン始動後の数分間は、適正温度 の状態と比較して2倍以上燃費が悪化 します。

あらかじめ走行経路を考慮して、無駄な 走行をなくしましょう。

### 推奨交換時期

車の使用頻度が高いとき、市街地や高温環境下での使用が多いときは、メンテナンス時期を早めるようにしてください。

エンジンオイル	1 年または 20,000Km ごと
オイルフィルター	1 年または 20,000Km ごと
ブレーキフルード	2 年または 60,000Km ごと
エアフィルターエレメント	2 年または 40,000Km ごと
スパークプラグ	2 年または 40,000Km ごと
室内フィルター	1 年または 20,000Km ごと

#### ●エンジンオイルについて

上記の交換時期は、推奨する化学合成ベースのエンジンオイル(例:TOTAL QUARTZ INEO FIRST OW-30)を使用した場合です。

### 油脂類容量

エンジンオイル	1.2 リッターエンジン	3.2 リットル
(オイルフィルター交換時)	1.6 リッターエンジン	4.2 リットル

### 推奨油脂類

エンジンオイル (1.2 リッターエンジン/ 1.6 リッターエンジン) TOTAL QUARTZ INEO FIRST (OW-30)

ブレーキフルード 当社純正ブレーキフルード(DOT4)

**クーラント** 当社純正クーラント

### 注意

ターボエンジン車には、必ず指定され たオイルのみを使用してください。

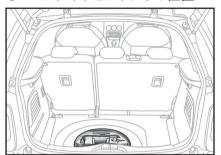
# もしものとき

ホイール (タイヤ) の交換・・・・・・・・・・・・・・・・・・	/-'c
パンク修理キット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-7
バッテリーが上がったとき ・・・・・・・・・・ フ	-13
けん引されるとき・・・・・・・・・・・・・・・・ 7-	-17

### 7

### ホイール (タイヤ) の交換

#### ●スペアタイヤとジャッキの位置

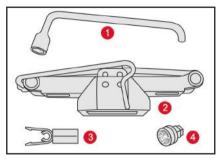


スペアタイヤ、ジャッキ、および工具は、ラゲッジルームの中敷板の下に格納されています。

### ●工具箱の取り出し

- 1. ラゲッジルームを開けます。
- 2. ストラップを持ち上げて中敷板を引き上げます。
- 3. ポリスチレンの箱を取り出します。
- 4. 工具箱を取り出します。

### ジャッキと工具

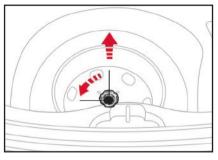


- ①: ホイールレンチ
- ②: ジャッキ
- ③:専用ピンセット\*
- ④:ホイールレンチアダプター (盗難防止ボルト用)



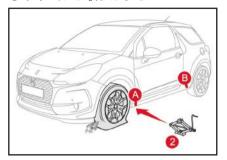
ホイールレンチアダプターはグローブボックスの中に格納されています。

### ●スペアタイヤの取り出し



- 1. 黄色い中央のボルトをゆるめます。
- 2. スペアタイヤを取り出します。

#### ●ホイールの取りはずし



固く平坦な路面で安全な場所に車を停め ます。

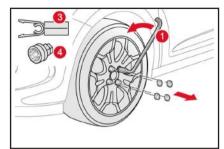
パーキングブレーキを引き、シフトレバーを P (オートマチック車)、1 (マニュアルトランスミッション車) または N 以外(エフィシェント・トロニック・ギアボックス車) の位置に入れてイグニッションをオフにします。

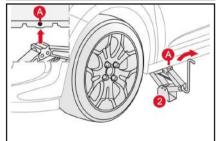
取りはずすタイヤと対角位置にあるタイヤに、市販の輪止めを当てます。

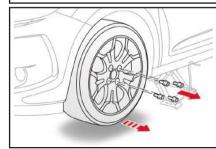


ホイールカバー装着車は、ホイールレンチ①の柄の部分を使い、タイヤバルブ付近から徐々にホイールカバーをはずしてからホイールを取りはずします。

#### 手順







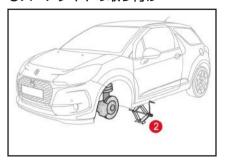
- 1. 専用ピンセット③を使用して、ボルトカバーをはずします。\*
- 2. ホイールレンチアダプター④をホイールレンチ①に取り付けて、盗難防止ボルトをゆるめます。
- 3. ホイールレンチ①で他のボルトを少しゆるめます。
- 4. ジャッキ②を車の下側フレーム A 部分(リアは B 部分)にあてがい、軽くジャッキアップしてジャッキが A (もしくは B) に確実に収まっていることを確認します。
- 5. タイヤが地面から完全に離れるくら いまでジャッキアップします。
- 6. ボルトをはずします。なくさないように注意してください。
- 7. ホイールをはずします。

### 注 意

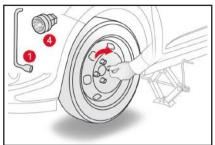
プラスチック仕上げ部分にはジャッキをあてがわないでください。

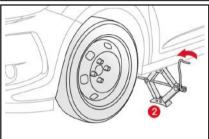
#### 7

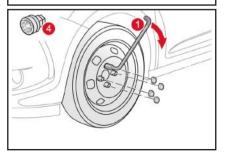
#### ●スペアタイヤの取り付け



#### 手順



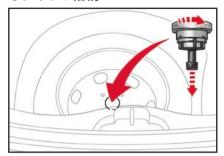




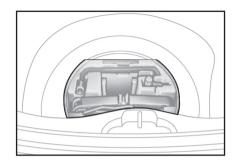
- 1. ホイールをハブにはめます。
- 2. ボルトを差し込み、手で止まるまで回します。
- 3. 盗難防止ボルトをホイールレンチア ダプター④を取り付けたホイールレ ンチ①で軽く締めます。
- 4. 他のボルトをホイールレンチ①で軽く締めます。
- 5. ジャッキ②を完全にゆるめ、タイヤ を接地させます。

- 6. ホイールレンチアダプター④を取り 付けたホイールレンチ①で盗難防止 ボルトをしっかり締めます。
- 7. 他のボルトをホイールレンチ①を使ってしっかり締めます。
- 8. はずしたボルトカバーをそれぞれの ボルトに取り付けます。\*
- \* 什様により異なります。

#### ●タイヤの格納



- 1. タイヤを入れます。
- 2. 黄色いボルトを少しゆるめ、ホイールの中央にねじ込みます。
- 3. タイヤが正確に収まっていることを 確認してきつく締めます。



- 4. 工具箱をホイールの中央に戻しま す。
- 5. ポリスチレンの箱を戻します。
- 6. 中敷板を軽く2つに折り曲げるよう にして取り付けます。



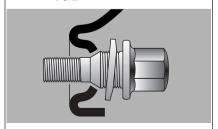
装備されているスペアタイヤがスペースセーバータイヤのときは、取りはずしたタイヤはサイズが異なるため、タイヤを格納すると、中敷板は平らに取り付けられません。

#### ●タイヤ交換後の処理

- 1. 交換したスペアタイヤの空気圧とホイールバランスを確認してください。
- 2. はずしたタイヤの修理を早急に行い、スペアタイヤと交換してください。



- ●盗難防止ボルトの専用アダプターの 番号を控えておいてください。紛失 した際に、番号から複製を入手する ことができます。
- ●ホイールボルトの締め付けトルクは 10daNm(約 9.5kgm)です。
- ●アルミホイールのかわりにスチール ホイールやスペースセーバータイヤ を使用するとき、ホイールボルトの 平ワッシャーがリムに接せず遊んで いても問題ありません。



### ≜告

- ●ジャッキアップするときは、必ず輪 止めを使用し、絶対に車の下に入ら ないでください。バランスが崩れた 場合に車がジャッキからはずれ、落 下するおそれがあります。
- ●ホイールボルトとハブのネジ部に注油したり、他のボルトを使用しないでください。走行中にネジが緩み、タイヤがはずれるおそれがあります。
- ●ジャッキアップするときは、乗員を 全員車両から降ろしてください。
- ●ジャッキアップ中はエンジンを始動 させないでください。エンジンの振 動により、ジャッキが外れるおそれ があります。
- ●指定された場所以外にジャッキを装着しないでください。車両が損傷したり、ジャッキが外れるおそれがあります。
- ■スペースセーバータイヤを2本以上 同時に使用しないでください。

### ⚠注意

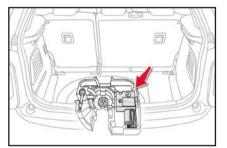
- ●タイヤを交換するときは、必ず同サイズ同種類のタイヤを使用してください。他のタイヤを使用すると、安全走行に悪影響をおよぼします。
- ●スペースセーバータイヤの空気圧は 420kPaです。定期的に点検してく ださい。また、このタイヤ使用時の 最高速度は時速 80Kmです。
- ●スペースセーバータイヤは一時的な使用に限られています。常用タイヤのパンクなどで使用したときは、早急にパンクの修理を行い交換してください。
- ●搭載されているジャッキやレンチ、 スペアタイヤは、この車専用です。 他の車に使用したり、他の車のもの を使用しないでください。

### 注 意

盗難防止ボルトの専用アダプターを使用するときは丁寧に扱ってください。 急激な力を加えたり、乱暴にレンチを回すと、ピンを破損することがあります。

### パンク修理キット\*

#### ●パンク修理キットの場所

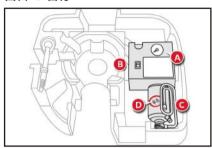


パンク修理キットは、ラゲッジルームの 中敷板の下に格納されています。

# MEMO

- ●パンク修理キットは当社販売店でお 買い求めいただけます。
- ●タイヤのトレッド部またはショル ダー部以外の損傷によるパンクは、 パンク修理キットを使用して修理す ることができません。
- ●タイヤに刺さった釘などは抜かずに そのまま応急修理をしてください。
- ●修理キットを使用するときは、すべての手順を行ってください。

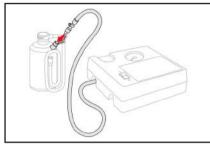
#### 各部の名称



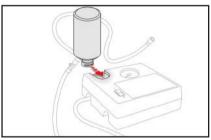
- A. 空気圧計 (bars / p.s.i)
- B. オン [l] /オフ [O] スイッチ
- C. 修理剤カートリッジ
- D. 注意ステッカー

### ⚠警告

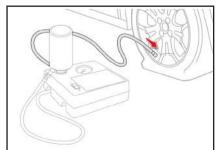
- ●パンク修理キットで修理した後は、 ケースに貼付されている注意ステッカーをステアリングホイールに必ず 貼り付けてください。
- ●パンク修理キットで修理したタイヤ で走行するときは、時速 80km 以 下で走行してください。



- 1. イグニッションをオフにします。
- 2. 修理剤カートリッジに貼付されてい る注意ステッカーをはがして、ステ アリングホイールに貼り付けます。
- 3. コンプレッサーの裏からホースを引 き出し、カートリッジに接続します。



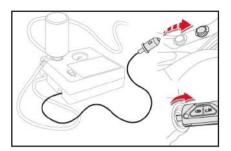
4. 修理剤カートリッジをコンプレッ サーに固定します。

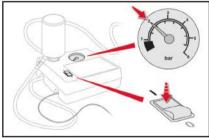


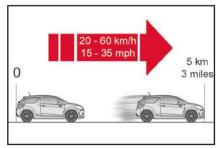
5. 修理剤カートリッジから出ているホー スを修理するタイヤのバルブに接続し ます。

### ⚠警告

修理剤カートリッジから出ているホー スをつなぐ前に、電源を入れないでく ださい。修理剤が吹き出すおそれがあ ります。







- 6. コンプレッサーの電源コードを 12 V 電源ソケットに差し込みます。
- 7. エンジンを始動します。

8. スイッチをIにして、空気圧を **2.0bars** まで昇圧します。

9. パンク修理キットを取りはずし、直ちに走行してタイヤ内に修理剤を行き渡らせます。このとき、時速 20 ~ 60kmで約 5km 走行します。

### ⚠警告

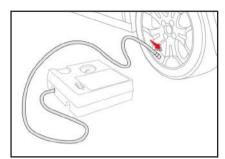
- ●パンク修理キットはコンプレッサーで圧力をかけて修理剤をタイヤに注入します。修理剤の注入中にホースをバルブから抜かないでください。ホースの口から修理剤が吹き出すおそれがあります。
- ●修理剤にはエチレングリコールなど が含まれています。目や口に入らな いように十分注意してください。
- ●パンク修理キットはお子さまには使用させないでください。

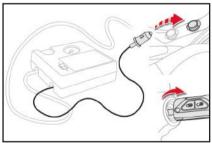
### ⚠注意

**5~7** 分以内に **2.0bars** まで昇圧 しないときは、パンク修理キットを使 用して修理できません。当社指定サービス工場にお問い合わせいただくか、レッカーの手配をしてください。



パンク修理キットを取りはずすときは、 修理剤が車に付着しないように気をつ けてください。付着するとシミになる おそれがあります。





10. コンプレッサーの裏からホースを引き出し、修理するタイヤのバルブに接続します。

- 11. コンプレッサーの電源コードを 12 V電源ソケットに差し込みます。
- 12. エンジンを始動します。
- 13. 空気圧が助手席側ドアピラー部に表示されている適正値になるように調整します。
  - ・昇圧:スイッチを | にする。
  - ・減圧:ホースの先にあるコネク ターの黒いボタンを押す。
- 14. 空気の漏れがないことを確認します。
- 15. コンプレッサーを取りはずし、パン ク修理キットを元の位置に格納しま す。
- 16. 時速 **80km** 以下で走行し、できる だけ早く当社指定サービス工場でタ イヤの修理、交換を行ってください。

### ⚠警告

パンク修理キットで修理した後は、約 200km以上走行しないでください。 できるだけ早く当社指定サービス工場 でタイヤの修理、交換を行ってください。

## ⚠注意

空気圧が適正値にならないときは、パンク修理キットを使用して修理できません。当社指定サービス工場にお問い合わせいただくか、レッカーの手配をしてください。



- ●修理剤は一度しか使用できません。 使用後は、新品の修理剤を当社指 定サービス工場でお買い求めくださ い。
- ●使用済みの修理剤カートリッジは当 社指定サービス工場までお持ちいた だくか、地域条例に従って廃棄して ください。

### ∧注意

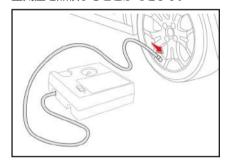
パンク修理剤の有効期限は、製造後約8年です。有効期限はカートリッジに表示されています。例:EXP:04/2017

2017年4月まで

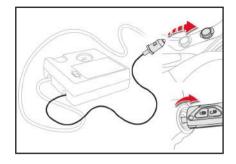
#### もしものとき

#### ●コンプレッサーとして使用する場合/ タイヤの空気圧を点検する場合

パンク修理キットは、汎用のコンプレッサーとして使用できます。また、タイヤの空気圧を点検することができます。



1. コンプレッサーの裏からホースを引き出し、車両のタイヤのバルブに接続します。



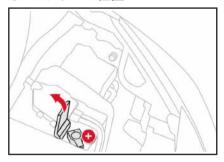
- 2. コンプレッサーの電源コードを 12 V 電源ソケットに差し込みます。
- 3. エンジンを始動します。
- 4. 空気圧が助手席側ドアピラー部に表示されている適正値になるように調整します。
  - · 昇圧:スイッチを | にする。
  - ・減圧:ホースの先にあるコネク ターの黒いボタンを押す。
- 5. コンプレッサーを取りはずし、パンク修理キットを元の位置に格納します。

#### バッテリーが上がったとき

万一バッテリーが上がってしまったときは、充電器(バッテリーチャージャー)で充電するか、同じ電圧(12V)のバッテリーで始動させます。

接続には、市販のブースターケーブルを 使用します。ケーブルの接続時は、車の 充電系統に損傷を与えないように正しく 接続してください。

#### ●バッテリーの位置

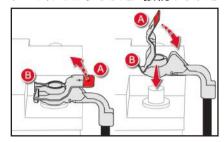


バッテリーはエンジンルーム左側(ボンネットを開いて右側)にあります。

#### ●充雷器を使用して充雷

- 1. バッテリーの(+)ケーブルをはず し、バッテリーの端子に汚れがない ことを確認します。
- 2. 最初に充電器のマイナス端子(一)をボディに接続し、次にプラス端子(+)をバッテリーのプラス端子(+)に接続します。
- 3. 充電器の取説に従って充電します。

#### ケーブルのはずしかた/接続のしかた



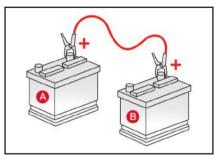
- ロックタブ A をいっぱいまで起こします。
- クリップBがバッテリーのプラス端子(+)の上部に来るように位置を合わせ、クリップBの位置がずれないように、上からバッテリーに押し当てます。
- 3. ラグを広げてロックタブ A を倒し、
- 4. クリップをロックします。

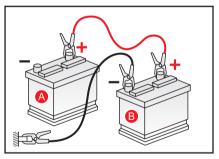
### 注意

クリップは正しい位置にないとロックしません。無理にロックタブを倒さないでください。

#### もしものとき

#### ●他のバッテリーで始動





- バッテリー A (上がったバッテリー)・B (電源を供給するバッテリー)のプラス端子(+)を赤いケーブルで接続します。
- 2. 電源を供給する側の車のバッテリー B のマイナス端子(-)に、黒いケー ブルを接続します。
- 3. 未接続の黒いケーブルを、バッテリー上がりを起こした車両の車体に接続します。このとき、ケーブルはバッテリーのマイナス端子からなるべく離れた筒所に接続します。
- 4. スターターを回してエンジンを始動 します。
- アイドリング状態になるのを待って からエンジンを停止し、ケーブルを はずします。

#### ●バッテリーを再接続したとき

エンジンを始動する前に、イグニッションをオンにしたまま約1分間保持します。電子機器の初期化が行われます。

長時間バッテリーの接続を外していたと きは、つぎの機能の初期化や再設定が 必要な場合があります。

- ・リモコン
- ・パワーウィンドウ
- ・日時
- ・ラジオの登録放送局

また、ストップ&スタート車では一度 バッテリーの接続を外すと数時間は停止 モードになりませんが、これは異常では ありません。

### 注意

電子機器に異常を感じたら、当社指定サービス工場にご連絡ください。



お車を 1 ヶ月以上使用しない場合は、 バッテリーの接続をはずしてください。

### ⚠警告

- ●バッテリーのプラス端子(+)とマイナス端子(-)を逆に接続しないでください。
- ●エンジンの回転中は、バッテリーの ターミナルから車両ケーブルをはず さないでください。
- ●バッテリーの車両ケーブル(+)を接続したまま充電しないでください。
- ●アイドリング状態になる前にバッテ リーのターミナルからケーブルをは ずさないでください。
- ●ケーブルのプラス端子とマイナス端子を絶対に接触させないでください。
- ●バッテリーは可燃性のガスを発生しますので、バッテリーの近くでは火気を避けてください。
- ●バッテリー液は腐食性の強い希硫酸です。万一皮膚にバッテリー液がかかった場合は、大量の水で洗い流してください。
- ●凍ったバッテリーを充電すると爆発 するおそれがあります。バッテリー が凍ったら新品と交換してください。
- ●電源を供給するバッテリーは 12V のものを使用してください。

### ⚠警告

- ●黒いケーブル (マイナスケーブル)を 車体に接続する際には、燃料系統や ブレーキホース/パイプに接触させ ないでください。
- ●ケーブルやエンジンルーム内の回転 部分や可動部分に接触しないよう注 意してください。

### 注意

- ●イグニッションをオフにして 2 分経 過してからバッテリーの接続をはず してください。
- ●バッテリーからケーブルをはずす前に、パワーウィンドウを閉めてください。

閉めていないと、充電後に再度の初 期化が必要になります。



バッテリーは硫酸や鉛などの有害物質を含んでいます。環境汚染防止のため、 正しく廃棄してください。

#### もしものとき

#### バッテリー上がり防止モード

バッテリーの電圧が一定レベル以下の場合、エアコンやリアウィンドウデフォッガーなどの多く電力を消費する機能が自動的にオフになります。オフになった機能は、バッテリーの電圧が回復した後、自動的にオンに戻ります。

#### エコノミーモード

エンジンが停止してからも、オーディオ機器などへの電源供給を最大30分行います。電源が切れると、マルチファンクションディスプレイにメッセージが表示されます。

エンジンを再始動すると、電源の供給が再開されます。

すぐにアクセサリーを使用したいときは、 エンジンを始動して数分間まわしてくだ さい。

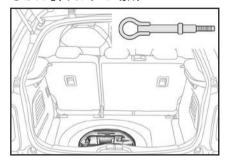
エンジンをかけていた時間の倍の間、アクセサリーを使用できます。ただし、この時間は $5\sim30$ 分に限られます。

### MEMO

- ●バッテリーが弱っている時は、エンジンの再始動ができなくなるおそれがあります。
- ●バッテリーの充電が不十分なときは、電源の供給時間が短くなることがあります。

### けん引されるとき

#### ●けん引ボルトの場所



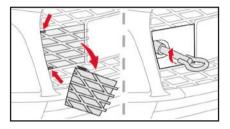
けん引ボルトはラゲッジルーム下に入っ ています。

#### ●けん引について

吊り上げずに(4輪が接地した状態)けん引されるとき

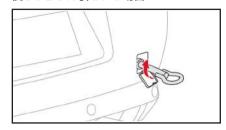
けん引時は、シフトレバーを $\mathbf{N}$  にしてください。

#### 前からけん引される場合



- 1. フロントバンパーのラグ(2箇所) にマイナスドライバーを差し込み、 こじってカバーをはずします。
- 2. 下部にあるダイヤモンド型のプラス チックを引いてカバーを取りはずし ます。
- 3. けん引ボルトが止まるまでねじ込み ます。

#### 後ろからけん引される場合



カバーの下側を押してはずし、けん引ボルトが止まるまでねじ込みます。

# 吊り上げて(2輪が接地した状態) けん引されるとき

けん引用の車輪に乗せて移動してください。

### ⚠警告

エンジンが始動していない状態でけん引される車両は、ブレーキペダルが重く効きが悪くなっています。けん引している前方の車両に追突しないよう注意してください。また、パワーステアリングも作動していません。ハンドルも重くなっていますので注意してください。

### 注意

- ●以下の場合、けん引は専門業者にご 依頼ください。
  - ・高速道路で走行中に車両が故障し た。
  - ・シフトレバーが N に入らない、ス テアリングのロックが解除できな い、またはパーキングブレーキが 解除できない。
  - ・2 輪が接地した状態でけん引される。
  - ・この車専用のけん引ボルトが使用できない。
- ●けん引されるときは、以下の点にご 注意ください。
  - ·シフトレバーは**N**にしてください。
  - ・50Km以内の距離を、低速(時速 30Km以下)で移動してください。
  - ・オートマチックトランスミッション にフルードを追加しないでくださ い。

### 注意

- ●この車より重量の重い車両でけん引 してください。
- 4 輪が接地した状態で車両がけん 引されるときは、必ずけん引ボルト を使用してください。
- ●けん引ボルト以外の箇所にけん引 フックをかけないでください。
- ●けん引される車両はステアリングの ロックを解除し、パーキングブレー キを解除してください。
- ●けん引される車両は、ハザードランプをオンにしてください。

# 車両データ・アクセサリー類・索引

識別表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8-2
外形寸法·····	8-3
アクセサリー類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8-4
索引·····	8-5
付録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8-8

- A 車台番号 (エンジンルーム内)
- B 車台番号(フロントガラス下側)
- C 認証ラベル
- D タイヤ仕様と車体塗色コードラベル タイヤとホイールサイズ、メーカー名、 適正空気圧、車体色などが記載され たラベルが、助手席側のピラー部に 張られています。

車のタイプや車両認識番号は登録証にも 記載されています。

当社純正部品は、当社販売店でお求めください。

当社の車本来の安全性や耐久性を損なわないためにも、純正の部品やアクセサリー類ので使用をお勧めします。当社純正部品以外の使用は、保証の適用外になります。

### ⚠注意

タイヤを交換するときは、必ず同サイズ同種類のタイヤを使用してください。他のタイヤを使用すると、安全走行に悪影響をおよぼします。

### 注意

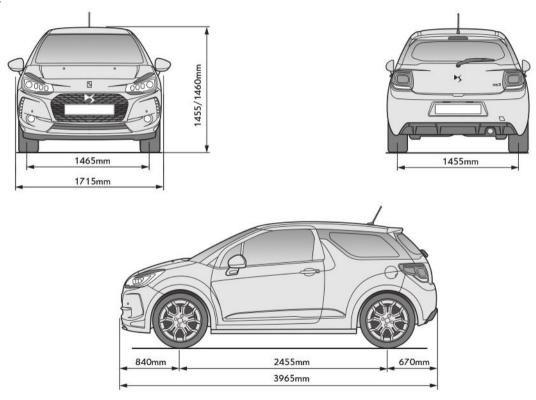
- ●タイヤのサイズによっては、タイヤ チェーンが装着できません。詳しく は当社販売店へお問い合わせくださ い。
- ●タイヤの空気圧は、走行前少なくと も月一回の割合でチェックしてくだ さい。必ず当社が指定する空気圧に 調整してください。



タイヤの空気圧が低すぎると、燃費が悪くなります。

8

### ●外形寸法



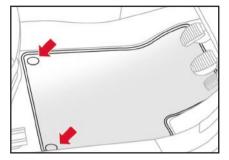
<sup>\*</sup>数値は予告なく変更されることがあります。

#### アクセサリー類

#### アクセサリー類

アクセサリー類は、当社純正部品を使用 してください。取り付けは、付属の取扱 説明書に従ってください。

#### フロアマット



取り付けるときは、フロアマットを正しい位置に合わせ、クリップで留めてください。フロアマットがしっかり固定されていることを確認してください。

### ⚠警告

- ●車両側に装備されている固定フックに適したフロアマットのみ使用してください。また、2枚以上のフロアマットを重ねて使用しないでください。ペダル操作の妨げになります。
- ●当社未指定のフロアマットの使用は、ペダル操作の妨げになるだけでなく、クルーズコントロール/スピードリミッター機能の使用の妨げにもなり、重大な事故につながるおそれがあります。

数字 12V電源ソケット・・・・・・ 5-13 5速エフィシェント・トロニック・ギアボックス・3-5 6速マニュアルトランスミッション・・・・・ 9、3-4  アルファベット  ABS (アンチロックブレーキシステム)・・・・ 3-14 ASR (トラクションコントロール)・・・ 3-14 ESC (エレクトロニックスタビリティコントロール)・・・ 3-14 ISOFIXチャイルドシート・・・・・ 1-15、1-16 USBボックス・・・・・ 12、5-13	エアコンディショナー (エアコン)・・・・フ、5-2 エアバッグ・・・・・・ 1-17 エアフィルター・・・・ 6-8、6-20 エコノミーモード・・・・ 7-16 エンジンオイル・・・ 6-21 エンジンオイルの点検・・・ 6-6 エンジンの始動・・・・ 3-2 エンジン加量インジケーター・・・ 4-11 エンジンルームの点検・・・ 6-4 オーディオ・・・・ 8-9 オートマチックトランスミッション・・・ 3-8 オートマチックトランスミッション・・ 3-8 オートライト・・・・ 4-16 オイル交換・・・・ 6-6
あ	
アクティブシティブレーキ・・・・・・・ 12、3-16 アラーム・・・・・・・・・2-9 イグニッションキー・・・・・・・2-2 イモビライザー(集中盗難防止システム)・・・・・2-5 インストルメントパネル・・・・・・ 11、14、4-2 ウィンドウウォッシャー・・・・・・・4-21	か8-3間接式タイヤ空気圧警告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

保安炎筒······1-24 方向指示器·····4-19

ボンネット・・・・・・・・・・7. 2-13

#

は

パーキングブレーキ・・・・・・・・・・・・・・・・3-3

ハザードランプ・・・・・・・・・・・4-19 バックミラー・・・・・・・・・・1-7 パッシング・・・・・・・・・・・・・・・・・・4-15

ホーン・・・・・・・・・・3-3





このオーディオには盗難防止機能が付いています。他の車両では使用できません。

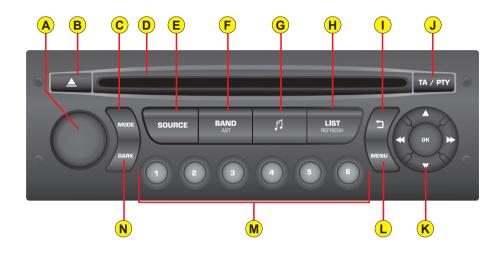
# オーディオ

6 スピーカー AM/FM チューナー付 CD プレイヤー

フロントパネル・・・・・・8-10
オーディオリモコン・・・・・・・8-1
基本操作・・・・・・・8-12
ラジオ・・・・・・8-14
CD · · · · · · · · 8-16
USBボックス・・・・・・8-18
Bluetooth®·····8-20
FAQ (良くある質問)······8-26

利用可能な Bluetooth® の機能、およびその表示内容は、携帯電話の種類とその設定、および契約内容によって異なります。詳細はお客様がお使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

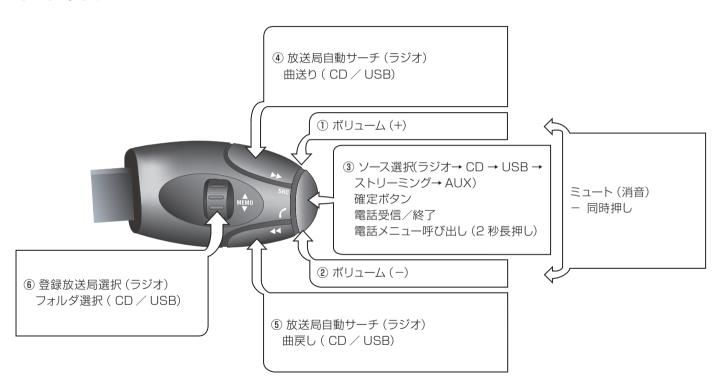
### フロントパネル



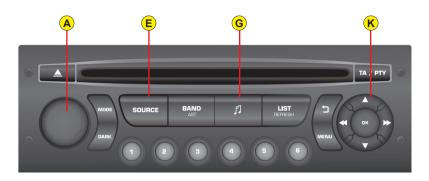
- A. 電源/ボリューム
- B. CD イジェクト(取り出し)
- C. ディスプレイ表示切替
- **D.** CD 挿入口
- E. ソース (ラジオ/CD/USB/ストリーミング/AUX)選択
- F. AM / FM 切替
- G. サウンド調整

- H. リスト表示
- I. キャンセル/前画面に戻る
- J. 未対応(日本国内)
- K. メニュー項目選択/確定
- L. メインメニュー表示
- M. 登録放送局呼び出し
- N. ブラックパネルモードボタン

### オーディオリモコン



### 基本操作



#### ●電源

スイッチ **A** を押すと電源が入り、再度押すと切れます。



イグニッションがオフの場合でも、オーディオの電源を入れることができます。 電源は最長でも30分後に自動的に切れます。

#### ●ボリューム

スイッチ A を回すとボリュームが増減 します。オーディオリモコン①②でもボ リュームの調節ができます。



自動音量補正機能がオンのときは、ボ リュームは車速に応じて自動的に調節 されます。



#### ●ミュート (消音)

オーディオリモコン①②を同時に押すと、 ミュート(消音)になります。 ミュートを解除するには、ボタン①②の どちらかを押します。

#### ●ソース選択

ボタン E またはオーディオリモコン③を押すたびに、ラジオ、CD、USB、ストリーミング、AUXの順にソースが切り替わります。

#### ●サウンド調整

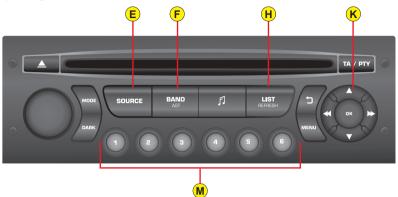
ボタン  ${f G}$  を押すと、調整画面がマルチファンクションディスプレイに表示されます。 各項目の設定はボタン  ${f K}$  で調節/選択します。

画面表示	調整内容
Musical ambience	音楽に合わせてあらかじめ設定された音質を選択します。
Bass	低音域の音量を調整します。
Treble	高音域の音量を調整します。
Loudness correction	ラウドネス補正の有無を設定します。
Balance Rear-Front	前後の音量バランスを調整します。
Balance Left-Right	左右の音量バランスを調整します。
Automatic volume	自動音量補正機能(車速感応式)の有無を設定します。



- ●ソース ( ラ ジ オ / CD / USB / AUX) ごとに、ラウドネス補正の設定をすることができます。
- ●サウンド調整で偏った設定をすると、音がひずむおそれがあります。
- ●調整画面中に数秒間操作を行わな いと、通常画面に戻ります。

### ラジオ



#### ●ラジオモードの選択

ボタン**E**またはオーディオリモコン③を押してラジオモードを選択します。

#### ●受信バンド選択

ボタン  $\mathbf{F}$  を押すたびに、次の順に受信バンドが切り替わります。

FM1 → FM2 → FM3 (AST) → AM

#### ●手動サーチ

ボタン **K** の上下ボタンを押すと、周波数が変わります。ボタン **K** の上下ボタンを押し続けると、大きく周波数が変わります。

#### ●自動サーチ

ボタン K の左右ボタンを押すと、自動サーチが開始され、受信可能な放送局が見つかったところで止まります。

ボタン K の左右ボタンを押し続けた場合は、その間の放送局をスキップし、ボタン K を放したところから自動サーチを再開します。

オーディオリモコン④⑤でも同様の操作をすることができます。



# MEMO

自動サーチで合わせたい放送局に止まらない場合は、電波状況が弱いなどが考えられます。手動サーチで放送局を設定してください。

8

#### サーチ感度

自動サーチでは、先に局地サーチ (LO)を行い、その後に遠距離サーチ (DX)を行ないます。

局地サーチ (LO):電波が強い/近くの 放送局をサーチします。

遠距離サーチ(DX):電波が弱い/遠くの放送局をサーチします。

すぐに遠距離サーチを行いたい場合は、 ボタン **K** を 2 回押します。

#### ●手動プリセット

自動サーチまたは手動サーチでサーチした放送局を各プリセットボタン M に登録します。「1 ~ 6」の中から登録したい番号のボタンを 2 秒以上押し続けます。



登録中は放送が一時的に途切れますが、すぐに元に戻ります。

#### ●自動プリセット

FM を選択しているときに、ボタン F を 2 秒以上押し続けます。マルチファンクションディスプレイに「FM AST」が表示され、受信しやすい 6 つの放送局が FM3 に登録されます。(自動プリセット前に登録されていた 6 つの放送局は消去されます)

登録完了時はプリセット「1」に登録された放送局が選択されます。

### MEMO

- ●受信可能な放送局が見つからない 場合は、自動プリセット前に登録されていた放送局が残ります。
- ●受信可能な放送局が6つ未満の場合は、各プリセットはブランクになります。

#### ●登録した放送局の呼び出し

ボタン F を押し、受信バンドを選択します。プリセットボタン M を押して、登録した放送局を呼び出します。

オーディオリモコン®でも同様の操作を することができます。

#### ●受信可能放送局リスト

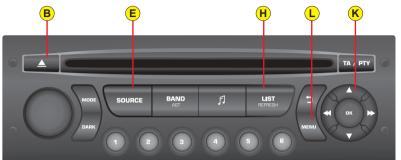
ボタン H を押すと、走行中のエリアで受信できる放送局のリストがマルチファンクションディスプレイに表示されます。 リスト中の放送局を選択するには、ボタン K の上下ボタンと OK ボタンで選択/決定します。

リストは 10 分ごとに更新されます。ボタン H を 2 秒以上押すと、いつでもリストを更新することができます。

#### ● RDS について

RDS (ラジオデータシステム) は、欧州で実施されている FM 電波帯のサービスで、国境を越えて移動しても常に同じ放送内容の局を探しながら受信し続けたり、今聴いている放送局の名前や放送中の曲名をラジオに表示させることができます。

お車のラジオには仕様によりこの機能を備えているものがあり、マルチファンクションディスプレイに RDS 設定項目が表示されますが、日本では RDS 放送が行われていないため、ご利用いただくことはできません。また、マルチファンクションディスプレイの受信画面に「RDS」マークが点灯/点滅することがありますが、異常ではありません。



#### ● CD モードの選択

以下の2つの方法があります。

- ·CD を挿入します。
- ・ボタン E またはオーディオリモコン③ を押して CD モードを選択します。(CD がプレイヤーに入っている時)

#### ●トラック選択

以下の2つの方法があります。

・ボタン K の左右ボタンでトラックを選択します。

右ボタンを押すと、次のトラックに曲送りになります。

左ボタンを1回押すと、現在再生中のトラックの最初に戻り、2回押すと1つ前のトラックに曲戻りします。

オーディオリモコン④⑤でも同様の操作をすることができます。

・ボタン **H** を押して、トラックリストを表示させます。

ボタン **K** の上下ボタンでトラックを選択し、**OK** ボタンで確定します。



#### ●早送り/巻戻し

再生中にボタン K の左右ボタンを押し続けると、早送り/巻戻しを行います。ボタン K を放すと通常の再生に戻ります。オーディオリモコン④⑤でも同様の操作をすることができます。

#### ●再牛オプション

2つの再生オプションが設定できます。



- イントロスキャン再生
- ・ランダム再生

設定は以下の方法で行います。 ボタン L を押してメインメニューを表示 させます。ボタン K の上下左右ボタンで 「オーディオ」の項目から再生オプショ ンを選択し、OK ボタンで確定します。

#### ● MP3 CD を聴く場合

このオーディオは MP3 フォーマットに 対応しています。 MP3 フォーマットで記 録された CD を挿入して正しく認識され た場合は、最初のトラックが再生されま す。



CD-R で複製したオーディオ CD は認識できないことがあります。

#### ●トラック選択 (MP3 CD)

ボタン H を押してフォルダリストを表示させます。ボタン K の上下ボタンでフォルダを選択し、OK ボタンでフォルダを開きます。ボタン K の左右ボタンでトラックを選択し、OK ボタンで確定します。

オーディオリモコン④⑤⑥でも同様の操作をすることができます。

#### ● CD イジェクト (取り出し)

ボタン B を押すと、プレイヤーから CD が出てきます。ソースは自動的にラジオモードに切り替わります。



ボタン  $\mathbf{B}$  を押して、 $10\sim15$  秒以内に CD を取り出さないと、CD は CD プレイヤーに自動的に戻されます。ただし再生は始まりません。

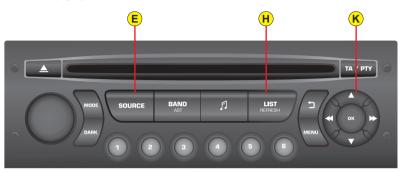
#### ● CD 取り扱い注意事項

- ·CD を落とさないでください。
- · CD の表面にほこりなどが付かないように保管してください。
- · CD の表面は直接手で触れないように 取り扱ってください。小さな傷や指紋 などの汚れが付くと、音とびなどが起 きることがあります。
- ・CD にステッカー類を貼り付けないでください。
- ・損傷を受けたり変形した CD を使用しないでください。
- ・CD は日光にさらしたり、熱源に近づけないように取り扱ってください。
- ·CD の表面が汚れている場合、やわらかくきれいな布で拭き取ってください。
- ・悪路走行など激しい振動があるときは、音とびすることがあります。

### 注意

気温が非常に高い場合は、保護システムが作動して CD プレイヤーが作動しなくなります。ただし、安全のために気温が 60℃以上または -10℃以下のときは CD プレイヤーを使用しないでください。

#### USB ボックス



USB ポートまたは外部音声入力端子に市販のケーブルでポータブルオーディオなどを接続し、音声をオーディオから再生することができます。

#### ● USB ポート

USB ポートに接続すると自動的に再生が始まります。すでに接続されているときは、ボタン E またはオーディオリモコン③を押して USB モードを選択します。



# MEMO

- ●接続するオーディオ機器の仕様により認識できないことがあります。
- ■認識可能なファイルフォーマットは MP3 (mpeg1 のレイヤー3のみ)、 WMA (9のみ)です。
- ●対応する USB 規格は 1.1、1.2、2.0 です。
- ●USB ポートに接続できる iPod は 第 5 世代以降です。



#### ●ルートメニュー選択

ボ タン H を 長 押 し して、「Folder」 「Artist」「Genre」「Playlist」の中から ルートメニューを選択します。ボタン Kの左右ボタンで選択し、OK ボタンで確 定します。

Folder: 階層にかかわらずすべての

フォルダをアルファベット順

に選択します。

Artist : ID3 タグのアーティスト名を

アルファベット順に選択しま

す。

Genre : ID3 タグの「ジャンル」を選

択します。

Playlist: .m3u、.pls、.wplのプレイ

リストに従います。

#### ●再生オプション

2つの再生オプションが設定できます。



- ・リピート再生
- ・ランダム再生

#### ●トラック選択

ボタン H を押してリストを表示させます。ボタン K の上下ボタンでフォルダを 選択し、OK ボタンでフォルダを開きます。ボタン K の左右ボタンでトラックを 選択し、OK ボタンで確定します。

その他は、CDの操作方法と同じです。

#### ●外部音声入力端子 (AUX)

ボタン E またはオーディオリモコン③を押して AUX モードをソース選択し、市販のケーブルを使用して外部音声入力端子に接続します。

操作は接続するポータブルオーディオな どの機器側で行います。

ボリューム調節は、まず接続する側の機器で主調節をします。その後、車両のフロントパネルやオーディオリモコンで調節することができます。



### 注意

- ●1 つのオーディオ機器を USB ポートと外部音声入力端子へ同時に差し 込まないでください。
- ●USB ポートに、オーディオ機器以 外の USB 装置やハードディスクな どを接続しないでください。オーディ オが故障するおそれがあります。



- ●第4世代までの iPod は外部音声入 力端子を使用してください。
- ●外部音声入力端子を使用している ときは、再生情報はポータブルオー ディオなどの画面に表示されます。

#### Bluetooth®





#### ●メインメニューから Bluetooth: Telephone -Audio メニューを表示する

「Bluetooth: Telephone - Audio」 メニューは、通話および Bluetooth の接続管理やデバイスの検索に使用します。

].

MENU ボタン **L** を押します。



3.

左右ボタン K を押して、 「Bluetooth: Telephone





OK ボタンを押します。



- ●マルチファンクションディスプレイに このアイコンが表示されていない場 合は、ラジオからの Bluetooth 操 作はできません。
- ●オーディオシステムの Bluetooth ハ ンズフリーシステムにより通話をし ている時にエコノミーモードに入っ た場合、その通話は約 10 分間保持 されます。
- ●曲目リスト、電話番号リストは半角 英数字のみ表示されます。日本語は 表示できません。

### ●雷話機との接続(ペアリング)



雷 話 機 の Bluetooth 機能をオンにして、外 部から検索可能な状態 に設定します(電話機 の説明書を参照)。



MFNU ボタン L を押し ます。

- 3. [Bluetooth: Telephone Audio] を選択し、OK ボタンを押します。
- 4. 「Bluetooth configurations」を選 択し、OK ボタンを押します。
- 5. [Perform a Bluetooth search] を選択し、OK ボタンを押します。
- 6. マルチファンクションディスプレイに 「Search in progress...」が表示さ れます。
- 7. 接続したい電話機をリストから選択 します。



電話機名の代わりに電話機の機種名 が表示される場合があります。

8.



マルチファンクション ディスプレイに仮想 キーパッドが表示され ます。 左右ボタン **K** と OK ボタンを使用して、 4 桁以上のコードを入 カルます。

雷話機の画面にメッ セージが表示されます。 手順8で設定したコー ドと同じコードを入力 します。

ペアリングに失敗した 場合は、一度イグニッ ションを OFF にして電 話機の雷源もOFFに するなどして、再度ト ライしてください。



コード入力の操作回数に制限はありま せん。

10. 接続を確認するメッセージが表示さ れます。以降はこの操作をしなくて もその電話器は自動的に接続され ます。

## ⚠警告

安全上の理由から、 Bluetooth ハン ズフリーシステムのペアリングは、車 両を停止し、イグニッションを ON に した状態で実施してください。

# MEMO

- ●一度に接続できる電話機は1台だけ です。
- ●利用できる機能はネットワーク、 SIM カード、および使用する電話機 の仕様(互換性)により異なります。
- ●ペアリング完了後、自動または手 動で電話帳の同期が可能になります (互換性のある電話機の場合)。
- ●エンジンを始動するたびに自動再接 続を可能にするには、電話機側での 設定が必要な場合があります。
- ●電話機から Bluetooth デバイスを検 索してペアリングすることもできます。

#### ●雷話をかける

#### 通話履歴からの発信



MENU ボタン **L** を押します。

- 2. 「Bluetooth: Telephone Audio」 を選択し、 OK ボタンを押します。
- 3. 「**Call**」を選択し、 OK ボタンを押します。
- 4. 「Calls list」を選択し、 OK ボタン を押します。
- 5. 番号を選択し、 OK ボタンで確定すると、発信を開始します。

## MEMO

- ●通話履歴には、接続した電話機により車両経由で行った発信と受信が含まれています。
- ●電話機により、通話履歴からの発信 ができない場合があります。

## 注意

電話機から直接発信することも可能です。電話をかけるときは安全のため車を停止してから発信してください。

#### 雷話帳からの発信



MENU ボタン **L** を押します。

- 2. 「Bluetooth: Telephone Audio」 を選択し、 OK ボタンを押します。
- 3. 「**Call**」を選択し、 OK ボタンを押します。
- 4. 「**Directory**」を選択し、 OK ボタン を押します。
- 5. 番号を選択し、 OK ボタンで確定すると、発信を開始します。

# MEMO

接続した電話機の電話帳によっては、 先に分類を選択する必要があります。

### ●電話を受ける

#### 受信時の操作

- 1. 受信通話があると、ベルが鳴り、マルチファンクションディスプレイに選択画面が表示されます。
- 2. OK ボタンを押して、通話を受けます。 オーディオリモコンの③を短く押す ことでも通話を受けることができます。



受信を拒否するには キャンセルボタン **|** を 押します。



通話を受けない場合は、ディスプレイ上で「**NO**」を選択し、確定することもできます。

8

### ●その他の機能

#### 通話中の機能

通話中にオーディオリモコンの③を長押しすると、マルチファンクションディスプレイに以下の選択画面が表示されます。メインメニュー→「Bluetooth: Telephone - Audio」 → 「Manage the telephone call」の順に選択しても同じ画面が表示されます。

#### Hang up: 通話の終了

このメニューを選択し、 OK ボタンを押すと、通話が終了します。

メインメニューから表示させた場合は、 「Terminate the current call」と表示 されます。

### Activate secret: 相手に聞こえなくする

このメニューを選択し、 OK ボタンを押すと、マイクがオフになって相手に音声が伝わりません。

メインメニューから表示させた場合は、「Activate secret mode」と表示されます。

#### 雷話帳の表示



MENU ボタン **L** を押します。

- 2. 「Bluetooth: Telephone Audio」 を選択し、 OK ボタンを押します。
- 3. 「**Call**」を選択し、 OK ボタンを押します。
- 4. 「**Directory**」を選択し、 OK ボタン を押します。
- 5. 電話帳が表示されます。

# MEMO

- ●電話帳が表示できるのは半角英数字 だけです。日本語の表示はできませ ん。
- ●ディスプレイに表示される電話帳の 内容は、Bluetooth 接続に依存し ます。(電話機によって送られない 機種もあります。)

#### 接続情報の表示



MENU ボタン**L**を押し ます。

- 2. 「Bluetooth: Telephone Audio」 を選択し、 OK ボタンを押します。
- 3. 「Bluetooth configurations」を選択し、 OK ボタンを押します。
- 4. 「Consult the paired equipment」 を選択し、 OK ボタンを押します。
- 5. ペアリングされているデバイスが表示されます。

## ●接続の変更

Bluetooth による電話機との接続には、ハンズフリー接続およびオーディオ接続が含まれます。通常はどちらの機能も自動的に接続されますが以下の手順によって個別にオン/オフできます。



MENU ボタン**L**を押し ます。

- 2. 「Bluetooth: Telephone Audio」 を選択し、 OK ボタンを押します。
- 3. 「Bluetooth configurations」を選択し、 OK ボタンを押します。
- 4. 「Connect/Disconnect an equipment」を選択し、OK ボタンを押します。
- 5. ハンズフリー接続の状況を変更する場合は「Telephone function」を、オーディオ接続の状況を変更する場合は「Audio streaming function」を選択し、 OK ボタンを押します。
- 6. 接続されているデバイスを選択し、 OK ボタンを押すと、接続が解除されます。接続されていないデバイスを選択し、 OK ボタンを押すと、選択したデバイスに接続します。

# MEMO

- ●電話機によっては、どちらかひとつ の接続しかできない場合があります。
- ●同時に接続できるデバイスは、ハンズフリー機能、オーディオ接続それぞれに1台のみです。

### ●ペアリングデバイスの削除

電話機を変更するときなど、ペアリング 情報が不要になった場合は、以下の手順 で削除します。



MENU ボタン**L**を押します。

- 2. 「Bluetooth: Telephone Audio」 を選択し、 OK ボタンを押します。
- 3. 「Bluetooth configurations」を選択し、OK ボタンを押します。
- 4. 「Delete a paired equipment」を 選択し、OK ボタンを押します。
- 5. ペアリングを削除したいデバイスを 選択し、 OK ボタンを押すとそのデ バイスは自動的に接続されなくなり ます。

# MEMO

ペアリングを削除しても再度ペアリングをすることによって接続することができます。

### ●音楽を聴く

### Bluetooth を使ったオーディオファイル の再生

Bluetooth 搭載の音楽再生機能付き電話機に保存した音楽ファイルを無線でカーステレオに送信して、車両のスピーカーで再生することができます。



 電話機のペアリング/接続をします。 手順は「電話機との接続(ペアリング)」の項を参照してください。



SOURCE ボタンまた はオーディオリモコン の③を押して、ストリー ミングソースを選択し ます。

- 3. 音楽が自動的に再生されます。
- ・ボリュームボタン①と②を同時に押す と、停止することができます。もう一 度同時に押すと、再生を再開します。
- ・音量の調節はデバイス側、ラジオ側双 方で行ないます。
- ノブ⑥を回すと、次の曲や前の曲にジャンプすることができます。
- ・音楽ファイルのいくつかの情報が画面 に表示されます。



- ●Bluetooth ファイル (プロファイル A2DP/AVRCP) をサポートした電 話機を使用する必要があります。
- ●ストリーミング再生は電話機の機能 に依存します。
- ●音質は、電話機からの送信品質に よって決まります。
- ●音楽ファイルの再生・停止などは、 電話機で操作しなければならない場 合があります。

## FAQ(良くある質問)

質問	回答	対応方法
ラジオの受信感度が徐々に悪くなり、記憶させた放送局が表示されず、すべて同じ周波数が表示されてしまいます。	周囲に放送局がなく、電波を受信することが できません。	その場所から移動してください。
	周囲に電波を遮るものがあり、電波を受信することができません。	
	アンテナが故障しています。	当社指定サービス工場にお問い合わせください。
USBメモリを接続してから、長い時間反応がありません。	USBメモリを最初に接続すると、メディアに 含まれる曲名やアーティスト名を読み込むた めに少し時間がかかります。	
USBメモリの音楽の再生に時間がかかっています。		該当のファイルを削除してください。また、ディレクトリの階層を浅くしてください。
自動再生が始まりません。	一部の機器は自動再生に対応していません。	機器の側で再生を行なってください。
	低音・高音、ラウドネスなどの音質設定は、 入力ソースごとに保存されています。	入力ソースごとに最適な設定を行ってください。
	エンジンを切ってもしばらく動作しますが、 最大 30 分で自動的に電源が切れます。	引き続きオーディオを使用したい場合は、エンジン を掛けてください。
ボリュームを上げても音が大きくなり ません。	「the audio system is overheating」 が表示されるときは、本体が過熱しています。	音楽再生をやめる、暖房を弱くする、換気をするな どして本体の温度を下げてください。
Bluetoothで電話機を接続できません。		Bluetooth 機能を ON にしてください。または、 探索可能な状態にしてください。
Bluetoothで接続した電話機の音量が小さくて聞き取れません。	受話音量はオーディオ本体と電話機の両方 で調節できます。	電話機の音量を上げる、または、オーディオの音量 を上げてください。

8

質問	回答	対応方法
電話帳に同じ宛先が複数載っています。	SIM カードと電話機本体の両方に同じ宛先が載っています。	SIM カードまたは電話機本体の電話帳のみを表示させてください。
電話帳の並び順がアルファベット順に なっていません。	電話機での並び順設定が優先されています。	電話機側で並び順を変更してください。
SMS (ショートメールなど) が受信できません。	SMS (ショートメールなど) の送受信には対 応していません。	
曲名や曲の時間が表示されません。	携帯電話の種類によっては、表示されないことがあります。	
	iPhone を Bluetooth で接続すると、USB 接続より Bluetooth 接続のほうが優先され ます。	一度 USB ポートからコードを抜き、再度 USB 接続を行なってください。

## 付 録

この取扱説明書は、お車のオーナーが最良の状態で車を使用し、維持できるように作成されています。

装備の解説は、このモデルの最上級仕様にもとづいています。

個々のお車においては、販売国の仕様によって、掲載されている装備のいくつかが該当しない場合があります。

テクニカルデータ、仕様、アクセサリーについては予告なく変更される場合があります。

取扱説明書内のイラストは、正確な描写を目的に作成されておりませんので、実車と一致しない場合があります。

オートモビル・シトロエン社の文書による許可を受けていない、この取扱説明書に掲載されている写真、イラスト、文章の一部または全部の転載、複写を禁止します。

## 編集発行 Groupe PSA Japan株式会社 2016/05